

アカマツに関する文献目録

昭和42年3月 (March, 1967)

農林省林業試験場関西支場

京 都・伏 見

ま え が き

当関西支場管内には、アカマツ林が広く分布し、地域の重要研究課題として研究が進められてきた。

また、一方林業試験研究推進体制近畿・中国・四国地区協議会においても、アカマツ研究は、この地域の共通課題として、大きくとりあげられ、とくに昭和38年の協議会で、アカマツについての研究を推進するためには、従来各方面における研究業績を、体系的に理解するうえで、まず文献の蒐集整理をすべきであるとの各府県の要望があった。以来当支場において蒐集整理にあたってきた。途中いろいろ困難な事情がおきたが、各方面の各種機関ならびに関係各位の絶大な御協力によって、一応のとりまとめを行なうことができた。ここに、各位の御協力にたいし深甚なる感謝を捧げるものである。また、これを担当した造林研究室藤森隆郎君の労を多としたことを付記する。

昭和42年3月

林業試験場関西支場長 江 畑 奈 良 男

1965年までにアカマツに関して発表された文献を集録したが、同時にクロマツの文献も含めた。アカマツに関する文献といっても基礎的研究から随想のようなものまであり、また種子から林産加工、松脂、マツタケにいたるまでの多岐にわたるが、そのすべてを集録の対象とした。

内容によって項目を細分することは困難であり、必要最小限度次のように大きくわけた。

経営（林政，経営，經理，測樹，造林のうち保育に関するものの1部）

造林（土壌，肥料，森林気象，生理生態，種苗，育種，更新，保育，植生など）

保護（樹病，マツタケ，木材腐朽，昆虫，鳥獣）

防災（砂防，理水，風雪害，気象）

林産（木材の形態，構造，物理，化学的性質，パルプ，フェイバーボードなど木材加工
利用に関するものすべて）

一つの文献でも内容が多項目にわたるものは，各項目ごとに掲載した。

発表機関の主なものを下記のようにわけ，各項目ごとにその順に配列した。

1. 学校関係（大学，旧高専など）
2. 日本林学会大会講演集
3. 日本林学会各支部大会講演集
4. 日本林学会誌
5. （国立）林業試験場関係
6. 林野庁，営林局関係
7. 各府県関係
8. その他

掲載書名の略記法は慣例に従った。例えば，

日本林学会大会講演集	日 林 講
林業試験場研究報告	林 試 報
東京大学演習林報告	東大演報

などであり，その他の略記についてもこれらに従って判断してもらいたい。

記載順序は年代順とし，著者名，題名（副題名），掲載書名，巻号，（発行所名），掲載頁，発行年の順に記した。

例

著 者 名	題 名	掲載書名, 巻号	掲載頁	発行年度
坂口勝美ほか3名	本数密度からみた天然生幼令 林の解析	林試報(93)	1~23	1957

発行所の明白なものは省略したが、単行本などの場合は発行所も記してある。文献集録にあたつては担当者が直接調べたもののほか、全国の試験研究機関に問い合わせ覚えてもらったもの、既存文献集より引用させてもらったものも含まれている。引用させてもらった文献集は下記のものである。

アカマツに関する文献目録（昭和32年までを主として九州大学林学図書館で整理）

広島県林業試験場

日本農学進歩年報（1号～13号）

松くい虫に関する文献 社会法人 林業薬剤協会

マツタケ文献目録（マツタケ—研究と増産— 別刷）マツタケ研究懇話会編

発行年度の不明の文献は各発表機関の最後のところにおいた。

なお、何年度研究報告という年度と実際に発行された年度にずれのある場合があり、本書では発行された年度にあわせてあるが、完全に統一されていない場合もあるので御注意願いたい。

まだまだ多く整理、補充せねばならないが一応現時点でまとめた。不備のところはお許し願いたい。

御協力いただいた全国の関係機関の皆様に厚くお礼申し上げます。

担当者 関西支場造林研究室 農林技官 藤 森 隆 郎

目 次

経 営	学 校 関 係	1
	日本林学会大会講演集	2
	日本林学会各支部大会講演集	3
	日本林学会誌	4
	(国立)林業試験場関係	5
	林野庁, 営林局関係	6
	各 府 県 関 係	8
	そ の 他	9
造 林	学 校 関 係	11
	日本林学会大会講演集	17
	日本林学会各支部大会講演集	25
	日本林学会誌	34
	(国立)林業試験場関係	41
	林野庁, 営林局関係	45
	各 府 県 関 係	56
	そ の 他	63
保 護	学 校 関 係	67
	日本林学会大会講演集	69
	日本林学会各支部大会講演集	74
	日本林学会誌	76
	(国立)林業試験場関係	79
	林野庁, 営林局関係	80
	各 府 県 関 係	84
	そ の 他	89

防 災 学 校 関 係	105
日本林学会大会講演集	105
日本林学会各支部大会講演集	106
日 本 林 学 会 誌	107
(国立)林業試験場関係	108
林野庁，営林局関係	108
各 県 関 係	109
そ の 他	110
 林 産 学 校 関 係	112
日本林学会大会講演集	113
日本林学会各支部大会講演集	113
日 本 林 学 会 誌	114
(国立)林業試験場関係	116
林野庁，営林局関係	117
各 県 関 係	117
そ の 他	119

1. 経 営

1. 学校関係 (大学, 高専等)

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
木 梨 謙 吉 他2名	林分成長測定報告 (第1回)	九州帝大演報 (18) 73~85	1950
井 上 由 扶	アカマツ中林形作業法の研究 (第1報) アカマツの天然更新稚樹	九州大演報 (19) 83~98	1951
石 黒 富 美 男 他1名	胸高以下におけるアカマツ, スギ樹幹曲線の 研究(1)	新潟農専学校 (1) 122	同
重 本 勝	京都地方におけるカイガンショウ, アカマツ の成長比較	西京大農学報 (2) 132	1952
石 黒 富 美 男	胸高以下におけるアカマツ, スギ樹幹曲線の 研究(2)	新潟農専学報 (2) 37	同
羽 田 清 五 郎	新潟市海岸におけるアカマツ林収穫表につい て	同 (2)	同
井 上 由 扶	アカマツ中林形作業法の研究 (第2報) 上木庇護下のアカマツ更新樹	九大演報 (22) 30~52	1953
同 他1名	アカマツ中林形作業法応用試験(Ⅰ) 試験地の設定と林分構成について	九大演集報 (1) 1~30	同
佐 藤 大 七 郎 他2名	林分生長論資料(Ⅰ) 立木密度のちがう若いアカマツ林	東大演報 (48) 65~90	1955
井 上 由 扶 他3名	アカマツ中林形作業法応用試験(Ⅱ) 下木広葉樹の材積表作製	九大演集報 (5) 13~30	同
同 他2名	アカマツ中林形作業法応用試験(Ⅲ) 第2試験地の設定と初期の林分構成および 成長について	同 (5) 31~48	同
同	アカマツ中林形作業法の研究 (第3報) 下木として生育する広葉樹の形態	九大演報 (28) 1~72	1957
同	アカマツ中林形作業法の研究 (第4報)	同 (30) 103~125	1958
同	同 (第5報)	同 (31) 61~94	1959
同	アカマツ林の中林形作業法に関する研究	同 (32) 1~265	1960
熊 谷 才 蔵	アカマツ葉面積の推定	九大演集報 (16) 1~8	1962
山 科 健 二	アカマツ単木の成長経過に関する基礎的研究	島根農大研報 (11) 80~85	1963
柿 原 道 喜 他3名	九州大学早良演習林の林分構成ならびに成長 量調査報告 (第1回)	九大演集報 (20)	同
同 他2名	同 (第2回)	同 (20)	同
山 科 健 二 他1名	成長錐によるアカマツ林木成長量の推定	島根農大研報 (13)	1965
山 畑 一 善	菊間のマツ択伐経営に関する研究(10) 石山家所有山林の進捗年数	愛媛大農演報 (3)	同

2. 日本林学会講演集

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
野 崎 伸 三 他1名	パルプ資材としてのアカマツの造林的考察	日林春講 昭12年 19(8) 101~105	1937
山 下 卓 一	藩制時代より行われつつあるクロマツの特殊 施業について	同 昭12年 19(12) 562~579	同
久 保 田 彦 三	アカマツ林の疎開度について	同 19(9) 167~170	同
松 村 隆 寿	アカマツのマツ脂採集について	同 19(9) 293~297	同
伊 藤 源 治	マツ脂採集事業について	同 19(12) 678~692	同
植 杉 哲 夫	一関地方産アカマツの単木材質に関する統計 的観察	日林講 昭13年 1021~1033	1938
内 田 光 治	アカマツ間伐材利用函製及びパルプ事業につ いて	同 昭13年 1129~1135	同
柳 田 貫 一 郎	マツ脂採取方法に関する一考察	日林春講 昭14年 412~414	1939
古 賀 明	枝打跡(残枝)より粗マツ脂を採集する方法 に就いて	同 昭14年 414~416	同
伊 藤 源 治	生マツ脂採取事業について, 二, 三の考察	同 昭14年 417~423	同
中 山 博 一	アカマツ単木材積測定に関する2, 3の研究	日林研論集 昭17年 361~ 366	1941
植 杉 哲 夫	岩手地方アカマツ天然林の林型と施業法(第 1報) アカマツ天然林の林型	日林春講 昭16年 318~326	同
寺 崎 渡	アカマツ林の森林施業法確立に関する調査研 究方法	アカマツ施業研論集 273~ 300	1943
麻 生 誠	アカマツ林の取扱について	同 301~ 329	同
山 本 光 政	アカマツ施業に対する考察	同 339~ 347	同
玉 利 長 助	二十有余年の実績よりみたるアカマツ林施業 の一端について	同 349~ 363	同
林 泰 治	朝鮮におけるアカマツ林施業上の諸問題	同 365~ 389	同
小 林 艦 一	津島事業区アカマツ林について	同 447~ 458	同
木 村 貫 一	アカマツ林の取扱について	同 459~ 461	同
中 馬 尚	アカマツ林の林分構成とその施業法	同 463~ 481	同
子 幡 弘 文	四国に於けるアカマツ林について	同 483~ 497	同
時 井 龍 作	宇和島地方のアカマツ林の特性及び取扱いに ついて	同 499~ 512	同
羽 方 亀	第3期アカマツ林の施業について	同 513~ 525	同

中山 博一	伐採木簡易求積法に関する二、三の考察 特にアカマツ樹幹を資料とする場合において	同 551～555	同
井上 由扶	アカマツ中林形作業法の研究(1)	日林春講	1950
同	アカマツ中林形作業法の研究(2) アカマツ天然更新稚樹の本数	日林講 (59回) 65～67	1951
山科 健二 他	アカマツ単木の生長に関する研究(1) 各種成長率についての2, 3の知見	日林講 (64回) 82～84	1955
山畑 一善 他1名	菊間のマツ択伐経営に関する研究(Ⅶ)	同 (69回) 71～73	1959
舩岡 学 他1名	菊間のマツ択伐経営に関する研究(Ⅵ) 林木の健全性	同 (69回) 236～238	同
山科 健二	アカマツの各種挾高と樹高との関係	同 (70回) 53～55	1960
坂口 安	アカマツ分収林業の分収歩合について	同 (70回) 24～26	同
山畑 一善 他1名	菊間のマツ択伐経営に関する研究(Ⅷ) 林分成長量の推定(1)	同 (70回) 93～97	同
黒岩 菊郎 他1名	クロマツ幹径の時間変化	同 (71回) 71～74	1961
山畑 一善 他1名	クロマツ択伐作業林に関する研究(Ⅰ) 林分生長量推定の一例	同 (71回) 36～38	同
同 同	クロマツ択伐作業林に関する研究(Ⅱ) 牟礼村クロマツ林の立木構成	同 (71回) 41～44	同
同 同	クロマツ択伐作業林に関する研究(Ⅲ) 土壌の理化学性	同 (74回) 45～47	1963

3. 日本林学会各支部講演集

著者名	題名	掲載書名	発行 年度
井上 由扶	アカマツ中林形作業法の研究(Ⅱ)	日林九州支研抄報 (2)	1950
同	同 (Ⅲ)	同 (3)	同
小松 禎三	アカマツ, スギ, ヒノキの理賠的輪伐期についての一考察	日林関西支講 (1) 46～	同
井上 由扶 他1名	アカマツ中林形作業法応用試験(Ⅰ)	日林九州支研抄報 (7)	1952
同 他3名	同 (Ⅱ)	日林九州支講 (8) 15～17	1953
同	アカマツ中林形作業法の研究(Ⅳ)	同 (8) 17～19	1954
同 他1名	アカマツ中林形作業法応用試験(Ⅲ)	同 (9)	1955
同 同	アカマツ中林形作業法応用試験(Ⅳ) アカマツ中林, アカマツ純林, 広葉樹薪炭 林の比較試験	同 (9) 73～75	同
山科 健二	アカマツ単木の成長に関する研究 (第2報)	日林関西支講 (5) 66～	同
高瀬 五郎	アカマツ林の胸高直径分配率について	同 (5) 90～	同
安井 鈞	アカマツ材積表の作成と成長量測定に関する 考察	同 (5) 102～	同
井上 由扶 他1名	アカマツ中林形作業法応用試験(Ⅴ)	日林九州支講 (10) 19～20	1956

山本久仁雄	ヒノキ造林地に侵入したアカマツの取扱いについて	日林関西支講 (6) 34~35	同
井沼正之 他2名	短期育成林業を目標とするアカマツ幼令林間伐成績	日林東北支講 (10) 55~58	1959
安井 釣 他1名	天然生アカマツ林, 林分材積表の作成	日林関西支講 (10) 6~	1960
平田善文	奈良県内におけるアカマツ林の実態について	同 (10) 10~	同
同	奈良県地方におけるアカマツ林の実態について	同 (11) 33	1961
梶谷 孝	アカマツ天然林の間伐について 特に金員収穫に及ぼす影響について	同 (11) 45	同
後藤 亮	アカマツの施業線決定の一方法	同 (11) 46	同
谷原 誠一	牟礼町におけるクロマツ択伐林業の問題点	同 (13) 8~	1963
藤本 幸司	四国瀬戸内海地方アカマツ林の直径の変動係数について	同 (13) 6~7	同
井上由扶 他2名	アカマツ林の施業試験	日林九州支講 (18)	1964
上野賢爾 他1名	アカマツ林の直径生長と断面積密度の関係について	日林関西支講 (14) 6~	同
山科 健二	アカマツ伐根による立木材積および成長量の推定	同 (14) 13~	同
山本久仁雄	風致林におけるアカマツの更新試験	同 (15) 22~	1965
山科 健二	アカマツ林の生長率査定	同 (15) 75~	同
細井 守 他2名	閉鎖に関する研究 (第3報) アカマツ林の年輪巾の変化について	同 (15) 81~	同
盛田 幸男 他2名	閉鎖に関する研究 (第4報) アカマツの直径対樹高比率の変化について	同 (15) 84~	同

4. 日本林学会誌

著者名	題名	掲載書名	発行年度
三浦伊八郎	林産物の特殊利用について	林学会雑誌 (34) 1~29	1926
佐多一至	一斉同令林内における各単立木の枝条量について	同 9 (7) 1~20	1927
麻生 誠	アカマツの肥大成長と上長成長との関係について (付) 肥大成長と枝条伸長並びに枝条伸長と上長生長との相互関係	同 11 (2) 1~18	1929
森川均一	森林及びクロマツの伸長生長と肥大生長との関係について	同 11 (5) 53~59	同
麻生 誠	本誌11巻2号の「アカマツの肥大生長と上長生長との関係について」の説明及び補足	同 11 (6) 51~58	同
小寺 農夫 他	風致的取扱いによるアカマツ割伐作業	同 14 (3) 14~27	1932
勝沼泰太郎	天然生ヒバ, アカマツ混交林の構造状態並びに其の施業に関する一考察	同 14 (8) 33~42	同
前田 半次	アカマツ根系と樹幹生長との関係	同 15 (12) 48~52	1933

真 田 武 夫	山陰山陽におけるアカマツ及びスギの幹材積 生長状態比較	同 16 (1) 95~105	1934
吉 田 龍 男	瀬戸内海岸景勝地に於けるアカマツ、クロマ ツ林に関する一考察	日林会誌 16 (9) 20~32	同
真 田 武 夫	マツ脂採取において連日切付と隔日切付とに よる採取量及び人夫賃の比較	同 18 (5) 5~11	1936
相 場 光 重	スギ、ヒノキ、アカマツ及びモミの上長成長 と撫育との関係	同 19 (12) 617~626	1937
久 保 田 彦 三	アカマツ林の疎開度について	同 19 (9) 167~170	同
山 下 卓 一	藩制時代より行われつつあるクロマツの特殊 施業について	同 19 (12) 562~579	同
井 上 由 扶	アカマツ中林形作業法の研究 (第1報)	同 32 (4) 125~	1950
植 杉 哲 夫	岩手地方アカマツ林の成長収穫並びに施業法 に関する研究に関連する二、三の事項につい て	同 32 (4) 159~161	同
篠 崎 哲 他2名	アカマツと他樹種との二段林経営(I)(英文)	同 41 (11) 423~429	1959
同	同 (II)(同)	同 42 (2) 41~48	1960
同	同 (III)(同)	同 42 (7) 251~255	同
山 畑 一 善	クロマツ択伐作業林に関する研究(4) 大町部落有林の進階年数	同 47 (7) 238~242	1965
同	クロマツ択伐作業林に関する研究(5) 牟礼第1固定試験地第一経理期の生長	同 47 (11) 377~383	同

5. 林業試験場関係

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
寺 崎 渡	アカマツの林木材積計算方法の比較研究並び に公式の調査	林試報告 (1)	1904
同	アカマツ、スギ、ヒノキ、モミツガ及びヒバ の単木幹材積計算補助表及び材積表	同 (8) 113~188	1910
山 本 和 蔵	アカマツ枝条量計算式の研究並びに計算補助 表	同 (11) 69~94	1915
同	アカマツ単木幹材積並びに胸高形数表	同 (16) 147~164	1918
同	アカマツの樹皮率について	同 (18) 181~196	1919
同	アカマツ林の収穫表	同 (21) 199~265	1920
同	樹幹の胸高以上任意の高さにおける直径算定 の補助表	林試彙報 (4) 75~84	1921
河 田 杰	一斉同令、アカマツ林内における個樹の樹形 調査	同 (4) 69~74	同
同	一斉同令の針葉樹林に於ける単木の胸高幹形 数に関する調査	同 (5) 65~72	同
山 本 和 蔵 他1名	丸太材積の計算法について	同 (7) 43~54	1922
同 同	アカマツの伐痕より胸高直径及び樹高を想定 する補助表について	同 (9) 13~23	同

同	同	末口直径に依る丸太材積算定の一法に就いて	同 (11) 61~70	1923
清 野 要		クロマツ樹幹の細り早見表	林試報告 (34) 201~239	1935
林 野 庁		アカマツ林分収穫表 (中国内海地方)	林試熊枝業報 (1)	1954
坂 口 勝 美 他3名		本数密度からみたアカマツ天然生幼令林分の解析	林試研報 (93) 1~23	1957
林 業 試 験 場		長野営林局管内、収穫試験地調査中間報告書 (滋野アカマツA種収穫試験地) (浅間 同)	林試収穫試報 (3)	1958
村 井 三 郎 他3名		岩手山麓のアカマツ(I) 樹高生長	林試青森支業報 (4) 9~18	同
上 野 賢 爾 他		アカマツ天然林の調査に関する一連の報告	林試関西支年報 (1)~(6)	1959 / 1964
大 友 栄 松 他3名		マツ脂採取と成長との関係について	林試研報 (122) 117~143	1960
安 藤 貴 他3名		アカマツ天然生除伐試験林の解析(I) 生育過程と相対生長	同 (144) 1~13	1962
同	同	アカマツ天然生除伐試験林の解析(II) 本数密度を中心とした解析	同 (147) 45~77	同
只 木 良 也		競争密度効果式を用いて検討した間伐と幹材 積収穫との関係、アカマツ林の場合	林試研報 (166) 1~22	1963
林 業 試 験 場		長野営林局管内、収穫試験第2次中間報告書 (滋野(アカマツ)A種収穫試験地) (浅間(同) 同)	林試、収穫試報 (13)	同

6. 林野庁、営林局関係

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
帝 国 森 林 会	本邦代表的優良林業	国土再建造技講演習	1924
小 寺 農 夫	四国地方における民間特殊林業(屋島地方マ ツ択伐作業) アカマツ天然更新法とマツ タケ発生との関係	高知林友 昭4年11月(116)	1929
岩 野 三 門	作業種について ソループ氏著書より	みやま 昭6年6月3(6)	1931
中 村 賢 太 郎	宮城県林業視察所感	青森林友 (208)	1932
田 中 波 慈 女	林学通論	高知林友 昭7年2月(132)	同
大 阪 営 林 局	嵐山風致林施業計画(二)	みやま 昭8年5(5)	1933
同	同 (三)	同 昭8年5(6)	同
吉 田 静 男	マツタケ山の林産施設	同 5(10) 11~	同
河 田 杰	大阪営林局管内視察の感想(第3クリの中林 について)	同 昭8年12月5(12)	同
井 上 由 扶	南部アカマツ林の施業	青森林友 (2)	1934
P. S. Troup	作業種論 (3~26)	同 246~274	1936 / 1938
大 原 富 雄	野辺地出張所部内に於けるアカマツに就いて	御料林 (126)	1938

伊藤源治	生マツ脂採取事業について二、三の考察	林曹会報 (269)	1939
経営部林業課	国有林産優良種子配給施設の現況と之が対策	みやま 昭15年9月 (31)	1940
青森営林局計画部調査課	アカマツ単木幹材積表に就いて	青森林友 (311)	1941
熊本営林局	葦北林業の概要	熊本局 昭17年	1942
深浦武	アカマツ施業法研究会に出席して	林曹会報 (309)	同
佐々木寿	中島村のクロマツ林採伐作業について	高知林友 昭18年1月 (264)	1943
宮崎榊	アカマツ施業法研究会所感	同 (311)	同
矢作琴治	置賜のアカマツ	林曹会報 (312)	同
植杉哲夫	アカマツ林造成法	国土再建造技講演集 (青森林協) 168~216	1947
井口伍郎	正常蓄積と立木度	みどり 昭24年8月	1949
小松禎三	アカマツ, スギ, ヒノキの理的輪伐期についての一考察	同 昭26年1月	1951
畑 巖 他	幼令林分の評価	同 昭26年12月	同
中村賢太郎	ヒバ林とアカマツ林	青森林友 40 (7)	1952
小暮保	磐城地方アカマツ林分収穫表説明書	東京 (2)	同
同	磐城地方アカマツ林	同	同
中川茂夫	ヒノキ, アカマツの較利について	東京局技術研究 (3) 155~	同
植杉哲夫	岩手地方アカマツ林の成長収穫並びに施業法に関する研究	収穫表調製業研資 (林野庁) (1)	同
木梨謙吉	鹿児島県J基本計画区 LVIII 森林区高山町地区林相マツ層森林標本調査	東京	1953
井上由扶	南部アカマツ林の施業	青森林友 (2)	1954
中村賢太郎	越後と会津	山脈 5 (10)	同
藤田直四郎 他1名	石見地方と出雲地方における天然生アカマツ林の成長比較について	アカマツに関する研論集 (日林会関西支部, 日林協関西支部, 大阪営林局) 217~224	同
横山 緑 他1名	アカマツ, ヒノキ混生林について (第1報)	同 225~245	同
竹内 定	ヒノキ下木植栽によるアカマツ天然林の生長経過について	同 246~253	同
岡 和 夫	近畿地方アカマツ林の成長並に林木構成に関する資料	同 254~276	同
寺崎 渡	アカマツ植栽林の構造上の特徴とそのマビキの仕方及び林の成長曲線について	同 277~285	同
曳地政雄 他1名	鳥取地方(大山山麓地域)アカマツ現実林分収穫表の調製	同 286~300	同
高瀬五郎	パルプ用材としてのアカマツの利用材積について	同 301~311	同
坂口勝美 他2名	立木密度からみたアカマツ幼令林の生産構造	同 312~327	同
武藤益蔵 他2名	滝沢演習林におけるアカマツ保残作業について	同 328~335	同
浜田 稔	アカマツとマツタケ	同 336~340	同
井上由扶	アカマツ中林形作業法応用試験報告書	熊本局 1~44	1956

山本久仁雄	ヒノキ造林地に侵入したアカマツの取扱	みやま (59) 65~69	同
林野庁, 林業試験場	中国内海地方アカマツ林林分収穫表調製説明書	収穫表調製業研資 (15)	同
同	近畿地方アカマツ林林分収穫表調製説明書	同 (16)	同
田中周	マツ林取扱上の問題点	みやま (76) 1~15	1958
横谷茂	食味談義	同 (97) 65~	1960
井上由扶	アカマツ林の施業	東京 (390)	同
同	アカマツ林の経営に関する応用試験調査	熊本局	1962
原田栄一他	アカマツ林の現況について	みやま (業研発) 43	1964
新井健三	アカマツ収穫予想表	長野林友 1 (抜刷)	同
大阪営林局	アカマツ立木材積表調製説明書	材積表調製業資 (53)	1965
山内倭文夫	中林の施業法に関する研究	東京局 (53)	
棚倉営林署	管内に於ける中林の取扱いについて	東京局報	

7. 各 県 関 係

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
窪田丹平	アカマツについて	宮城山林会報 昭8年12月 (24)	1933
三村鐘三郎	マツタケに関する研究	兵庫山林事報 昭9年9月 (142)	1934
麻生誠	アカマツ林の間伐について	静岡林業 昭11年 (194)	1936
飯島茂樹	アカマツ林の遺利生マツ脂の採取を奨む	栃木庁下野山林会 昭14年1月 (52)	1939
沼田生	アカマツ林寸言	防長林業 (山口山林会) 昭15年7月	1940
武地国光	ヒノキ造林地に侵入したアカマツの取扱いについて	高知造林研論集 昭30 49~51	1955
林野庁	林木育種事業指針	新潟林試研報	1956
中元六雄 他1名	県南アカマツ林林分収穫表調製説明	福島林指研報 (3) 16	1957
入口誠	アカマツ天然生林間伐試験 第1試験地における林分構成について	広島林試報 昭32年度 70~77	同
古瀬進	アカマツ林内採草試験	同 昭32年度 83~87	同
井上由扶	アカマツ林の経営	林業改良普及に関する講集 (山口庁)	1958
同	これからの森林施業における技術的方向—— 特にマツ林の施業法について——	大分農地林務部	同
同	アカマツ中林形作業法	福岡林務部	同
入口誠	アカマツ中林形作業法試験(I)(II)	広島林試報 昭33年度 111~116	同
三木円 他6名	八本松アカマツ試験地設定のための概況調査	同 昭33年度 66~78	同

後 藤 亮	アカマツ林林分収穫表調製の研究——本数密度による収穫表	同 昭33年度 123~130	同
同	アカマツ林林分収穫表調製の研究(Ⅱ) 林分材積表について	同 昭34年度 164~166	1959
山 畑 一 善 他4名	マツ択伐経営成立の可能性	愛媛林指報 (3) 1~33	同
古 瀬 進 他4名	せき悪改良造林事業地に対する経済林移行の 施業試験	広島林試報 昭34年度 81~103	同
入 口 誠	アカマツ中林型作業法応用試験(Ⅱ)	同 昭34年度 110~112	同
中 村 徳 孫	製材製品の原価(Ⅰ)——マツ材の主として小 中丸太を対象の製材歩止まり	同 昭34年度 137~139	同
木 村 隆 臣	アカマツ林(平地林における)の実態と施業 について	茨城森林経指研報 (3) 1~12	1960
後 藤 亮	アカマツ林林分収穫表調製の研究(Ⅱ) 生産目標に応じた施業線の決定	広島林試報 昭35年度 113~117	同
古 瀬 進	せき悪改良造林事業地に対する経済林移行の 施業試験(第2報)	同 昭35年度 72~106	同
後 藤 亮 他2名	アカマツの根元直径と胸高直径との関係	同 昭36年度 112~113	1961
同	アカマツ林林分収穫表調製の研究(Ⅳ) 樹高成長型に関する研究	同 昭36年度 108~110	同
同 他1名	アカマツ林林分収穫表調製の研究(Ⅴ) 樹高成長型に関する研究(2)	同 昭37年度 124~129	1962
大 北 英 太 郎	私有林特殊施業形態林の実態について(第3 報) アカマツ、ヒノキの2段林形式	鳥取林試研報 (6)	1963
高 橋 幸 雄	アカマツ林実態調査(第1報)	福井林試報 (1) 8~23	同
後 藤 亮 他1名	アカマツ除間伐試験——試験地の設定	広島林試報 昭38年度 70~72	同
入 口 誠	アカマツ林の環境調査——天然更新林分の成 長量調査	同 昭38年度 76~83	同
山 本 恒 美	アカマツ林施業改善調査	石川林試研報 (1) 119~131	同
広島県林業試験場	アカマツ林施業体系化試験(第1報)	広島林試報 昭39年度	1964
後 藤 亮	アカマツ林林分収穫表調製の研究(第6報) ——樹高生長型の研究(3)	同 昭39年度 83~85	同
同	アカマツ直播による保育形式比較試験(第1 報) 試験地の設定	同 昭39年度 86~87	同
入 口 誠	アカマツ林の環境調査(第3報) ——天然更新林分の成長量調査(2)	同 昭39年度 71~73	同
高 橋 幸 雄 他1名	アカマツ林実態調査(第2報)	福井林試報 (2) 19~58	同
山 本 恒 美	アカマツ林施業改善調査	石川林試研報 (2) 105~114	同
高 橋 幸 雄 他1名	アカマツ林実態調査(第3報)	福井林試報 (3) 36~75	1965
大 北 英 太 郎	アカマツ要除伐林分実態調査資料(1~18)	鳥取林試 昭40年度	同

8. そ の 他

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
林 学 協 会	アカマツ及びスギ林の景観	林学協会集誌 明17年 (36)	1884

塩田正逸(訳)	中林及び保残木作業の土地期望価	大日本山林会報	明38年8月 (273)	1905
大日本山林会報	マツタケの収入で村費と学校基本財産 (京都府南桑田郡篠村)	同	(300) 42	1907
中村三郎	アカマツ林の保続的施業法	同	明41年9月 (310)	1908
今牧棟吉	アカマツ林に対する最も有利なる保続的施業 法	同	明41年10月 (311)	同
近野近吉	同	同	明41年12月 (313)	同
同	同	同	明42年2月 (315)	1909
大日本山林会報	東京とマツタケ	同	(324) 50	同
寺崎渡	アカマツ林の施業法に就いて	同	大2年1月 (362)	1913
本多静六	造林学各論針葉林木編	林学協会集誌	大8年	1919
鎚木徳二	ユナーク氏のアカマツ林間伐法	大日本山林会報	大13年2月 (495)	1924
川島秀男	平壤附近主要炭石鉱に於けるアカマツ坑木の 需給状況(二)	朝鮮山林会報	昭3年3月 (37)	1928
野沢六郎	生マツ脂採取奨励について	人と山	昭16年5月(133)	1941
林泰治	アカマツ用材林施業に於ける二、三の問題に ついて	朝鮮山林会報	(212)	1943
植杉哲夫	アカマツの伐期令	林業技術(興林こだま改)	(95)	1948
中村賢太郎	スギ林業とアカマツ林	同	(117)	1951
渡辺芳夫	アカマツは果して亡国樹か	同	(130) 5~6	1952
林省三	日本は「マツの国」である	グリーン・エーシ	昭29年(9)	1954
エムゲイビンチュウク	ソ連におけるマツ林の伐採と造林	同	昭29年(9)	同
植杉哲夫	いたるところアカマツ	同	6(3) 42~43	1956
島本義信	アカマツ林分収穫表の調製	林業技術	(182) 37	1957
岡崎文彬	牟礼村のクロマツ展示林	山林	(883) 39~46	同
井上由之	アカマツの中林作業	同	(890) 11~16	1958
八重倉優 他2名	鹿児島県の片根マツ林業	早期育成林業		同
川名明	唐沢アカマツ林について ——波丘地における優良農用林——	波丘地農研報(2)	41~52	1959
加藤善忠	石岡地方のマツ林の施業	林業技術	(217) 12~17	1960
佐藤敬二	日本のマツ(I) 人工造林編	全国林業改善協		1962
同	日本のマツ(II) 天然更新編	同		同
同	日本のマツ(III) 経営編	同		同
四手井綱英	アカマツ林の造成——基礎と実際——	(地球出版)		1963

2. 造 林

1. 学校関係（大学，高専等）

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
佐 藤 義 夫	赤松種子の試験	札幌農林学会報 (38)	1916
植 木 秀 幹	アイグロマツの産地	水原高農學術報 18 (8)	1925
森 川 均 一	赤松とクロマツとの中間的性質を有する葉の解剖学的研究	九大農学部学芸誌 (2)	1926
佐 藤 敬 二	シラハタ松の植物学的研究 特に葉の解剖学的性質	東大演報 (15)	1931
同	マツに関する基礎造林学的研究 (第1報) 毬果の大小が種子の品質並びに種苗の生育に及ぼす影響	同 (16) 1~28	1933
同	松縄用マツに関する解剖分類学的研究	同 (17)	同
同	マツに関する基礎造林学的研究 (第2報) 結実性の遺伝並びに苗木の性現象について	同 (20)	1934
田 中 祐 一	海岸砂丘に生立する黒松の構成状態	九大演報 (7) 187~214	1935
川 出 博	森林立地の地質学的岩石学的研究 (四国西部におけるスギ, ヒノキ, アカマツの生長とその母岩との関係)	東大演報 (22)	1936
左 藤 敬 二	マツに関する基礎造林学的研究 (第3報) 苗木の芽条並に根系の形式とその床替との関係	同	同
尾 中 文 彦	樹木の肥大生長偏倚に関する研究 特にアテの形成を伴う偏心生長の原因的考察	京大演報 (10) 1~75	1937
玄 信 圭	日光照射度及び土壌内含水度を異にする場合におけるアカマツ及びヒノキの種子発芽度及び幼植物発育度の比較	九大農学部芸誌 昭12年10月	同
高 原 末 基	マツ樹幹彎曲の一因について	東大演報 (26) 1~33	1939
中 村 得 太 郎	アカマツにおける種子の形状比及び色の分類的価値	同 (29) 1~47	1940
高 原 末 基	アカマツ稚苗の芽条に関する一考察	東大演報 (30)	1941
山 崎 次 男	朝鮮南部におけるテウセンマツとアカマツの混淆林について	京大演報 (17)	1942
平 吉 功 他1名	森林植物の細胞学的並に遺伝学的研究 1.2.3 毬果植物の染色体数	京大農学部講演習 (2)	1943
渡 辺 治 人 他1名	キリシマアカマツ林の樹幹における容積重の分布について	九大演報 (15) 1~	1947
片 山 茂 樹 他2名	九州における松及び杉の品種並に種子の産地と其生育状態との関係	同 19~	同

陳 内 巖	アカマツの根端細胞における核分裂の日週期	東大演報 (35) 27~	同
同	コルヒチン処理により育成した二、三針葉樹の倍数体	同 15~ 25	同
芝 本 武 夫 他	林木稚苗の水耕法に関する研究 (第1報) 栄養液の組成	東大演報 (36)	1948
同	林木稚苗の水耕法に関する研究 (第2報) 栄養液中に N K ₂ O P ₂ O ₅ 三要素の相対的濃度と林木稚苗発育との関係	同	同
同	林木稚苗の水耕法に関する研究 (第3報) 栄養液の反応が稚苗の発育に及ぼす影響 (I)	同	同
Ryokiti Toda	The conversion of Buds into Roots in the Leaf-Bundle Cuttings of Pine (マツの葉束挿でみられた芽から根への変換)	同	同
同	Rooting Response of Leaf-Bundle Cuttings of Pine (マツの葉束挿からの発根)	同	同
矢 沢 亀 吉 他	同一立地におけるアカマツ及びヒメコマツの丸太直径と心材部直径並に辺材率との関係	岐阜農専学術報 昭23. 3月	同
伊 藤 悦 夫	クロマツに関する基礎的研究 クロマツ種子の物理的諸性質とその発芽の関係について	静岡農専報 (1)	1949
中 山 治 朗	樹木水耕における通気量の影響	京大演報 (18)	1950
尾 中 文 彦	摘葉、摘芽、輪截、光の遮断等の処理が常緑針葉樹の成長、特に肥大成長に及ぼす影響	同	同
同	樹木の肥大生長の縦断的配分	同	同
芝 本 武 夫 他	林木稚苗の水耕法に関する研究 (第4報) 栄養液の反応が稚苗の発育におよぼす影響 (II)	東大演報 (39)	同
門 田 正 也	クロマツの蒸散量について	東大立地研報 (4) 41~48	同
千 葉 宗 男	樹木の心材形成について (第1報) クロマツ樹内における心材部存在状況について	九大演報 (18) 59~70	同
木 梨 謙 吉 他2名	林分成長測定報告 (第1回)	同 73~85	同
外 山 三 郎	松の不稔性について	宮崎大学時報 (1)	同
柴 田 信 男	スギ、ヒノキ、アカマツの造林学的取扱に対する基礎的考察	京大演報 (2) 19~32	1951
井 上 由 扶	赤松中村形作業法の研究 (第1報) 赤松の天然更新稚樹	九大演報 (19) 83~98	同
佐 藤 敬 二	中桂子の林木種子に及ぼす影響 (II) 放射の強さとアカマツ種子の発芽並に稚苗の生育との関係 (英文)	九大農学部 学芸誌 13(1~4)	同
郷 正 士	二、三林木種子の吸水経過	東大演報 (39)	同
同	水がクロマツの種子に入る場所と速さ	同 (41) 51~56	同

黒石 富美男 外1名	胸高以下におけるアカマツ、スギ樹幹曲線の研究(1)	新潟農専学報 (1) 122	同
扇田 正二 他3名	林分の生産構造の研究(予報) アカマツ植栽疎密試験における若干の解析	東大演報 (43) 49~57	1952
郷 正士 他1名	クロマツの種子の発芽にともなう貯蔵物質の変化	同	同
佐藤 敬二 他2名	海岸クロマツ防風林の林内風速分布に関する一例	九大演報 (20) 45	同
沖村 義人	クロマツ種子の樹冠及び球果における着生部位と発芽生との関係	島根農専研報 (2) 36	同
石黒 富美男	胸高以下におけるアカマツ、スギ樹幹曲線の研究(2)	新潟農専学報 (2) 37	同
重本 勝	京都地方におけるカイガンショウアカマツの成長比較	西京大農学報 (2) 132	同
船引 洪三	球果の人工乾燥に関する研究(第1報) 赤外線乾燥電球のクロマツ種子発芽に及ぼす影響	新潟大農学報 (2) 47	同
伊藤 悦夫	クロマツ及びアカマツの耐潮風性について	静岡大農研報 134	同
井上 由扶	アカマツ、中林形作業法の研究(第2報) 上木庇護下のアカマツ更新樹	九大演報 (22) 30~52	1953
井上 由扶 他1名	マカマツ中林形作業法応用試験(1) 試験地の設定と林分構成について	九大演集報 (1) 1~30	同
伊藤 悦夫 他2名	土壌水分のちがいがアカマツ、クロマツの苗木の育生におよぼす影響	静岡大農報 (3) 144~152	同
中村 克哉 他1名	Anatomical characters of Gall-wood caused by Cronartium quercuum on "Akamatsu" (Pinus densiflora)	東京農工大学術報 (2) 11~16	同
佐藤 大七郎	土およびサトウ水の吸収力とたねの発芽	東大演報 (1) 46	1954
山崎 次男 他	赤松品種に関する研究(第3報) 針葉の樹令に伴う変化について(独文)	西京大学術報 2 (5) 155~164	同
佐藤 大七郎 他2名	材分生長論資料(I) 立木密度のちがう若いアカマツ林	東大演報 (48) 65~90	1955
同	スギ、ヒノキ、アカマツの蒸散作用におよぼす風の影響	同 (50) 27~35	同
井上 由扶 他3名	アカマツ中林形作業法応用試験〔2〕 下木広葉樹の材積表作成	九大演集報 (5) 13~29	同
同 他2名	アカマツ中林形作業法応用試験〔3〕 第二試験地の設定と初期の林分構成および成長について	同 31~48	同
原 勝 他4名	海岸砂丘における黒松造林不成績地の改善に関する研究(II)	鳥取農学会報 10 (3) 36~55	同
田島 良男	松類其他針葉樹幼植物に対する日長効果幼形と日長の関係	鹿児島大学農学報 (4) 127~136	同
同	クロマツ幼植物の針葉発出に対する光中断の効果について	同 131~133	同

同	他3名	アカマツ及びモドウマツ幼植物の針葉発出に対する初期短日効果	同	134~136	同
同	他2名	アカマツ, リウモウマツに対する低温処理効果(予報)	同	140~142	同
石戸谷幸造	他1名	藤沢校舎敷地内のクロマツの枝張りに関する研究	日大林会報(16)	13~22	同
佐藤大七郎		スギ, ヒノキのマキツケナエの耐乾性とくに樹種のあいだのちがいについて	東大演報(51)	62~66	1956
橋詰隼人		マツの接木に関する2・3の実験	鳥取農学報	62~66	同
外山三郎	他1名	四位性クロマツ材幹の特性	宮崎大学芸研報	1(2) 137~146	同
同		四倍性クロマツの針葉の葉緑粒	同	1(2) 147~151	同
斉藤孝蔵		シラハタマツの特性と造材的価値に関する研究	山形大学紀要(農学)	2(2)	同
三宅登	他1名	アカマツ, クロマツの種子の大きさが稚苗の成長におよぼす影響	島根農大研報(4)	87~92	同
井上由扶		アカマツ中林作業法の研究(Ⅲ) 下木として生育する広葉樹の形態	九大演報(28)	1~72	1957
原勝	他1名	砂丘地におけるカプセル使用によるクロマツの実播造林について(Ⅰ)	鳥取農学会報(11)	125~130	同
斉藤雄一		Artificial control of sex differentiation in Japanese Red pine and Black pine strobiles	鳥取大農紀(3)	1~29	同
三宅登	他1名	アカマツ, クロマツ球果の時期的発育経過について	島根農大研報(5)	76~80	同
斉藤孝蔵		肥料木混植が海岸クロマツ林の生育におよぼす影響(Ⅰ) ニセアカシヤ混植の場合	山形農林学会報(12)	61~66	同
井上由扶		アカマツ中林形作業法の研究(第4報)	九大演報(30)	103~125	1958
三宅登	他1名	クロマツ種子の大小が発芽力並びに稚苗育成におよぼす影響	島根農大研報(6)	139~144	同
石橋秀弘		スギ及びアカマツ床替における深植の影響について	同	(6) 148~153	同
伊藤悦夫	他1名	クロマツの特性に関する研究 小笠国有林に於けるクロマツ造林地のアカマツ林化について	静岡大農研報(8)	87~93	同
吉川勝好	他2名	林木のつぎ木とその育種への応用(Ⅱ) マツ属のツギ木植物から得た花粉の機能	京大演報(28)	37~54	1959
小笠原健二		マツ類のサシ木に関する研究(Ⅰ) クロマツサシ穂の葉量の多少が発根におよぼす影響	同	(28) 64~67	1959
同		マツ類のさし木に関する研究(Ⅱ) アカマツのさし木の発根におよぼす母樹の年令の影響	同	(28) 68~72	同

同	マツ類のさし木に関する研究(Ⅲ) クロマツのサシ木の発根に及ぼすホルモン 処理の影響	同 (28) 73~78	同
橋 本 英 二 他1名	アイグロマツ種子の重さのちがいが発芽およ びその後の成長におよぼす影響	同 (28) 85~89	同
勝 田 柁	マツ類種子の成熟ならびに発芽過程に関する 生理学的研究(Ⅰ) 種子蛋白質の変遷	東大演報 (55) 125~159	同
井 上 由 扶	アカマツ中林作業法の研究(Ⅴ)	九大演報 (31) 61~94	同
竹 岡 政 治	主要樹木の花粉における大きさの頻度曲線に ついての考察(Ⅰ) 特にマツ, カシ属花粉	西京大演報 (3) 21~27	同
山 崎 次 男 他1名	アカマツ品種に関する研究(特報)	同 (4) 1~5	同
柴 田 信 男	林木種苗の栄養生理に関する研究(Ⅶ) スギ, ヒノキ, アカマツ及びクロマツ稚苗 における肥料要素含有量に関する2・3の綜 合的考察	京大演報 (26) 181~206	1960
井 上 由 扶	アカマツ林の中林作業法に関する研究	九大演報 (32) 1~265	同
山 崎 次 男 他1名	アカマツ品種に関する研究(第5報) 各地産アカマツ幼令木と母樹の諸因子とに ついての関係	京都府大演報 (4) 1~5	同
上 田 弘 一 郎 他2名	マツ類の種間交雑における受精について(Ⅱ)	京大演法 (33) 137~155	1961
小 笠 原 健 二	クロマツ, アカマツのさし木の発根におよぼ す用土の理学的性質の影響	同 (33) 361~367	同
橋 詰 隼 人	アカマツ花性分化の人工管理(Ⅳ) 花性分化におよぼす袋掛および施肥の影響	鳥取大演報 (2) 1~8	同
同	アカマツ花性分化の人工管理(Ⅲ)	鳥取大農学会報 (13) 141~149	同
同	クロマツ花性分化の人工管理(Ⅳ) 花性分化におよぼす袋掛けおよび施肥の影 響	鳥取大演報 (2) 1~8	同
同	クロマツ花性分化の人工管理(Ⅱ) 花性分化に及ぼす摘葉処理の影響	同 (2) 9~13	同
三 宅 登 他1名	アカマツさし木クローンに対するN濃度の影 響	島根農大研報 (9) 55~60	同
永 野 正 造	マツの栄養繁殖に関する研究 空中取木の枝の条件が発根におよぼす影響	岩手大農報 5 (2) 104~113	同
岡 本 健 治	クロマツ26号木の特性(第6報) 時期毎の細胞形成について	宇都宮大演報 (1)	同
同	クロマツ26号木の特性(第7報) 穂果と種子の大きさと形状について	同 (1) 23~30	同
岩 村 通 正	アカマツ, クロマツ種間雑種における形態学 上の特性(第7報) 外部形態と針葉の内部形態との比較	岡山大農学報 (17) 19~25	同
熊 谷 才 藏	アカマツ葉面積の推定	九大演集報 (16) 1~8	1962
橋 詰 隼 人 他1名	林木の受精機構に関する研究(Ⅱ) クロマツの生殖器官に存在する花粉管生長 抑制物質	鳥取農学会報 (14) 93~97	同

同	アカマツ花性分化の人工管理(V) 花性分化と呼吸	同 (14) 98~101	同
小笠原隆三 他1名	クロマツの生長物質および抑制物質(II) インドール酢酸の存在	同 (14) 102~106	同
沖村義人	マツ類のサシ木に関する研究(VII) さし土含水率と発根率について	島根農大研報 (10) 133~136	同
三宅登	アカマツ, クロマツ採取園に関する基礎的研究(I) クロマツの着果	同 (10) 146~153	同
門田正也	海岸砂地のクロマツの塩害に関する生理生態学的研究	名古屋大演報 (2) 1~95	同
近藤芳五郎 他1名	アカマツの芽の生長物質	北大演報 21 (2) 317~322	同
岩村通正 他1名	アカマツ, クロマツ種間雑種における形態学上の特性(第2報) 外部的特徴による雑種系列の鑑別	岡山大農学部学術報 (19) 29~36	同
稲森幸雄 他2名	クロマツ及アカマツの吸水種子に対するX線の影響	京大演報 (34) 97~106	1963
OGASAWARA, R. et. al.	Eine präliminare Mitteilung über physiologische Untersuchung über die Alterschwäche der roten Kiefer (Pinus densiflora)	鳥取農学会報 (16) 48~53	同
遠山富太郎 他1名	アカマツの遺伝的指標としての葉長	島根農大研報 (11) 67~72	同
山科健二	アカマツ単木の成長経過に関する基礎的研究	同 (11) 80~85	同
竹岡政治	主要樹木の花粉における大きさの頻度曲線についての考察(1) 特にマツ, カシ属花粉	西京大演集報 (3) 21~27	同
渡辺政俊 他2名	マツ類のさし木の発根に関する研究(第1報) 発根に及ぼす2・3の環境因子について	京大演報 (35) 1~18	1964
小笠原健二 他1名	林木のさし木に関する研究 とくに植物ホルモンのバランスと発根との関係	同 (35) 19~38	同
古野東州	林木の生育におよぼす食葉性害虫の影響	同 (35) 177~206	同
関尾雄偉	アカマツ同令単純林における材積, 重量, 熱量の成長に関する研究	九大演報 (38)	同
柿原道喜 他3名	九州大学早良演習林の林分構成ならびに成長量調査報告(第1回)	九大演集報 (20)	
同 他2名	同 (第2回)	同	同
古野東州	生育開始前の摘葉がアカマツの生長, とくにその年の上長生長におよぼす影響	京大演報 (36)	1965
渡辺政俊 他2名	マツ類のさし木の発根に関する研究(第2報) 噴霧装置によるアカマツの発根効果について	同 (36)	同
古野東州	マツカレハの被害をうけた壮令アカマツ林の生育	同 (37) 9~24	同
吉川勝好 他1名	ツレマツの遺伝と育種に関する研究(第1報) 母樹間におけるタネの形質と発根の差異	同 (37) 77~101	同
郷正士	アカマツのタネの発根と種皮, 光, 冷処理の関係	東大演報 (59) 1~18	同

遠山富太郎 他1名	アカマツ, クロマツ混植の一事例	島根農大研報 (13)	同
山畑一善	菊間のマツ択伐経営に関する研究(10) 石山家所有山林の進階年数	愛媛大農学部演報 (3)	同

2. 日本林学会講演集

著者名	題名	掲載書名	発行年度
野崎伸三 他1名	パルプ資材としての赤松の造林的考察	日林春講 昭和12年度 101~105	1937
狩野鉄次郎	赤松種粒の大小が所産苗木生長に及ぼす影響	同 昭和12年度 32~42	同
山下卓一	藩制時代より行われつつある黒松の特殊施業について	同 562~579	同
久保田彦三	赤松林の疎開度について	同 167~170	同
佐々木梧郎	下越地方における杉, 赤松混生天然林に就いて	同 昭和14年度 296~307	1939
尾中文彦	針葉樹の偏心生長に伴う解剖学的異常について	同 578~584	同
松下規矩	極盛相概念と安定相概念	同 241~243	同
浅川林三	矮林の萌芽に関する研究(第1報) 伐採季節と萌芽との関係	同 191~196	同
松下規矩	アカマツ, クロマツの植栽密度及混植との関係	同 昭和16年度	1941
中馬 尚	赤松林に関する研究(1) 特に中国山陽並に近畿地方における赤松林の分布とその林分構成	同 300~304	同
西本義則	山口事業区苗落造林地におけるモミ, ヒノキ並に天然生アカマツの生長経過について	同 327~332	同
平野考二	奈良市付近に存するアカマツ, スギ, ヒノキ天然生混生林についての一考察	同 404~411	同
明永久次郎 他	矮林の萌芽に関する調査	同 425~430	同
小幡 進 他	フィルター使用による苗木生長促進法試験について(第1報)	日林研論集 昭和17年度	同
植杉哲夫	一斉赤松天然林の本数分配状態に関する研究	同	同
原田博明	西霧島における赤松不成績造林地に就いて	昭和15年 日林講 21~28	同
狩野鉄次郎	アカマツ種子の産地と所産造林木の生長との関係	同 150~155	同
藤井武彦	アカマツ, クロマツ交媒試験(第1報)	日林春講 13~20	同
松下規矩	アカマツ, クロマツの形質と植栽密度及び混植との関係	同 157~161	同
田中多久美	アカマツ, クロマツ接木について	同 昭和16年度 240~244	同
植杉哲夫	岩手地方アカマツ天然林の林型と施業法(第1報) アカマツ天然林の林型	同 318~326	同

柴田 信男	アカマツ及びアカマツ生理に関する2・3の実験結果	日林講アカマツ林施業法研論集	1～37	1943
土屋 石	アカマツ林の林相推移に関する一考察	同	39～53	同
芝本 武夫	アカマツ林土壌の性質	同	55～69	同
川島 禄郎	アカマツ生育と土壌反応並びに置換性石灰との関係について	同	71～82	同
大政 正隆	土壌採取円筒使用上の注意	同	83～89	同
佐藤 敬二	アカマツに関する基礎造林学的研究(第4報) アカマツの根切せん定ならびに枝打が幼樹の生育におよぼす影響	同	95～108	同
武藤 益蔵	アカマツ林の天然更新及び保残作業について	同	109～116	同
高橋 秋男	青森県下大坪狩場沢社有林におけるアカマツ播種造林について	同	117～124	同
菅 修三	アカマツ、クロマツ河岸人工林の傘伐更新について	同	125～139	同
植杉 哲夫	岩手地方アカマツ天然林の林型と更新に関する資料	同	141～180	同
矢作 琴治	多雪地方におけるアカマツ人工林に対する一考察	同	181～187	同
安川 正男	秋田管林局管内におけるアカマツ林人工林の成績について	同	189～204	同
深浦 武	島海山麓におけるアカマツ人工造林地の成績について	同	205～216	同
道下 藤男	アカマツ天然下種地拵方法について	同	217～221	同
中谷 喜久二郎	アカマツ天然下種、特に伐採途上に発生せる仔苗について	同	223～235	同
日下部 兼道	福岡県下におけるアカマツ不成績造林地に関する調査およびこれが対策について	同	237～250	同
麻生 誠	アカマツ林の取扱いについて	同	301～329	同
片山 茂樹 他	北九州地方の産地における仏国海岸マツとアカマツ、クロマツ	同	331～337	同
山本 光政	アカマツ施業に対する考察	同	339～347	同
玉利 長助	二十有余年の実績よりみたるアカマツ林施業の一端について	同	349～363	同
林 泰治	朝鮮におけるアカマツ林施業上の諸問題	同	365～389	同
宮崎 櫛	生態的に見たるアカマツ施業	同	391～446	同
小林 鑑一	津島事業区アカマツ林について	同	447～458	同
木村 貫一	アカマツ林の取扱いについて	同	459～461	同
中馬 尚	アカマツ林の林分構成とその施業法	同	463～481	同
子幡 弘文	四国に於けるアカマツ林について	同	483～497	同
時井 竜作	宇和島地方のアカマツ林の特性及び取扱いについて	同	499～512	同
羽方 亀	第三期アカマツ林の施業について	同	513～525	同
寺田 鎮雄	筑豊炭田地方のアカマツ林の特性及び取扱いについて	同	527～537	同

河 田 杰	一斉同令の針葉樹林内における肥大成長の配布状態	同	539~550	同
井 上 由 扶	赤松中林形作業法の研究(1)	日林春講		1950
齊 藤 雄 一	クロマツとアカマツの中間性のマツの数例について	第59回日林講	126~127	1951
伊 藤 悦 夫 他	クロマツ及びアカマツの二、三の生理的性質とその針葉の蒸散組織との関係について	同	119~122	同
細 井 守	アカマツの帯状皆伐天然更新について(第1報)	同	105~107	同
同 他2名	アカマツの稚樹の消失原因及び時期について(第1報)	同	103~105	同
大 政 正 隆 他	浅間山麓アカマツ林土壌の微生物群落に関する研究(第1報)	同	138~140	同
細 井 守 他	アカマツの瘡患林地改良の一例	同	97~99	同
井 上 由 扶	赤松中林形作業法の研究(第2報) アカマツ天然更新稚樹の本数	同	65	同
同	赤松中林作業法の研究(第2報) 赤松天然更新稚樹の本数	同	65	同
外 山 三 郎 他3名	クロマツ26号木の特性(第5報) 晩材率、垂直樹脂溝並に射出線について	第61回日林講	208~210	1952
吉 田 知 典 他1名	テーダマツ、アカマツ、クロマツの成績比較について	同	123~125	同
神 キ ヨ シ	苗木の菌と耐乾性(特にアカマツとクロマツの差について)	同	73~74	同
伊 藤 悦 夫 他1名	クロマツの特性に関する二、三の圃場試験 アカマツ、スギ、ヒノキとの比較	同	80	同
齊 藤 雄 一 他2名	アカマツの花性分化の人工管理(1)	第62回日林講	98~99	1953
同	クロマツとアカマツの人工雑種の形質について(1)	同	96~97	同
同 他2名	アカマツ花性分化の人工管理(Ⅰ)	同	98~100	同
長 谷 川 正 男 他1名	クロマツ種子の光発芽について	同	86	同
中 山 治 郎 他1名	林木落葉の分解に因与する糸状菌について(Ⅱ) 含水量を異にするアカマツ落葉の分解糸状菌について	同	139~140	同
石 井 盛 次 他	アカマツにおける日照と成長並に樹脂道の発達との関係	第63回日林講	156~159	1954
堤 利 夫 他	アカマツ落葉の分解に対するヒメヤシャブシ落葉混合の影響	同	150~151	同
平 田 善 文	ヤシャブシのアカマツの成長に及ぼす効果の一例	同	148~149	同
井 沼 正 之	アカマツの本数間伐の成績について	同	103~105	同
岡 崎 文 彬 他	稚樹の耐乾性に関する研究(第Ⅱ報) 土壤水分が稚樹の耐乾性に及ぼす影響	同	161~163	同
山 崎 次 男 他	瘡患林地の造林試験(第1報) クロマツ幼苗に対する肥料木の効果	同	146~147	同

中山治郎 他	林木落葉の分解に關与する土壤糸狀菌について (第4報) アカマツ落葉分解の主体をなす各種糸狀菌のセルロース分解力について	同	154	同
山科健二	アカマツ, クロマツ当年生苗の塩化ナトリウムに対する抵抗性	第64回日林講	158~160	1955
浅田節夫 他	林木の菌根に關する研究(1) アカマツ, カラマツ外生菌根の外部形態並に生態的觀察	同	153~155	同
高原末基 他3名	土壤水分の量の変化がスギ, アカマツ, ススキの生育におよぼす影響について	同	173~174	同
石井盛次 他1名	アカマツの稚苗の光週反応	同	191~193	同
岡崎文彬 他2名	稚樹の耐乾性に關する研究(III) スギ及びアカマツ稚苗の細根切が枝葉ならびに針葉の水分生理状態に及ぼす影響	同	179~180	同
横沢良憲 他1名	クロマツ産地別試験	同	235~236	同
山科健二 他	アカマツ草木の生長に關する研究(I) 各種成長率についての2・3の知見	同	82~84	同
森麻須夫 他1名	アカマツの更新実態調査 (第2報)	第65回日林講	212~215	1956
安藤愛次 他1名	林木の根系(II) スギ, アカマツ若木の根の分布	同	159~161	同
茨木親義 他2名	秋田県北部における湿性土壤型とアカマツの成長	同	140~143	同
山田藤吾	アカマツ及びクロマツの耐塩性に關する研究(V) 発芽種子の呼吸におよぼす海水の影響	同	173~174	同
佐藤正 他1名	アカマツの有林地と無林地における土壤含水量の季節的变化について	第66回日林講	57~59	1957
斉藤雄一 他1名	クロマツ花性分化の人工管理(1) 生長調節物質の散布が花性の分化並に花の發育におよぼす影響	同	93~96	同
四手井綱英 他1名	クロマツの接木の水分生理について	第67回日林講	178~179	同
山科健二	アカマツ天然更新稚樹の分布型	同	222~224	同
山田昌一 他2名	各微地形区におけるアカマツ壮令木現存量と2・3の解析	同	218~222	同
川名明 他1名	アカマツの高とり木(II)	同	185~186	同
佐藤大七郎	スギ, ヒノキ, アカマツのマキツケナエの耐寒性	同	12~18	同
井上由扶 他2名	林木の重量成長量による伐期令の研究(1)	第68回日林講		1958
牧坂三郎 他2名	アカマツ, スギ, ヒノキ稚樹の高知地区における光週反応	同	154~155	同
井沼正之 他2名	アカマツ林带状皆伐跡地の更新実態調査 (中間報告)	同	193~195	同
山田藤吾 他1名	アカマツおよびクロマツの耐塩性に關する研究(VI) 葉の呼吸に及ぼす海水の影響	同	159~161	同

山 科 健 二	薬剤の立木注入に関する研究(XV) アカマツ、クロマツの当年生主軸および側 枝における樹液の回旋上昇	第69回日林講 329~331	1959
畑 野 健 一	呼吸を中心としたマツ種子の発芽生理(I)	同 317~319	同
山 畑 一 善 他1名	菊間のマツ択伐経営に関する研究(VII) 枝張り直線と枝張り数	同 71~73	同
四 手 井 綱 英 他1名	アカマツ苗の摘葉試験(I) マツカレハ被害の模倣試験	同 385~386	同
沢 藤 雅 也	アカマツ並にリュウキュウマツ稚苗の光過処 理試験	同 319~321	同
永 森 通 雄	アカマツ並にリュウキュウマツ稚苗の光過性	同 323~325	同
池 本 彰 夫 他2名	アカマツ稚苗の光中断効果	同 326~328	同
塘 隆 男 他2名	天然更新した6年生アカマツに対する施肥の 効果	同 201~203	同
同	林分の養分含量に関する研究(II) 年令別にみたアカマツの養分含量について	同 182~184	同
大 政 正 隆 他2名	スギとアカマツの根の呼吸に関する2・3の実 験	同 204~207	同
塘 隆 男 他1名	スギ、アカマツ床替苗の養分吸収について	同 184~186	同
植 村 誠 次 他4名	肥料木の栄養生理に関する研究(IV) 無窒素培養のアカマツの生育におよぼす混 植肥料木の根系部の影響(予報)	同 441~443	同
舩 岡 学 他1名	菊間のマツ択伐経営に関する研究(VI) 林木の健全性	同 236~238	同
植 村 誠 次 他4名	肥料木の栄養生理に関する研究(IV) 無窒素培養のアカマツの生育におよぼす混 植肥料木の根系部の影響(予報)	同 441~443	同
小 出 博 他2名	特殊粘土客土による土地改良に関する研究 (第2報) ポット植栽クロマツ苗木の生長および形態 の変化	第70回日林講 174~176	1960
船 引 洪 三	アカマツ及びクロマツの核型(予報)	同 252~254	同
遠 山 富 太 郎 他1名	環状剥皮によるアカマツのサシ木について	同 271~273	同
永 野 正 造	マツの栄養繁殖に関する研究——空中取木に ついて(予報)	同 278~280	同
沢 藤 雅 也	アカマツの稚苗の光過処理試験	同 241~243	同
菊 谷 光 重	アカマツの幼令木の摘葉がその年の生長にお よぼす影響	同 331~334	同
永 森 通 雄 他2名	アカマツ、リュウキュウマツ並びにペンゲッ トマツ稚苗の栄養生長に対する光過性の差異	同 237~239	同
牧 坂 三 郎 他2名	アカマツの光過性に関する研究 水耕による養分欠乏と稚苗の光過反応につ いて	同 239~241	同

金子 章 他1名	造林作業の適期に関する研究(Ⅱ) アカマツ幼令木の吸水量と上長生理及び根 の伸長生長の年変化について	同	247~250	同
小出 博 他2名	特殊粘土客土による土地改良に関する研究 (第2報) ポット植栽クロマツ苗木の生長および形態 の変化について	同	174~175	同
同	特殊粘土客土による土地改良に関する研究 (第1報) 湖南海岸砂丘地におけるクロマツ幼令林の 生長について	同	173~174	同
山畑 一 善 他1名	菊間のマツ択伐経営に関する研究(Ⅳ) 林分成長量の推定(1)	同	93~97	同
関屋 雄 偉	林木の熱量成長に関する研究(第1報)	同	101~103	同
川名 明 他2名	九十九里海岸における低地過湿林の状況(12) 地下水位を異にしたアカマツ壮令林の根系	同	123~125	1961
有賀 好文	アカマツの幼令林の摘葉試験(予報)	第71回日林講	302~303	同
山科 健 二	薬剤の立木注入に関する研究(22) アカマツ、スギ、ヒノキの地上部における 薬剤の回旋上昇	同	167~169	同
同	薬剤の立木注入に関する研究(23) アカマツ、スギ、ヒノキの根における薬剤 の回旋上昇	同	169~173	同
稲森 幸 雄 他2名	マツ科植物の種間交雑における受精について	同	218~220	同
藤田 直 四 郎 他2名	アカマツのさし木の解剖学的2・3の観察 (予報)	同	227~228	同
永野 正 造	マツの栄養繁殖に関する研究 空中取木について(1)	同	237~239	同
呉 木 良 也 他1名	アカマツの幼樹を用いた模型林分における間 伐試験	同	255~257	同
福田 英 比 古	アイノコマツに関する研究(第1報) 自然交雑によって発生したアイノコマツ林 分について	同	221~224	同
平 吉 功 他1名	三河東南部におけるアイグロ集団の分布につ いて	同	220~221	同
黒 岩 菊 郎 他1名	クロマツ直径の時間変化	同	71~74	同
貴 田 忍	主要針葉樹の接木親和性(第5報) マツ科に属する異種、異属間の活着力と伸 長成績	同	228~234	同
関屋 雄 偉	林分の熱量生長(Ⅱ) アカマツ樹幹内における熱量分布	同	380~382	同
山畑 一 善 他1名	クロマツ択伐作業林に関する研究(1) 牟礼村クロマツ林の立木構成	同	41~44	同
同	クロマツ択伐作業林に関する研究(Ⅲ) 林分生長量推定の一例	同	36~38	同

吉川勝好 他1名	アカマツのつぎ木における水分上昇と組織の癒合経過	第72回日林講 221~223	1962
浅野二郎 他2名	アカマツの種子内の塩分分布	同 210~212	同
三宅 登	アカマツ, クロマツ採種園に関する基礎的研究(II) アカマツの着果性	同 212~215	同
吉川勝好 他1名	マツ類の種間交雑における受精(IV) 花粉の X-線処理および球果の作用物質処理が雌雄配偶体の発達におよぼす影響	同 205~210	同
横山 緑 他1名	アカマツの空中とり木——とり木の時間ならびに処理方法に関する2・3の実験	同 217~220	同
川那部三郎 他2名	パキスタンマツ林とアカマツ林の物質生産について	同 242~244	同
山科健二 他1名	アカマツ針葉の葉面積に関する基礎的研究	同 240~242	同
平吉 功 他1名	濃尾平野から越中平野に至る高山線沿線地域におけるアイグロマツ集団の分布	同 203~205	同
福田英比古	アイノコマツに関する研究(第2報) 自然交配ダネによる形質分離について(1)	同 200~203	同
船引洪三 他1名	苗畑で選抜された雑種マツについて	同 194~199	同
真鍋逸平	P ³² による樹竹の養分吸収と移動に関する研究(第17報) アカマツの切った枝の P ³² の吸収について	同 166~167	同
土井恭次 他1名	乾燥及び湛水状態におかれたスギ, アカマツ, カラマツ苗の炭酸同化作用および呼吸作用の変化(予報)	同 187~190	同
池本彰夫 他1名	樹木の光過性に関する研究(2) アカマツ種苗の主軸伸長, 冬芽形成絶乾重	同 185~187	同
有賀好文	アカマツ幼令木の摘葉試験(1)	同 330~334	同
永野正造	マツの栄養繁殖に関する研究 とり木における剥皮部からの水の吸収と移動	第73回日林講 71~73	同
長谷川正男 他2名	マツ類幼苗の γ 線感受性とその生理的变化(3)	同 95~97	同
松本人生	アカマツ母樹遺伝性研究試験地報告	同 115~120	同
小島俊郎	土壌の理化学性とアカマツ, カラマツの根系	同 133~135	同
蜂屋欣二 他1名	林分の平均樹高と競争密度効果との関係について	同 164~168	同
永田 洋 他2名	アカマツ休眠芽の光過性(1) 当年生アカマツの休眠打破におよぼす湿度, 日長の効果	同 204~206	同
同	アカマツ休眠芽の光過性	同 206~207	同
佐藤敬二	マツ類の系統ならびに接木親和力に関する血清学的研究(第1報)	第74回日林講	1963

山 畑 一 善 他1名	クロマツ択伐作業林に関する研究(Ⅲ) 土壌の理化学性	同	45~47	同
沖 村 義 人	クロマツ針葉の葉面積に関する研究	同	185~187	同
金 子 章 他2名	造林作業の適期に関する研究(VI) クヌギ, ウバメガシ, イヌマキ, クロマツ の吸水日変化	同	191~194	同
池 本 彰 夫 他1名	樹木の光過性に関する研究(Ⅳ) 日長処理後のアカマツ稚苗の伸長におよぼ すジベレリン処理効果	同	195~197	同
永 森 通 雄 他1名	アカマツ稚苗の生育におよぼす各種日長とジ ベレリンの影響(予報)	同	197~199	同
石 川 広 隆	アカマツとクロマツのさし木の発根適温	同	215~217	同
平 吉 功 他1名	アカマツ花粉の低温貯蔵(予報)	同	237~238	同
郷 正 士	各地産マツの苗木の開花	同	241~243	同
稲 森 幸 雄	マツ類の育種年限短縮に関する研究(1) マツ類の球果成熟期間の短縮	同	243~246	同
平 吉 功	北陸地方の日本海沿岸におけるアイグロマツ 集団の分布	同	246~247	同
遠 山 富 太 郎 他1名	中国地方西部におけるアカマツ, クロマツ及 びアイノコマツの分布	同	248~249	同
岩 村 通 正 他1名	アカマツ, クロマツ種間雑種における形態学 上の特性(Ⅲ) 雑種系例による球果の外部的特徴の変異	同	249~252	同
齊 藤 明 他1名	マツ類の系統ならびに接木親和力に関する血 清学的研究(1)	同	252~255	同
福 田 英 比 古	アイノコマツに関する研究(第3報) 自然交配ダネによる形質分離について(2)	同	255~257	同
横 山 緑 他2名	苗畑で選抜したアイノコマツについて (第1報)	第75回日林講	199~202	1964
福 田 英 比 古	アイノコマツに関する研究(第4報) 親木の樹脂道率と稔性	同	202~205	同
沢 江 正 晴 他2名	アカマツの樹形改善に関する研究(Ⅱ) (クレモナ寒令紗)による遮光が, アカマ ツ2年生の樹形におよぼす影響	同	293~296	同
同	アカマツの樹形改善に関する研究(Ⅲ) (NAA がアカマツ2年生床替苗の樹形に およぼす影響)	同	297~299	同
福 田 英 比 古	アイノコマツに関する研究(第5報) 子供集団の主樹脂道率と生長について	第76回日林講	259~261	1965
加 藤 亮 助 他1名	乙供地方におけるアカマツの更新初期の雪害 と成長	同	295~298	同
赤 井 竜 男 他2名	土壌菌類に与える施肥の影響	同	104~106	同

戸 沢 俊 治 他2名	スギ, アカマツ苗に対する肥料三要素の効果の関連性について	同	92~95	同
藤 田 桂 治 他1名	施肥の違いが磷酸の吸収におよぼす影響 (標織過磷酸石灰を用いた1年間の実験)	同	95~98	同
山 科 健 二 他1名	アカマツ挾高とゴキダケ生長との関係	同	129~131	同
蜂 屋 欣 二 他2名	アカマツ天然生幼令林の林分生長の解析 ——地位のちがいと生長との関係——	同	161~162	同
藤 森 隆 郎 他1名	アカマツ林の落葉について	同	163~164	同
石 川 広 隆	アカマツとクロマツのさし木の発根におよぼす温周の影響	同	193~196	同
永 野 正 造	アカマツとり木処理における剥皮部の愈合と体内物質の関係	同	196~198	同
永 森 通 雄	アカマツ種苗の生育におよぼす日長の影響について(4) 日長処理の有効期について	同	210~213	同
稲 森 達 雄 他1名	マツ類の球果成熟期間の短縮について	同	218~220	同
貴 田 忍	マツ類の不定芽発生促進に関する研究	同	231~234	同
井 上 敏 雄 他2名	2・3の樹種の葉に及ぼす SO ₂ 害について	同	190~193	同
四 手 井 綱 英 他1名	アカマツ及びクロマツの耐塩性に関する研究 海岸林地にもちこまれる銲分量について	同	188~190	同
佐 々 木 研 他2名	日本産二葉松の地域系統類別に関する研究 (第1報) 北日本における地域系統の存在	同	252~256	同
村 井 三 郎 他2名	日本産二葉松の地域系統類別に関する研究 (第II報) 現在迄の知見と予備報告	同	256~259	同

3. 日本林学会各支部講演集

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
外 山 三 郎	松の稔性について 林木の育種及びその基礎研究(16)	日林九州支講 (1)	1949
井 上 由 扶	赤松中林形作業法の研究(Ⅱ)	日林九州支研究抄録 (2)	1950
同	同 (Ⅲ)	同 (3)	同
石 崎 厚 美 他1名	九州におけるマツ品種について (第2報) 球果および種子の形態について	第2回日林九州支講 (2)	同
細 井 守 他1名	アカマツの天然更新に関する研究 (主要林木種子の落下速度について)	第1号日林関西支講 14	同
斉 藤 雄 一	幼令期におけるアカマツ, クロマツ及びアイノコマツ葉の解剖学的構造とその性質について	同 25	同
岩 村 通 正	赤松品種に関する研究 (第2報) (アカマツ針葉の変異に関する調査)	同 31	同
小 松 禎 三	アカマツ, スギ, ヒノキの理財的輪伐期についての一考察	同 46	同

伊藤 陳 重	海岸黒松林における落葉量および肥料木植栽が林木の生長におよぼす影響	第2回日林東北支誌 (2) 58~60	1951
同	赤松人工下種について	第3回日林東北支誌 (1~3) 47~50	1952
井上 由 扶 他1名	赤松中林形作業法応用試験(1)	日林九州支研究抄報 (7)	同
上田 弘 一 郎 他1名	Paper partition chromatography による針葉樹及び竹の生長と生長抑制物質の分離について	第2号日林関西支講 13~14	1953
小林 二 郎	姫路地方のアカマツ林における2・3の調査	第2回日林関西支四国講 23~25	同
成田 恒 美	アカマツ単純林皆伐跡地におけるアカマツ天然当年生稚樹の消長経過	同 19~22	同
水野 幸 雄	蛇紋岩地帯のアカマツ生長について	同 43~44	同
倉本 義 秀	2・3の不良アカマツ林土壌について (予報)	同 53~59	同
中山 治 郎	林木落葉の分解に関与する土壌糸状菌について(1) アカマツ及び2・3の樹種の落葉に脱脂、染料添加落葉分解等を行った場合の分解糸状菌について	同 59~62	同
宮崎 榊 他2名	アカマツ造林と施肥(1) 人工下種区の第1, 2年目の成績	第5回日林東北支誌	1954
穴見 清	くろまつ造林地施肥試験	同 22~24	同
井上 由 扶	アカマツ中林作業の研究 (第4報) アカマツ上木の庇蔭と稚苗の消長	第8回日林九州支講 17~19	同
同	アカマツ中林形作業法応用試験 (第II報) 下木広葉樹の材積変異と形数式決定	同 15~17	同
福島 実	クロマツ産地試験について	同	同
中山 治 郎	林木落葉分解に関与する糸状菌について(III) 酸度を異にするアカマツ落葉の糸状菌について	第3号日林関西支講 53	同
岡 和 夫	アカマツ林における林の若返り (予報)	同 79	同
原 勝 他4名	海岸砂丘における火山下層土壌がクロマツ造林木の生長におよぼす影響について	同 73~74	同
遠山 富太郎 他1名	日本産二葉松の種子の大きさが発芽および一年生稚苗の成育におよぼす影響	第4号日林関西支講 2~4	同
同	アカマツの挿木に関する研究	同 11~	同
成田 恒 美 他2名	薬剤の立木注入に関する研究 (第1報) アカマツ立木に対する硫酸亜鉛の注入並に針葉中亜鉛のポーラログラフ法による定量	同 19~	同
斉藤 孝 藏 他2名	白旗松の樹木生理学的研究	第5回日林東北支講	同
緒方 吉 箕 他	大王松について	第9回日林九州支講	1955
井上 由 扶 他1名	赤松中林形作業法応用試験 (第3報) 上木庇蔭下の赤松稚樹および広葉樹萌芽の発生生育について	同 5~8	同
同	アカマツ中林形作業法応用試験(IV)	同	同

齊藤雄一 他1名	クロマツ花性分化の人工管理(第1報) 成長調整物質の撒布が花性の分化並に花の 發育に及ぼす影響	第5号日林関西支講 17	同
越智鬼志夫 他1名	リュウキュウマツとアカマツの造林試験 (第1報) 苗畑における成育	同 37~	同
浅野二郎	アカマツ種子中のアミノ酸について(予報)	同 43~44	同
沖村義人	マツ類のさし木に関する研究(第Ⅲ報)	同 48~49	同
遠山富太郎 他1名	アカマツ, クロマツ稚苗の耐寒性	同 50~53	同
永山修 他2名	林木稚苗の栄養生理に関する研究(第Ⅰ報) アカマツ稚苗の磷酸吸収について	同 62~	同
同	林木稚苗の栄養生理に関する研究(第Ⅱ報) クロマツの稚苗の磷酸吸収について	同 65~	同
山科健二	アカマツ草木の成長に関する研究(第2報)	同 66~	同
同	クロマツ葉の気孔条数について	同 68~70	同
高瀬五郎	アカマツ林の胸高直径分配率について	同 90~	同
安井鈞	アカマツ材積表の作成と成長量測定に関する 考察	同 102~	同
原勝 他1名	海岸砂丘地における黒松造林不成績地の改善 に関する研究(Ⅲ)	同 125~127	同
近沢嘉幸 他2名	アカマツ及びクロマツの耐塩性に関する研究 (第1報) 宮島海岸における天然性アカマツ林につい て	同 130~132	同
同	アカマツ及びクロマツの耐塩性に関する研究 (第Ⅱ報) 海水 NaCl, MgCl ₂ の濃度のちがいが種子 の発芽に及ぼす影響	同 132~134	同
同	アカマツ及びクロマツの耐塩性に関する研究 (第Ⅲ報) NaCl の濃度のちがいが幼植物の成長に及 ぼす影響	同 134~	同
同	アカマツ及びクロマツの耐塩性に関する研究 (第Ⅳ報) 水耕培養液中の NaCl, MgCl ₂ の濃度の ちがいが, 当年生苗の成長に及ぼす影響	同 137~	同
齊藤遼八郎	クロマツ, アカマツ及びその雑種に関する研 究	第7回日林東北支誌 13~17	1956
佐藤享 他1名	アカマツ幼令林の枝打	同 日林東北支講 87~89	同
森麻須夫 他2名	アカマツ更新実態調査(第1報)	同	同
井上由扶 他1名	赤松中林作業法応用試験(V) 赤松中林作業級における上木の林分構成に ついて	第10回日林九州支講 19~20	同
三宅登 他1名	茂道松の種子重量の変異について(Ⅰ)	第6号日林関西支講 1	同
同 他2名	クロマツの球果成熟過程種子の形質について	同 2	同
浅野二郎 他1名	アカマツ種子中のアミノ酸について(Ⅰ)	同 3	同

四手井綱英 他2名	クロマツの接木の活着率の時期的変化及びポリエチレンバッグの効果	同	19~20	同
山本久仁雄	ヒノキ造林地に侵入した赤松の取扱いについて	同	34~35	同
原 勝 他1名	砂丘地におけるカプセル使用によるクロマツの実播造林について(第1報)	同	93~	同
斉藤遼八郎	青森営林局管内アカマツ精英樹候補木14個体の雌雄性のかたよりについて	第8回日林東北支講	54~56	1957
井沼正之 他1名	「アカマツ更新核内における優勢木の成長の径路について」	同	66~69	同
上野一夫 他1名	地方的マツ品種の直播試験について(第1報)	第11回日林九州支講		同
沖村義人	マツ類の挿木に関する研究(第4報) 発根後の成長促進について	第7号日林関西支講	2~3	同
斉藤達夫 他2名	外国産マツの枝接と芽接について	同	4~	同
倉本義秀	不良赤松林の肥培についての2・3の調査	同	20~	同
柴田信男	林地施肥に関する研究(第3報) クロマツに対する施肥方法と針葉中の三要素含有率について	同	21	同
四手井綱英 他1名	アカマツ針葉長と窒素、灰分含有量について	同	27~	同
松本正美	アカマツのジカマキ	同	27~	同
浅野二郎 他1名	アカマツ種子中のアミノ酸について(Ⅱ)	同	29~	同
柴田信男	林地施肥に関する研究(第2報) アカマツに対する林地施肥試験の一例	同	32~	同
山田藤吾 他1名	禿地砂防造林におけるアカマツ、クロマツ、リギダマツの生長について(予報)	同	34~	同
山内孝平 他3名	鹿児島県の森林土壌と植栽樹種について(第1報)	第12回日林九州支講		1958
上野一夫 他1名	鹿児島県におけるアカマツの生長について	同		同
金子章 他1名	初秋におけるスギ、ヒノキ、アカマツの吸水日変化	第8号日林関西支講	34~35	同
今村駿一郎 他2名	アカマツ稚苗の光中断効果(予報)	同	36	同
石井盛次 他2名	アカマツの光過性尋常葉の発現	同	37	同
同	アカマツの光過性、主軸の生長	同	37	同
山科健二	薬剤の立木注入に関する研究(第11報) アカマツ苗木、稚樹に現われた薬剤の回旋上昇	同	38~39	同
同	薬剤の立木注入に関する研究(第12報) アカマツの根に現われた薬剤の回旋上昇	同	39~40	同
長谷川正男 他1名	クロマツの新葉と旧葉の物質合成のちがい	同	43	同
橋本英二 他1名	アイグロマツ種子の重さのちがいが発芽及びその後の生育に及ぼす影響	同	45~	同
浅野二郎 他1名	アカマツ種子中のアミノ酸について(Ⅲ)	同	47~	同
山崎次男 他1名	アカマツ品種に関する研究(第5報) 各地産アカマツ幼令木と母樹の諸因子についての関係	同	48~	同

沖 村 義 人	マツ類の挿木に関する研究 (第5報) 挿穂の芽の数が発根に及ぼす影響	同	54~55	同
小 笠 原 健 二	クロマツのさし穂の葉量の多少が発根に及ぼす影響	同	55~56	同
福 田 秀 雄 他2名	豪州カリビアマツの成長と特徴ならびにテ ダマツ, クロマツの成長比較(1)	同	73	同
井 沼 正 之 他2名	短期育成を目標とするアカマツ幼令林間伐試 験地の成績	第10回日林東北支講		1959
林 武 彦	赤松及び黒松幼苗の形態並に生長に関する研 究(1) 幼苗の外部形態	第13回日林九州支講	4~7	同
下 田 瑞 稔 他1名	アカマツの造林価値 ヒノキ造林と比較の一例	第9号日林関西支講	11~	同
金 子 章	造林作業の適期に関する研究 秋冬期におけるスギ, ヒノキ, アカマツの 吸水日変化について	同	55~	同
山 田 藤 吾 他1名	アカマツ及びクロマツの耐塩性に関する研究 (第7報) 根の呼吸に及ぼす海水の濃度並に温度の影 響	同	61~	同
田 添 元	アカマツの冬芽及び当年生枝条の成長の季節 的变化について	同	62~	同
浅 野 二 郎 他1名	アカマツ及びクロマツの耐塩性について	同	63	同
山 科 健 二	薬剤の立木注入に関する研究 (第15報) アカマツの各部位における樹液上昇速度	同	63~64	同
同	薬剤の立木注入に関する研究 (第16報) アカマツの葉の除去程度と樹液上昇速度 との関係	同	65~66	同
今 村 駿 一 郎	アカマツ及び琉球マツ稚苗に対する日長, 温 度, 温度較差の影響	同	67~68	同
永 森 通 雄 他2名	アカマツ並びにリュウキュウマツ稚苗の成長 と受光量との関係について	同	69	同
牧 坂 三 郎 他2名	アカマツの光週性と生体内物質の消長につい て	同	70~	同
永 野 正 造	マツの栄養繁殖について 挿木用土が発根および根系におよぼす影響	同	74~75	同
小 笠 原 健 二	アカマツの萌芽枝の発根 (予報)	同	77~78	同
四 手 井 綱 英 他1名	アカマツ苗の摘葉試験(II) 摘葉の強弱及び時期の成長に及ぼす影響	同	102~	同
佐 藤 亨 他1名	針葉樹類の子葉に関する研究 (第1報) マツ属の子葉数について	第12回日林東北支講		1960
井 沼 正 之 他1名	「アカマツ更新実態調査 No. 4」	第11回日林東北支誌	51~56	同
奥 村 大 六 他1名	各種処理によるマツ種子発芽の諸傾向	第14回日林九州支講	7~9	同
中 島 精 之	クロマツ肥培試験林の肥効と土壌について	同		同
関 屋 雄 偉	天然性アカマツ林の枝葉量	同		同
安 井 鈞 他1名	天然生アカマツ林, 林分材積表の作成	第10号日林関西支講	6~	同

平 田 善 文	奈良県内におけるアカマツ林の実態について	同	10～	同
小 笠 原 健 二 他1名	アカマツのさし穂の水分関係	同	21～	同
大 山 浪 雄	アカマツのさし木の発根におよぼす日射量の影響	同	22～	同
高 野 紀 之 他2名	根系調査を主体としたカリビアマツ, アカマツ, クロマツ1年生の生育について	同	33～	同
福 田 秀 雄 他1名	クロマツ, カリビアマツの交互接木について(第1報)	同	38～	同
吉 本 衛 他1名	アカマツとスギの幼令林木の根系	同	39～	同
柴 田 信 男	植栽密度に関する2・3の考察(第1報) (クロマツの植栽密度と成長との関係)	同	40～	同
岩 村 通 正	アカマツ, クロマツ種間雑種における形態学上の特性について	同	59～	同
山 科 健 二	薬剤の立木注入に関する研究(第19報) アカマツ稚樹の根における薬剤の回旋上昇	同	66～	同
同	薬剤の立木注入に関する研究(第20報) アカマツにおける樹液回旋上昇の開始時期と原因について	同	67～	同
牧 坂 三 郎 他1名	培養上によるアカマツ稚苗の光過反応について	同	74～	同
池 本 彰 夫 他2名	アカマツの稚苗の休眠打破について	同	75～	同
永 森 通 雄 他1名	日長処理を施したアカマツ及びリュウキュウマツ稚苗の耐寒性について	同	76～	同
浅 野 二 郎 他1名	アカマツの耐塩性について	同	77～	同
前 田 安 之 他1名	九重山高寒地帯の更新成績(Ⅳ) 風衝地に於けるカラマツ, クロマツ混交林の一例	第15回日林九州支講	50～51	1961
東 口 清 耕	アイグロマツの形態	同	89～90	同
岩 村 通 正 他1名	アカマツ, クロマツ種間雑種における形態学上の特性(第2報) 外部的特徴による雑種系列の鑑別	第11号日林関西支講	2～	同
上 田 弘 一 郎 他2名	マツ類の種間交雑における受精について(Ⅲ)	同	3～	同
小 笠 原 健 二	アカマツのサシ木の発根にたいする母樹の個性の影響	同	6～	同
沖 村 義 人	マツ類の挿木に関する研究(第7報) 灌水間隔と発根率について	同	11～	同
池 本 彰 夫 他1名	樹木の光過性に関する研究 アカマツ稚苗の尋常葉発現について	同	15～	同
橋 詰 隼 人 他1名	林木の受精機構に関する研究(Ⅱ) クロマツの生殖器官に存在する花粉管生長抑制物質	同	19～	同
豊 島 昭 和	つぎ木操作によるマツ属の耐せき性の生理的特性究明試験	同	24～	同
寺 坂 富 喜 雄	播種期の違いが, アカマツ稚苗の生育に及ぼす影響について	同	26～	同

牧 坂 三 郎	アカマツ稚苗における日長ならびに日照とカリ施用量との関係について	同	28～	同
浅 野 二 郎 他1名	アカマツ種子中の遊離 アミノ酸と海塩組成成分との関係について	同	29～	同
平 田 善 文	奈良県地方におけるアカマツ林の実態について	同	33～	同
福 田 光 正	植穴掘機によるアカマツの直播床試験	同	35～	同
梶 谷 孝	アカマツ天然林の間伐について 特に金員収穫に及ぼす影響について	同	45～	同
後 藤 亮	アカマツの施業線決定の一方法	同	46～	同
畔 柳 鎮	発光分光分析による林木の灰分代謝の研究 (第3報) スギ、ヒノキ、クロマツの樹葉中の無機元素の含有量の季節的变化について	同	55～	同
柴 田 信 男 他2名	林木施肥試験(第Ⅷ報) クロマツに対する施肥試験結果	同	56～	同
石 川 達 芳 他1名	岡山県下における針葉樹の林地肥培に関する試験(第2報) 乾燥地に植えたマツ類の肥培効果について	同	57～	同
重 松 頼 生 他1名	スギ、アカマツ樹皮の外観的構造について	同	93～	同
高 野 徳 明 他2名	アカマツの床替と造林時期	第13回日林東北支誌	4～17	1962
川 畑 克 己 他2名	マツ葉枯病の発生と施肥の関係について	第16回日林九州支誌	47～48	同
佐 田 忠 博 他1名	外国マツと日本マツの成長比較	同	136～138	同
池 本 彰 夫 他1名	樹木の光過性に関する研究(4) アカマツの花芽形成におよぼす日長とジベレリンの作用	第12号日林関西支誌	40	同
渡 辺 弘 之 他1名	モミ、スギ、アカマツ広葉樹林の落葉層動物相の比較	第13回日林関西支誌	3～	同
穂 井 田 泰 行 他2名	スラッシュマツ、テードマツ、アカマツの根の生長について(予報)	同	4～	同
牧 坂 三 郎	アカマツ稚苗の生育に影響するカリ施用量について	同	18～	同
浅 野 二 郎 他1名	クロマツ種子中の遊離アミノ酸と海塩組成成分との関係について	同	18～	同
道 下 数 一 他1名	電熱利用による林木さし木育苗法の研究 (アカマツのさし木温度について)	同	26～	同
永 森 通 雄	アカマツ稚苗の休眠期間中における日長ならびにジベレリンの影響について	同	37～	同
橋 本 英 二 他2名	クロマツ及びアカマツ発根種子に対するX-線の影響	同	38～	同
山 科 健 二	クロマツ針葉のねじれに関する研究	同	39～	同
池 本 彰 夫 他1名	樹木の光過性に関する研究(3) アカマツの花芽形成におよぼす日長とジベレリンの作用	同	40	同

豊島 昭和 他1名	耐せき性の生理的特性に関する研究 (せき悪地におけるクロマツの成長量と葉 中全窒素との関係)	同	41~	同
沢江 正晴 他2名	アカマツの樹形改善に関する研究(1) アカマツ稚苗の芽型および根長がその後の 樹形におよぼす2・3の影響	同	42	同
山田 藤吾 他1名	禿地砂防造林におけるアカマツ、クロマツ、 リギダマツの生長について(2)	同	73~	同
内 邦博 他1名	マツの林地肥培効果	第17回日林九州支講 第13号日林関西支講 6~7		1963
藤本 幸司	四国瀬戸内海地方アカマツ林の直径の変動係 数について			同
近藤 芳五郎 他1名	黒色土林地における肥培試験(1) ——アカマツ幼令林の成長について——	同	15~	同
清水 敬	アカマツ造林地の肥効試験(第1報)	同	16	同
上田 晋之助 他1名	アカマツの生育におよぼす施肥効果	同	17~18	同
牧坂 三郎	アカマツ稚苗の生長とカリ及びリン酸濃度と の関係	同	18~19	同
田辺 秀之	アカマツ播種床におけるプロメトリン (A- 1114) (Prometryne) の効果について	同	24	同
池本 彰夫 他1名	樹木の光過性に関する研究(5) アカマツ育苗への日長の応用	同	41	同
永森 通雄	アカマツ稚苗の生育におよぼす各種日長とジ ベレリンの影響(第1報) 当年生苗の主軸伸長について	同	41	同
沢江 正晴 他2名	アカマツの樹形改善に関する研究 アカマツ稚苗の芽型および根長がその後の 樹形におよぼす2・3の影響	同	42~43	同
橋本 英二 他2名	マツ類のサシ木における環境が発根におよぼ す影響(第1報) 用土の理化学性と発根との関係について	同	57~	同
同	マツ類のサシ木における環境が発根におよぼ す影響(第2報) サシ木床の水分量と発根との関係	同	58~	同
同	マツ類のサシ木における環境が発根におよぼ す影響(第3報) 光量の多少と発根との関係について	同	58~	同
浅野 二郎 他2名	アカマツ及びクロマツの耐塩性に関する研究 ——種子中の Cl の定量について——	同	65~66	同
井沼 正之 他1名	アカマツ天然下種更新型とその問題点	第15回日林東北支誌 22~24 第18回日林九州支講 47~48		1964
川畑 克己 他2名	マツ葉枯病の発生と施肥の関係			同
山内 孝平	「ボラ」土地地帯の環境とクロマツの成長 (第1報)	同		同
上野 賢爾 他1名	アカマツ林の直径成長と断面積密度の関係に ついて	第14号日林関西支講 6~		同
山科 健二	アカマツ伐根による立木材積および成長量の 推定			同

北 本 浩 他1名	四国西南部地方におけるアカマツ天然林の成立について	同		同
永 森 通 雄 他1名	アカマツ稚苗の生育におよぼす各種日長の影響 (第3報) 当年生稚苗の生育におよぼす日長処理の期間と時期の影響	同	17～	同
梶 谷 孝	アカマツ植栽林の成長	同	16～	同
千 葉 喬 三 他1名	アカマツ林の物質循環について (I) アカマツ林の落葉量について	同	18～	同
橋 本 英 二 他2名	マツ類のさし木における環境が発根におよぼす影響 (第4報) —噴霧装置によるさし穂の発根について—	同	23～	同
池 本 彰 夫 他1名	樹木の光過性に関する研究(6) まきつけ期を異にした各地産アカマツの発育反応	同	25	同
四 手 井 綱 英 他2名	アカマツ及びクロマツの耐塩性に関する研究 マツ針葉の Q_{02} と NaCl 濃度との関係について	同	25	同
河 田 弘	アカマツ1—1苗の成長および時期別養分吸収経過について	同	31	同
牧 坂 三 郎	短日処理におけるアカマツ稚苗の生長に与えるカリ濃度の影響および稚苗生育限界のカリ濃度について	同	33	同
吉 次 信 策	鳥取県のマツ肥培林の一例について	同	39	同
河 田 弘 他2名	アカマツ林の土壌条件と成長および針葉の組織の関係	同	41	同
石 井 盛 次 他1名	光過反応に基づくアカマツの品種性について	同	47	同
上 野 賢 爾 他1名	ウラジロ、コシダの密生地におけるアカマツ更新試験 (予報)	同	52	同
遠 山 富 太 郎	アカマツ、クロマツ果植の一事例	同	58	同
井 上 由 扶 他2名	アカマツ林の施業試験	第18回日林九州支講		同
永 野 正 造	マツさし木苗の植栽試験(II)	同	(13) 135	同
山 内 孝 平	幼令林の林地肥培試験 (施肥月と施肥方法について)	第19回日林九州支講		1965
同	「ボラ」土地地帯の環境とクロマツの成長 (第2報)	同		同
山 本 久 仁 雄	風致林におけるアカマツの更新試験	第15号日林関西支講	22	同
川 那 部 三 郎	クロマツを上木としたスギの樹下植栽苗木の生長について	同		同
中 井 勇 他2名	マツ類の種間交雑に関する研究 (第1報) ——クロマツ×リュウキュウマツ F_1 雑種の形態的特性について——	同	39～40	同
植 月 充 彦	アカマツの花粉におよぼす温度処理の影響について (予報)	同	46～	同
橋 詰 隼 人	アカマツ種子に含まれる生長物質とその生理作用について	同	51～	同

齊藤達夫 他1名	クロマツ林木にふくまれる生長物質(Ⅱ) ——とくにクロマツの芽にふくまれる IAA について——	同	53~55	同
牧坂三郎	アカマツ稚苗の主軸伸長に影響する日照とカ リ濃度について	同	56~	同
山科健二	アカマツ林の生長率査定	同	75~	同
細井守 他1名	鳥取県における優良アカマツ林の林分構造に ついて	同	78~	同
同	閉鎖に関する研究(第3報) アカマツ林の年輪巾の変化について	同	81	同
盛田幸男 他2名	閉鎖に関する研究(第4報) アカマツの直径対樹高比率の変化について	同	84	同

4. 日本林学会誌

著者名	題名	掲載書名	発行 年度
宮下保雄	松類、接木の季節について	林学会雑誌(1)	1919
同	松類の年令を側枝の階級より査定し得ざる一 例	同	同
岡村柳三	種子の発芽率と生育率について	同(2)	同
鎗木徳二	稚令木における松類年生長径路の研究	同	同
山本徳三郎	暖帯林北部における林相の変化と母岩との関 係	同(7)	1921
金平亮三	松属の葉の横断面による樹種の識別	同(11)	同
寺崎渡	成長曲線型成と樹形型式とよりみたる樹種の 品種に関する臆説	同(18)	1923
同	First study on the characteristics of self-regenerating in Nippon (日本に於ける天然林の特性に関する研究)	同(24) 1~29	1924
守屋重政	酸性土壌に対する樹種の抵抗に就いて	同(28) 23~35	1925
田中波慈女	造林に関する2・3の意見	同(34) 74~87	1926
森川均一	赤松及び黒松芽条の伸長と肥大生長との関係 についての概説	同(35) 48~52	同
同	赤松と黒松との合いの子松に関する研究	同 9(1) 37~41	1927
佐多一至	一斉同令林内における各草木の枝条量につい て	同 9(7) 1~20	同
明永久次郎	「造林に関する調査および研究第一集」を読 む	同 10(2) 22~27	1928
鈎俊一 他	樹木の偏倚生長について	同 10(5) 30~35	同
和田常次郎	母岩の林相に及ぼす影響について	同 10(6) 22~36	同
長谷川孝三	林木種子貯蔵試験中観測したる2・3微生物に ついて(第2報)	同 10(8) 6~17	同

麻 生 誠	アカマツの肥大生長と上長生長との関係について 付 肥大生長と枝条伸長並に枝条伸長と上長生長との相互関係	同	11 (2) 1~18	1929
森 川 均 一	森林及び黒松の伸長生長と肥大生長との関係について	同	11 (5) 53~59	同
麻 生 誠	本誌第11巻2号の「アカマツの肥大生長と上長生長との関係について」の説明及び補足	同	11 (6) 51~58	同
鎬 木 徳 二	海岸黒松林の偏心生長	同	12 (2) 1~5	1930
宇 野 昌 一	松脂採取が松樹に及ぼす影響	同	12 (7) 22~29	同
森 川 均 一 他1名	赤松及び松における種子の大小と子葉数との関係(一)	同	12 (11) 23~39	同
同	赤松及び松における種子の大小と子葉数との関係(二)	同	12 (12) 1~21	同
石 川 蔵 吉	赤松の人工播種造林の一考察	同	13 (4) 7~12	1931
佐 多 一 至	針葉の延長生長と気象因子との関係について	同	13 (6) 36~59	同
若 宮 敬 二 郎	朝鮮中部に生育するアカマツ林の生態学的一考察	同	13 (10) 14~17	同
佐 藤 敬 二	二・三の針葉樹における球果形状比の分類的価値	同	13 (10) 18~59	同
武 藤 俊 武	青森営林局管内における赤松播種造林に関する考察	同	13 (11) 7~12	同
白 倉 秋 也	カン類混溶造林に就いて	同	13 (12) 2~22	同
玉 利 長 助	松の根相と更新	同	14 (1)	1932
小 寺 農 夫 他	風致的取扱いによる赤松削伐作業	同	14 (3) 14~27	同
勝 沼 泰 太 郎	天然生ヒバ、アカマツ混溶林の構造状態並びに其施業に関する一考察	同	14 (8) 33~42	同
内 海 正 次 郎	松海岸保安林の下木植栽について	同	14 (9) 27~34	同
村 田 文 之 助	高崎営林署十貫山国有林アカマツ林内スギ連月植栽試験について	同	15 (2) 49~56	1933
石 川 静 一	杉、赤松子苗の発生、消失及び生長と之に及ぼす環境、主として気象因子とに関する実験的考察	同	15 (4) 10~45	同
馬 岡 隆 清	仏国海岸松と黒松との幼時における生長比較	同	15 (6) 62~66	同
小 久 保 寿	海岸林の林型について	同	15 (7) 21~31	同
福 永 鴻 介	赤松産地試験林に於ける生長の差異について	同	15 (8) 15~18	同
兼 次 忠 蔵 他1名	南部赤松の根系	同	15 (9) 31~42	同
前 田 半 次	赤松根系と樹幹生長との関係	同	15 (12) 48~52	同
山 本 光 政	杉、扁柏、赤松及び黒松種粒の内潜エネルギーについて	日林会誌	16 (11) 1~11	1934
岸 田 顯 一 他	油葉樹混植が海岸砂防植栽地の環境に及ぼす影響について	同	16 (11) 12~36	同
兼 松 忠 蔵	低温地に成立せる南部赤松の根系	同	16 (12) 1~8	同
稲 吉 克 明	仏国海岸松種子粒の大小及び色が発芽並びに子苗に及ぼす影響について	同	17 (1) 1~21	1935

木原邦雄	茂道松の亀紋について	同	17 (1) 21~32	同
栗田勲	銚子海岸林の構造と更新について	同	17 (6) 27~39	同
兼松忠蔵	赤松樹根の解剖学的性質	同	17 (7) 6~31	同
山内俊枝	樹木植栽について	同	18 (2) 1~6	1936
富樫兼次郎	日本海北部沿岸砂地における黒松造林について	同	18 (6) 7~22	同
佐多一至	日射が樹葉の大きさ及びその生理機能に及ぼす影響について	同	18 (10) 17~42	同
谷沢逸衛	枝節と枝打方法について	同	19 (1) 16~26	1937
玉利長助	松の人工造林不成績と森林生態学との関係	同	19 (3) 21~40	同
狩野鉄次郎	赤松の種粒の大小が苗木の生育に及ぼす影響	同	19 (9) 33~42	同
久保田彦三	赤松林の疎開度について	同	19 (9) 167~170	同
相場光重	スギ、ヒノキ、アカマツ及びモミの上長生長と撫育との関係	同	19 (12) 617~626	同
原勝	山陰地方海岸砂丘の造林学的研究	同	19 (6) 15~29	同
小出良吉	松の枝打の結果	同	20 (4) 59~61	1938
平尾経信	北鮮地方における畑跡地の植生	同	21 (1) 4~13	1939
原田盛重	日本産 Pinus 属樹種の冬芽の切断面より滲出する乳液の性状について (第18報)	同	21 (7) 1~8	同
浅川林三	矮林の萌芽に関する研究 (第一報) 伐採季節と萌芽との関係	同	21 (7) 8~18	同
玉利長助	松人工造林不成績と気候の変異の影響との関係について	同	23 (5) 20~38	1940
香山信男	主要造林樹種の幼苗時における蒸散作用 (予報)	同	24 (1) 1~19	1942
辻正一	敦賀市松原産マツ葉の解剖学的研究	同	25 (8) 13~16	1943
芝本武夫	春日井氏水稲用水耕液の反応がヒノキ及びアカマツ苗木の生長に及ぼす影響	同	25 (7) 26~33	同
河田杰	茨城県下における茂道松植栽の成績	同	26 (1)	1944
外山三郎	主要林木種子の平均発芽効率	同	26 (11)	同
平吉功他	各地産杉、赤松幼苗の耐寒性	同	26 (12)	同
戸田良吉他1名	The development of roots arising from callus tissues in young seedling cuttings of Pine	同	30 (1~2) 20~25	1948
河田杰	茨城県下における茂道松植栽の成績 (第2報)	同	30 (3~4)	同
外山三郎他	倍数性黒松の形態学的特性(1) 林木の育種及其基礎的研究(7)	同	31 (1~2) 24~29	1949
中塚友一郎	樹木及び樹苗の生理化学的研究	同	31 (5) 1~6	同
野原勇太他2名	林木遺伝に関する研究 (第6報) 本邦アカマツ外国産タイダマツの人工交雑に関する研究	日林会誌(日林春講要旨)	32 (4) 104	1950
外山三郎他2名	優良クロマツ26号の特性(3) 林木育種及其基礎的研究 (第17報)	同	32 (4) 117	同

山崎次男 他1名	赤松品種に関する研究(第1報) (アカマツ針葉の変異に関する調査)	同	32 (4) 117	同
伊藤悦夫	二・三針葉樹苗木の乾燥過程とその凋萎回復について	同	32 (4) 106~107	同
肥後純 他1名	黒松稚苗の成育におよぼす海水の影響	同	32 (4) 114~115	同
井上由扶	赤松中林型作業法の研究(第1報)	同	32 (4) 125	同
外山三郎 他3名	クロマツ26号の特性(第4報) 葉及び材の解剖学的性質について	同	32 (4) 142~143	同
植杉哲夫	岩手地方赤松林の成長収獲並に施業法に関する研究に関連する二・三事項について	同	32 (4) 159~161	同
斉藤雄一	赤松の花粉発芽について	日林会誌	32 (6) 217~219	同
山崎次男 他	赤松品種に関する研究 アカマツ針葉の変異に関する研究	同	33 (2) 51~56	1951
野原勇太 他1名	林木遺伝に関する研究(第IV報) 邦産アカマツと外国産ティダマツの人工交雑に関する研究	同	33 (3) 87~93	同
畑野健一	アカマツ及クロマツ種子の吸水について	同	33 (12) 426~430	同
芝本武夫	スギ, アカマツ当年生苗木の水耕用栄養液の組成に関する研究	同	33 (12) 443~444	同
郷正士	発芽のさいにクロマツのたねは何時細胞分裂をはじめるか	同	34 (1) 3	1952
河田弘	マツの菌根に関する諸問題	同	34 (5) 164~166	同
陳内巖	苗畑に現われたアカマツの4倍体	同	34 (6) 185	同
外山三郎 他3名	クロマツ26号木の特性(第4報) 外部形態, 材積生長並に葉の解剖学的性質について	同	34 (6) 188	同
千葉茂	針金捲きつけ前処理によるスギ, アカマツの挿木(予報)	同	34 (10) 318	同
中塚友一郎	アカマツ苗の生長並に窒素及磷酸含量に関する2・3の実験(I) 生長経過並に含量の季節的变化	同	34 (10) 326~328	同
同	アカマツ苗の生長並に窒素及磷酸含量に関する2・3の実験(II) 床替本数, 施肥, 庇蔭について	同	34 (11) 362~365	同
戸田良吉	クロマツのミドリの枝分れ	同	35 (7) 234	1953
陳内巖	人為4倍体アカマツの花粉の形態と稔性	同	35 (8) 245~248	同
渡辺操	アカマツ, クロマツ花粉の発芽能力におよぼす温度の影響	同	38 (8) 248~251	同
長谷川正男	林木種子の光発芽(1) クロマツ, アカマツ種子の発芽の相違	同	35 (12) 382~384	同
戸田良吉	枝張りの程度のあらわし方 キシミアアカマツでしらべた一例	同	35 (12) 385~388	同
根岸賢一郎	土のカワキがアカマツのナエの同化, 蒸散, 貯蔵炭水化物, 生長に与える影響	同	36 (3) 66~71	1954
同	土のカワキとアカマツ, スギのナエのCO ₂ 同化量, 呼吸量との関係	同	36 (4) 113~116	同
細井守 他	アカマツの稚樹の伸長生長と地拵による日照障害との関係	同	36 (6) 159~163	同

岩 川 盈 夫 他	アカマツ, クロマツのタネの発芽におよぼす 白光線の影響	同	36 (9) 249~252	同
成 田 恒 美 他	薬剤の立木注入に関する研究 (第1報) アカマツ立木に対する硫酸亜鉛の注入並び に針葉中の亜鉛のポーラグラフ法による定 量	同	36 (12) 359~361	同
長 谷 川 正 男	林木種子の光発芽(II) クロマツ, アカマツ種子発芽におよぼす光 の低温の影響	同	37 (1) 6~7	1955
根 岸 賢 一 郎	土の水分とアカマツ, スギのナエの同化呼吸 量	同	37 (3) 100~103	同
中 村 賢 太 郎	アイノコマツのミシヨウナエ	同	37 (6) 251~252	同
佐 藤 大 七 郎 他1名	ハゲ山にはえたクロマツの根のタテの分布	同	39 (7) 407~408	同
郷 正 士	アカマツ, クロマツのタネの発芽と貯蔵物質 の変化 ——顕微化学の方法による——	同	37 (11) 481~484	同
長 谷 川 正 男	アカマツ種子に含まれる有機酸(I)	同	37 (12) 530~532	同
河 田 弘 他1名	浅間山麓のアカマツ林土壌に関する研究	同	38	1956
戸 田 良 吉 他1名	タネはマツカサにどうついているか	同	38 (2) 87~88	同
右 田 一 雄 他2名	過酸化水素により溶存酸素量を一定にした場 合のアカマツ種子の水中発芽	同	38 (2) 105~106	同
古 川 忠	林木種子の光発芽(III) クロマツ, アカマツ種子の発芽におよぼす 貯蔵中の影響	同	38 (3) 103~104	同
郷 正 士	スギ及びクロマツのタネの重さと発芽	同	38 (3) 114	同
齊 藤 孝 藏 他2名	アカマツまきつけ苗の根の発育型について ——特にシラハタマツに比べる——	同	38 (6) 242~244	同
郷 正 士	クロマツ, アカマツのタネの発芽と種皮	同	38 (7) 276	同
川 名 明 他2名	アカマツの空中とりき(I)	同	38 (11) 433~434	同
右 田 一 雄 他2名	Absorption of water by the seeds of the Japanese red pine (<i>Pinus densiflora</i>), in the aqueous media with various conce- ntrations of oxygen	同	38 (12) 465~466	同
高 山 芳 之 助	アカマツのサシ木について(1)	同	39 (1) 36~41	1957
山 科 健 二 他2名	アカマツ及びクロマツの樹木内における P^{32} の移動と分布	同	39 (8) 293~297	同
芝 本 武 夫 他1名	アカマツ稚苗の生長にともなう無機栄養分の 吸収について	同	40 (9) 383~390	1958
川 名 明 他1名	アカマツの高とりき(III)	同	40 (9) 398	同
郷 正 士 他1名	ジベレリンによるアカマツのタネの発芽促進	同	40 (12) 509~511	同
山 科 健 二	アカマツ根の回旋生長	同	40 (12) 517~518	同
篠 崎 哲 他2名	アカマツと他樹種の二段林経営(I) (英文)	同	41 (11) 423~429	1959
同	アカマツと他樹種との二段林経営(II) (英文)	同	42 (2) 41~48	1960
長 谷 川 正 男 他2名	マツ類幼苗のガンマ線感受性とその生理的変 化	同	42 (4) 183~184	同
池 本 彰 夫	アカマツ及びリュウキュウマツ稚苗の主軸伸 長に関する日長と温度との影響	同	42 (5) 172~175	同

長谷川正男 他2名	マツ類幼苗のガンマ線感受性と葉の生理的変化	同	42 (5) 183~184	同
篠崎 哲 他2名	アカマツと他樹種との二段林経営(Ⅲ) (英文)	同	42 (7) 251~255	同
西村五月	クロマツ多胚実生の染色体数	同	42 (7) 263~264	同
小笠原隆三	アカマツの不定根形成に関する生理学的研究(Ⅰ) 生長調整物質と樹令について	同	42 (10) 356~358	同
古野東洲 他1名	伸長期に切断されたアカマツ及びクロマツ針葉の伸長	同	42 (12) 435~440	同
小笠原隆三	クロマツの生長物質および抑制物質	同	43 (2) 50~54	1961
勝田 矩	マツの種子の成熟にともなう貯蔵蛋白質の合成	同	43 (5) 157~161	同
Ikemoto, A.	Effect of day-length upon breaking of dormancy in one-year-old seedlings of <i>Pinus densiflora</i>	同	43 (5) 162~165	同
勝田 矩	マツの種子の成熟にともなう貯蔵蛋白質の分解	同	43 (7) 241~244	同
伊藤忠夫 他2名	二段林における土壌性質と林木生育について(第1報)	同	43 (8) 272~279	同
石井 弘	アカマツ稚苗の根圏微生物と立枯病との関係	同	43 (8) 319~321	同
橋詰 隼人	クロマツ花性分化の人工管理(Ⅲ) 花芽分化期, 球花発育過程ならびに花性転換の機構について	同	43 (9) 297~305	同
郷 正士	アカマツ, クロマツの花芽の分化	同	43 (9) 306~309	同
徳重陽山 他1名	B.H.C. 粉剤散布によるマツ稚苗の葉害について	同	43 (9) 322~324	同
浅川澄彦	クロマツ及びアカエゾマツの発芽における光感性	同	43 (10) 331~335	同
根岸賢一郎 他1名	温度とアカマツ, スギ, ヒノキの苗の同化呼吸	同	43 (10) 336~343	同
同	通気量とアカマツ, スギ, ヒノキのナエの同化量	同	43 (10) 354~355	同
小笠原隆三	アカマツさし穂の不定根形成に関する生理学的研究(Ⅱ) 発根阻害物質について	同	43 (11) 269~271	同
明石孝輝	マツのワリツギについて	同	43 (11) 297~299	同
沖村義人	マツ類のさし木に関する研究(Ⅵ)	同	43 (11) 272~276	同
橋詰 隼人 他1名	林木の受精機構に関する研究(Ⅰ) アカマツの生殖器官に存在する花粉管生長抑制物質	同	44 (2) 43~48	1962
只木良也 他1名	林木の競争に関する研究(Ⅲ) アカマツ幼令樹を用いた小型林分での機械的な間伐試験	同	44 (5) 129~139	同
小笠原隆三	クロマツのサシ木に関する基礎的研究(Ⅰ) 発根が困難である原因について	同	44 (10) 276~281	同
Aiba, Y.	Movement of phosphorus in pine seedlings. I, Movement of total phosphorus in germination process	同	45 (5) 131~134	1963

飯 塚 肇	中間ないし微量成分の施用がクロマツの生長 におよぼす影響	同	45 (5) 148~154	同
Ikemoto. A. et al.	Studies on the photoperiodism in woody plants. Effect of photoperiodic treat- ment of different duration given at different growth period on the develop- ment in one-year-old seedlings of Pinus densiflora	同	45 (6) 174~180	同
牧 坂 三 郎	アカマツ稚苗におけるカリの作用について	同	45 (7) 207~212	同
橋 本 英 二 他 2 名	特殊な挿木床におけるマツの挿木の実験(1)	同	45 (9) 302~305	同
Ogasawara. R. et al.	クロマツ苗の根部の生長物質および抑制物質 (予報)	同	45 (10) 319~321	同
原 田 洸	苗木の生長と養分吸収におよぼす土壤中の養 分状態の影響 (第3報) 施肥量を2段階に変えた三要素試験におけ るスギ, カラマツ, アカマツ1-0苗の生 長と養分吸収	同	45 (12) 404~411	同
渡 辺 操 他 1 名	林木の放射線感受性に関する研究(1) ガンマー線照射ほ場におけるアカマツおよ びクロマツの花芽の放射線感受性	同	46 (2) 42~46	1964
有 田 学	枝張りの遺伝的性質に関する研究	同	46 (3) 77~82	同
勝 田 柁 他 1 名	クロマツの球果の発達	同	46 (5) 166~170	同
藤 本 幸 吉 他 2 名	ガンマ線 (^{60}Co) 照射処理によるアカマツ・ クロマツ花粉の発芽試験について	同	46 (12) 389~394	同
長 尾 精 文 他 1 名	母樹別のアカマツのタネの発芽のチガイ	同	47 (2) 77~79	1965
勝 田 柁 他 1 名	クロマツの落果	同	47 (3) 101~105	同
三 嶋 久 志	アイノコマツに関する調査研究	同	47 (3) 105~108	同
相 場 芳 憲	マツ苗における燐のうごき(II) 芽生えての燐分画の変化 (英文)	同	47 (4) 159~165	同
山 畑 一 善	クロマツ展示林の生長量について 一岡崎レポートの修正と谷原レポート批判—	同	47 (4) 174~177	同
同	クロマツ択伐作業林に関する研究(4)	同	47 (7) 238~242	同
四 手 井 綱 英 他 1 名	アカマツ及びクロマツの核型分析(I)	同	47 (8) 271~274	同
橋 詰 隼 人	マツの胚軸切片によるオーキシンの測定法に ついて	同	47 (9) 304~312	同
牧 坂 三 郎	日長制限においてアカマツ稚苗の生長に与え るカリの効果および稚苗生育に有害なるカリ 濃度について	同	47 (10) 342~345	同
大 庭 喜 八 郎 他 4 名	林木の変異に関する研究(I) 母樹別産地別のアカマツ及びクロマツ幼苗 の肥料反応について	同	47 (10) 363~371	同
山 畑 一 善	クロマツ択伐作業林に関する研究(5) 牟礼第1固定試験地第1経理期の生長	同	47 (11) 377~383	同
橋 詰 隼 人	マツ胚軸試験法によるマツのオーキシンおよ び抑制物質の測定	同	47 (12) 421~425	同
畑 野 健 一	マツ稚苗の根における呼吸のある様相 (英文)	同	47 (12) 434~437	同

5. 林業試験場関係

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
白 沢 保 美 他	苗木移植季節試験	林試報告 (1) 12~13	1904
白 沢 保 美	外国産樹種移植試験	同 16~19	同
同	苗木根部の切断度合が其の根茎の發育に及ぼす影響	同 14~15	同
小 野 郁 藏	林木種子の発芽年度の調査	同 8~11	同
稲 村 時 衛	林木種子粒数並重量の調査	同 1~7	同
津 田 重 政	苗木鉉物質成分の研究	同 (7) 87~92	1909
小 山 光 男	林木種子の発芽に要する最適温度	同 (8) 1~10	1910
白 沢 保 美	主要林木種子の貯蔵試験	同 (8) 11~17	同
同	土壌粒の大小と苗木組織との関係	同 21~26	同
小 山 光 男	簡便なる種子より発芽率検定方法	同 (9) 1~19	1911
白 沢 保 美	林木種子の産地及遺伝性に関する試験 (第2回報告)	同 (10) 1~12	1913
小 山 光 男	林木種子貯蔵方法	同 13~20	同
白 沢 保 美	林木種子の貯蔵試験並播種用として古種子の価値	同 (17) 1~18	1918
山 本 和 藏	アカマツの樹皮率について	同 (18) 181~196	1919
小 山 光 男	林木種子の乾燥度と発芽力保存との関係	同 (21) 1~55	1920
辻 行 雄	ヒバ, アカマツ, クロマツ, コノデガシワ, トウヒ, コウヤマキ, 枝葉油の性状について	林試彙報 (2) 71~78	同
野 路 策 三	播種被土試験	同 (4) 1~7	1921
河 田 杰	一斉同令アカマツ林内における個樹の樹形調査	同 69~74	同
同	一斉同令の針葉樹林における草木の胸高幹形数に関する調査	同 (5) 65~72	同
守 屋 重 政	苗木に対する肥料三要素試験	林試報告 (22) 71~85	同
三 村 鐘 三 郎	林木と苗根との関係 (第2回報告)	同 (23) 101~116	1922
野 路 策 三	海浜林内裸地改良試験	林試彙報 (6) 29~35	同
工 藤 一 郎	一斉同令林の針葉林における樹冠の水平的投影面積及枝下高の変異	同 (9) 25~70	同
北 島 右 三	富士山麓アカマツ造林不成績の原因について	同 (10)	1923
河 田 杰	アカマツ及カラマツ植栽の密度が成林状態に及ぼす影響 (第1回報告)	林試報 (25) 1~30	1924
長 谷 川 孝 三	試葉による林木種子発芽率鑑定方法について (その一)	同 1 (1) 1~16	1925
守 屋 重 政 他	酸性土壌に対する樹種の抵抗について	同 (26) 1~23	同
明 永 久 次 郎 他	アカマツとカラマツの混淆植栽について	同 57~136	同
山 本 和 藏 他1名	アカマツ根部材積についての調査	林試彙報 (15) 133~138	同

川 村 実 平	林木種子の含水量とその水蒸気圧との関係	同 (20) 1~10	1926
河 田 杰	アカマツ及カラマツ植栽の密度が成林状態に及ぼす影響 (第2回報告)	林試報 (27) 1~28	1927
麻 生 誠	樹幹の偏倚方向について	林試彙報 (22) 39~62	同
長 谷 川 孝 三	林木種子の自給と其の注意	林試報 1 (3) 1~134	1928
白 沢 保 美	林木種子の産地及び母樹老幼力所産林木の生長に及ぼす影響 (第3回報告)	同 (29) 37~94	1929
佐 多 一 至	苗木の上長生長と気象との関係について (第1回報告)	同 95~141	同
河 田 杰 他1名	アカマツ, クロマツ人工植栽林の雪害調査	林試彙報 (27) 1~34	同
長 谷 川 孝 三	林木種子発芽力の微生物学的考察	林試報 1 (6) 1~68	1930
河 田 杰	クロマツ林落葉採取試験の成績	同 (31) 1~39	1931
芝 本 武 夫	スギ, ヒノキ及びアカマツ苗木の鉱物質養分要求度に関する研究 (第1報)	同 (33) 1~21	1933
麻 生 誠	本邦主要針葉樹の枝条重量表並びに枝条材積表の調整	林試彙報 (43) 31~57	1937
佐 多 一 至 他	アカマツ及カラマツ植栽の疎度が成林状態に及ぼす影響 (第3回報告)	林試報 (37) 37~125	1941
長 谷 川 孝 三	林木種子の活力に関する実験的研究	同 4 (3) 1~355	1943
河 田 杰 他	アカマツ及カラマツ植栽の疎度が成林状態に及ぼす影響 (経過報告)	林試研報 (41) 29~62	1949
片 岡 健 二 郎	「植栽角によるアカマツの雪害について」	雪 (林試防災雪害研究室) (7) 34~35	1951
井 沼 正 之	一の関アカマツ総合試験地の試験について	林試青森支場研究だより (4)	同
同	アカマツ人工林不成結の原因について	同 (9)	同
岩 川 盈 夫 他1名	スギ及びマツの自然に於ける異常花粉の形成	林試彙報 (64) 1~9	1952
Toda Ryokiti	Rooting ability of pine leafbundle cutting can be improved environmental control before their collection	林試研報 (57) 208	同
細 井 守 他1名	アカマツ人工播種子方法について	林試京都支場彙報 (1) 95	同
同	あかまつ稚樹の消失原因及び時期について	同 109	同
同	あかまつ枝打の効果	同 211	同
同	あかまつ, ヒノキ混交林に関する研究	同 235	同
大 鹿 雄 春 蔵 他1名	アカマツの肥料試験について	林試青森研究彙録 (4) 103~107	同
井 沼 正 之 他1名	アカマツ除伐試験地設定の経過について	同 128	同
鳴 海 豊	アカマツ短期育成に関する試験	林試青森支場研究だより (18)	同
戸 田 良 吉	マツ類のサシ木について総合抄録	林試研報 (65) 61~86	1953
細 井 守 他1名	せき悪林地あかまつの根の生長	林試京都支場報 (2) 20~45	同
同 他2名	日照時間があかまつ天然更新におよぼす影響	同 95~113	同
同	アカマツ稚樹の乾燥死について (予報)	同 187~203	同

佐藤 享	アカマツ播種造林地の施肥について	林試青森支場研究だより (34) 1	同
外山 三郎	林木育種に関する知見 (林木の育種及びその基礎的研究)	林業試験場報告 1 (66) 1~269	1954
村井 三郎 他1名	クロマツ産地別試験	林試青森支業報 (3) 12~13	1955
中野 実 他1名	天然更新基礎試験(VI) 陽光量がアカエゾマツ、クロマツの澱粉形成に及ぼす影響	林試北支業報特 (3) 18~22	同
井沼 正之 他2名	「多雪地方におけるアカマツ植栽木初期の雪害形態について」	林試青森支場研究だより(56)	同
佐藤 享 他1名	アカマツ幼令林の枝打	同 (57)	同
森 麻須夫	アカマツ保残木作業による更新の一例	同 (59)	同
細井 守	アカマツ帯状皆伐天然系統に関する研究 林縁が系統稚樹に及ぼす影響	林試研報 (78) 35~58	同
神 潔	アカマツ不成績地改良試験	林試青森支業務報概要 (2) 23~	1956
森 麻須夫	アカマツ更新実態調査報告	林試青森支場研究だより(70)	同
浅川 澄彦	アカマツ、クロマツのタネの発芽と温度	林試研報 (92) 1~18	同
井沼 正之 他2名	「多雪地方におけるアカマツ植栽木初期の雪害形態について」	林試青森支場研究だより(78) 1~22	1957
坂口 勝美 他3名	本数密度からみたアカマツ天然生幼令林分の解析	林試研報 (93) 1~23	同
林業試験場	長野営林署管内、収穫試験地調査中間報告書 (滋野アカマツA種収穫試験地) (浅間アカマツA種収穫試験地)	林試収穫試験報告 (3)	1958
村井 三郎 他3名	アカマツ産地試験地成績 (第1報)	林試青森支業報 (4) 9~18	同
井沼 正之 他2名	アカマツ帯状皆伐作業による更新について (中間報告)	同	同
佐藤 正 他1名	滲透の面から見たアカマツ林の理水機能	同	同
井沼 正之 他2名	アカマツ天然更新とその問題点	林試青森支場研究だより(91)	同
貴田 忍	マツ科の接木	同 (94)	同
同	マツ科の接木	同 (95)	同
井沼 正之	短期育成を目標とするアカマツ幼令林間伐成績の一例 (中間報告)	同 (98)	同
佐々木 茂 他2名	カラマツ並にアカマツ苗の燐酸施肥量について	同 (99) 101	同
松本 正美	アカマツのジカマキ	林試研報 (111) 165~181	1959
石川 広隆 他1名	マツ類のサシ木に関する研究(I) クロマツのハタバザシ法	同 (116) 59~64	同
井沼 正之 他2名	多雪地方におけるアカマツ植栽木初期の雪害形態について	林試青森支業報	同
同	「アカマツ植栽苗木の年令の違いが造林成績に及ぼす影響」	業務特別報青森支場 114~ 123	同
野口 常介	アカマツ人工林造成に当たっての2・3の問題	研究だより(青森支場) (102)	同

井 沼 正 之	多雪地方におけるアカマツ植栽初期の雪害形態	同 (110) 1~4	同
石 川 広 隆	マツ類のサシ木に関する研究(Ⅱ) 大山アカマツのエダザシについて	林試研報(119) 59~65	1960
細 井 守 他1名	人工林によるイチイガシとクロマツまたはヒノキ混交林の一例	同 (124) 155~170	同
森 下 義 郎 他3名	マツ属の交雑育種	林試関西支年報(1) 22~25	同
寺 下 隆 喜 代	林木子苗の根圏糸状菌についての研究(1) アカマツ, カラマツの根圏から <i>Fusarium</i> の分離	林試研報(128) 105~115	1961
森 下 義 郎 他3名	マツ属の交雑育種	林試関西支年報(2) 27~30	同
安 藤 貴 他3名	アカマツ天然生除伐試験林の解析(1) 生育経過と相対生長	林試研報(114) 1~13	1962
佐 藤 亨 他2名	アカマツ更新の方法と施肥の効果について	同 (147) 1~43	同
安 藤 貴 他3名	アカマツ天然生除伐試験林の解析(Ⅱ) 本数密度を中心とした解析	同 45~77	同
森 下 義 郎 他3名	マツ属の交雑育種	林試関西支年報(3) 5~11	同
只 木 良 也	競争密度効果式を用いて検討した間伐と幹材積収穫との関係 アカマツ林の場合	林試研報(166) 1~22	1963
林 業 試 験 場	長野営林署管内, 収穫試験第2次中間報告書 (滋野(アカマツ)A種収穫試験地) (浅間(") ")	林試収穫試験報告(13)	同
森 下 義 郎 他3名	マツ属の交雑育種	林試関西支年報(4) 5~12	同
上 野 賢 爾 他1名	奥島山アカマツ天然林画伐作業収穫試験地	同 53~56	同
育林第3研究室	クロマツ産地試験の概要と成績について	林試東北支場だより(20)	同
貴 田 忍	マツ属にみる不定芽発生の起源	同	同
林試東北支場育林第2研究室	アカマツの天然更新, 地床処理の時期, 度合と稚樹本数についての一例	同 (21) 1~4	同
林 試 四 国 支 場	マツ類の育種に関する研究	林試四国支場年報 昭39年度	1965
林 試 木 曾 分 場	アカマツ人工林の構造と成長	林試木曾分場年報(6)	同
育林第2研究室	アカマツの天然更新をどう進めるか	林試東北支場だより(43)	同
佐 藤 亨 他2名	アカマツ産地試験地の経過と成績	同 年報(6)	同
加 藤 亮 助	東北地方におけるアカマツ林の保育に関する研究(第1報) 一の関アカマツ幼令林間伐試験の経過と現況	同	同
佐 藤 亨	岩手山麓におけるアカマツ産地試験の成績(第2報)	林試東北支場研究発表記録 昭38年度	同
神 キ ヨ シ	アカマツ林の地位と土	第1回青支研究発表会記録	

6. 林野庁，営林局関係

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
白 面 生	造林について憶説を述ぶ	青森林友 (37)	1921
林 藤 栄	長野営林局管内に自生する針葉樹の天然分布について	長野局造林課報 昭2年6月(7)	1927
岩 崎 直 人	マツ原生林についての考察 (ウィーデマン博士所論の一節)	林曹会報 (133)	1928
落 合 生	天然生モミ，ツガ，アカマツの生長に関する調査	研修 昭3年1月(75)	同
河 田 杰	針葉樹林の間伐について	同 昭3年7月(79)	同
S M 生	造林技術講習会土産話 (アカマツ植栽距離比較試験)	同 昭4年3月(87)	1929
篠 田 繁 喜	アカマツ種子の遺伝性	同 昭4年5月(89)	同
小 寺 農 夫	四国地方における民間特殊林業(屋島地方マツ択伐作業) アカマツ天然更新法とマツタケ発生との関係	高知林友 昭4年11月(116)	同
長 谷 川 孝 三	所謂若返りマツについて	御料林 (16)	同
青森営林局造林係	アカマツ，クヌギ，ケヤキ播種造林に関する一考察(一)	青森林友 (184)	1930
同	同 (二)	同 (185)	同
前 元 宏	天然生林に関する一考察	みやま(大阪局報) 昭5年4月	同
石 川 蔵 吉	水沢部内アカマツの直播造林について	青森林友 (117)	同
原 口 亨	富士山の植生と造林に関する私見	御料林 (24)	同
大 原 邦 男	茂道マツに就いて	研修 昭5年12月(108)	同
山 内 俊 文 夫	アカマツ天然林相改善方法に関する基礎的研究	同 昭6年12月	1931
河 田 杰	森林の取扱いに対する生態学的の解釈(承前)	同 昭6年2月(110)	同
大 原 邦 男	茂道マツに就いて(承前)	同 昭6年3月(111)	同
同	同	同 昭6年7月	同
日 田 営 林 署	アカマツ毬果に関する二，三の研究	同 昭6年8月	同
青森営林局造林係	アカマツ天然下種地調査(一)	青森林友 (186)	同
同	同 (二)	同 (187)	同
内 海 正 治 郎	マツの土用芽について	同 (195)	同
河 東 工 兵	森林の変化(樹種の変化) (一)	みやま 昭6年5月3(5)	同
小 林 義 秀(訳)	マツの天然更新	同 3月3(3)	同
岩 野 三 門	作業種について ソループ氏著書より	同 6月3(6)	同
新 宮 営 林 署	七里御浜国有林	同 11月3(11)	同

金 谷 寿 雄	アカマツ播種地連作について	同	12月 3 (12)	同
能 見 生	アカマツ種子林地直播について	同	12月 3 (12)	同
植 木 善 一	砂防工事箇所内人工播種試験	高知林友	昭 6 年 8 月 (136)	同
菱 沼 生	林木根の形態について (その三)	林曹会報	(171)	同
鱒 木 徳 二	マツ脂採取林における生長上の疑問	同	(175)	同
日 高 義 実	管内における造林試験及び調査の概要(後編)	熊本局		1932
武 藤 俊 武(訳)	ハーデンラィン平地における河畔林の施業の 転換	青森林友	(198)	同
内 海 正 治 郎	マツ海岸保安林下木植栽について(一)	同	(203)	同
植 杉 哲 夫	地床植物の生育経過と造林地の手入	同	(205)	同
中 村 賢 太 郎	造林に関する二・三の問題	同	(207)	同
同	宮城県林業視察所感	同	(208)	同
福 田 利 雄	マツの根について	みやま	昭 7 年 7 月 4 (7)	同
東 京 営 林 局	アカマツ根廻苗造林管内における地方特殊林 業	東京局報	昭 7 年	同
加 藤 知 重	森林落葉問題(一)	御料林	(48)	同
池 田 清 次 郎	環境考察上に於けるアカマツ葉の価値につ いて	林曹会報	(189)	同
相 沢 州 二	更新と撫育に関する二・三の視察	青森林友	(219)	1933
大 阪 営 林 局	嵐山風致林施業計画(一)	みやま	昭 8 年 5 月 5 (5)	同
同	同 (三)	同	6 月 5 (6)	同
真 田 武 夫	山陰、山陽におけるアカマツ及びスギの幹材 積生長状態比較	同	10月 5 (10)	同
造 林 課 試 験 係	造林試験並びに調査概要	同	10月 5 (10)	同
河 田 杰	大阪営林局管内視察の感想 (第 3 クリの中林について)	同	12月 (12)	同
宮 田 孝	種子の発芽率と苗木発生について	高知林友	昭 8 年 4 月 (156)	同
山 崎 泰 義	富岡営林署管内——海岸林について——	東京局報	昭 8 年	同
浪 江 営 林 署	アカマツ林の撫育に関する試験	同	10月 (6)	同
長 谷 川 孝 三	続育苗雑記(一)	御料林	(58)	同
同	同 (二)	同	(67)	同
鯉 淵 生	雪国における「アカマツ」幼令林取扱に関す る一考察	林曹会報	(189)	同
S 生	アカマツ一年生造林の植付について	青森林友	(226)	1934
定 政 正 賀	管内における主要樹種の伐期令と胸高直径海 抜高及び緯度との関係について	同	(227)	同
高知営林局造林課	林業試験成績概要(四) (アカマツ天然下種試験)	高知林友	昭 9 年 10 月 (172)	同
木 村 武 松	当局管内における針葉樹天然分布に就て	青森林友		1935
高知営林局造林課	林業試験成績概要(四) (アカマツ天然下種試験)	高知林友	昭 10 年 3 月 (177)	同

同	同 (四) (天然成育アカマツ間伐比較試験)	同 4月(178)	同
同	同 (四) (カシ、アカマツ植栽試験)	同 5月(179)	同
佐藤正左右	アカマツ人工造林地の雪害対策としての一考察	東京局 昭10年5月(25)	同
山尾忠助 他1名	アカマツ天然下種試験報告	御料林(88)	同
佐藤敬二	青森営林局管内産二・三主要林木の樹相及び林相 特に品種並びに更新に関する考察	青森局	同
静石 (訳)	アカマツ林の間伐(一)~(二) (ユナーク代著)	林曹会報 222~223	同
山下卓一 他	種子と苗木(三)~(三)	同 222~252	同
石川静一	スギ、アカマツ、仔苗の発生消失及び生長と之に及ぼす環境 主として気象因子とに関する実験的考察(一)~(四)	同 227~239	1935 1937
青森営林局造林課	林業種子採取法と採取器	青森林友(249)	1936
滝川岩雄	造林上の二・三の問題について(一)	同 (253)	同
九里房二	苗木白根について	同 (253)	同
P.S. Troup	作業種論(3~26)	同 (246~274)	1936 1938
ターラント J ブツセ	種子の真空貯蔵	高知林友 昭11年1月(186)	1936
福田則雄	アカマツ、スギ、ヒノキ、幼令樹の月別上長生長について	東京局造研記録 昭11年(38)	同
黒田堅固	アカマツの播種造林と各種被害関係	同 昭11年(35)	同
中村賢太郎	造林施業問題の趨勢	林曹会報(235)	同
農林省山林局	荒廃林地造林試験成績	国土再建造林技術講演習 昭11年	同
井上光夫	アカマツ間伐度合比較試験について	東京局 昭12年12月(44)	1937
金子彦松	千葉県地方産アカマツ及び矮林作業の萌芽更新について	同 昭12年(45)	同
横浜営林署	アカマツ林に下木植栽せるヒバの生長について	青森林友(279)	1938
大阪営林局造林課試験係	マツタケ山の灌水試験成績	みやま 10(1) 10~13	同
大阪営林局	管内造林成長促進実施成績の概要	同 昭13年	同
城庄次郎	アカマツ林に於ける肥料木の植栽効果について	同 7月(5)	同
狩野鉄次郎	種子貯蔵の技術的考察(一)	同 11月(9)	同
中村賢太郎	魚梁瀬のスギ、白髪山のヒノキ並びに屋島のクロマツ	高知林友 昭13年1月(208)	同
木原富雄	野辺地出張所部内に於けるアカマツに就いて	御料林(126)	同
青森営林局造林係	間伐法実地指導について	青森林友(291)	同

久保敏哉	マツの成長を支配する技術的根拠について(一)	みやま 昭14年2月(12)	1939
同	同 (二)	同 3月(13)	同
同	同 (三)	同 10月(20)	同
楠正義	屋島地方におけるマツの枝打作業について	高知林友 昭14年5月(223)	同
田中多久美	ニシキマツについて	同 7月(225)	同
楠正義	若返マツの林分的調査について	同 7月(225)	同
土屋石	アカマツ、ヒノキ混雑林造成について	同 10月(228)	同
田中多久美	マツの接木法	同 11月(229)	同
佐藤敬二	斜面混播法	みやま 昭15年(29)	1940
経営部林業課	国有林産優良種子配給施設の現況と之が対策	同 9月(31)	同
田中多久美	スギ不成績造林地とアカマツ造林地の比較	高知林友 昭15年 15~18 (233)	同
植木善一	天然更新択伐跡地の稚樹発生との消滅関係について	同 昭15年11月(239)	同
桜木嘉久	アカマツに於ける針葉量と樹冠及び枝条の生長状態との関係についての調査	御料林(147)	同
高屋敷博	一関内に於ける間伐の実施講習	青森林友(316)	同
金色哲男	宇佐郡地方に於けるアカマツ人工植栽林の不成績原因にかんがみ将来の更新及び施業について	研修 12月	同
中間尚	管内における地方的に有名なるアカマツ林に就いて	みやま 昭16年4月(38)	1941
原勝	荒廃マツ林の取扱い方に就いて	同 10月(44)	同
福田利雄	紀州七里御浜海岸林の施業に就いて	同 12月(46)	同
前田舛吉	ヒノキ直播及一、二年生並にアカマツ直播造林に就いて	高知林友 昭16年7月(246)	同
高知営林局経営部	優良種子産地試験	同 9月(248)	同
土屋石	アカマツ、ヒノキ混雑林造成について	同 12月(251)	同
小林里美	種子育苗品種問題	林曹会報(292)	同
松下規矩	植栽密度及びクロマツとの混植がアカマツの形質に及ぼす影響	同 (294)	同
田村栄三(抄訳)	エリアス、メリン代1925年樹木苗根の意義に関する研究(三)	同 (297)	同
佐藤敬二	砂防造林に於ける斜面混播法	国土再造林技術講演習 昭16年7月	同
熊本営林局	主要樹種造林概要 (アカマツ、クロマツ)	熊本局 昭17年	1942
楠瀬紀於	肥料木ヤシヤブシの根瘤に就いて	高知林友 昭17年2月(253)	同
深浦武	アカマツ施業法研究会に出席して	林曹会報(309)	同
佐藤敬二	斜面混播造林法	熊本局 昭18年	1943
熊本営林局	森林撫育提要	同 昭18年2月	同

川 島 録 郎	青森、岩手両県におけるアカマツ林土壌について	青森林友 (232) 付録	同
黒 田 常 三 郎	主要針葉樹林の適正本数について	みやま 昭18年 9 月 (59)	同
小 玉 茂	アカマツ林に於ける手入れと生長関係	同 10月 (60)	同
佐々木 寿	中島村のクロマツ林択伐作業について	高知林友 昭18年 1 月 (264)	同
時 井 竜 作	宇和島地方国有林アカマツ天然生林について	同 10月 (273)	同
矢 生 幸 雄	アカマツ林の疎開について	同 11月 (274)	同
宮 崎 紳	アカマツ施業法研究会所感	林曹会報 (311)	同
矢 作 琴 治	置賜のアカマツ	同 (312)	同
野 原 勇 太	林木の一、二遺伝試験について	御料林別冊	同
植 杉 哲 夫	アカマツ林造成法	国土再建造技講(青森林友) 168~216	1947
阿 部 秀 吉	アカマツ二年生無床替山行苗養成法(一)	青森造技研報記録 (1)	1948
山 口 久 一 他2名	アカマツ母樹と豊凶度に依る毬果採取量と精選度の関係	同 (1) 18~22	同
八 重 樫 慶 治	アカマツ天然更新地の手入れの方法と工期	青森造技研報記録 (1~2)	同
大 橋 英 一	浅間山麓特に軽井沢付近のアカマツ天然林の成立更新について	東京林友 (2)	同
穴 戸 元 彦	水内経営区恵下谷国有林「アカマツ」林について	みやま (4)	1949
山 県 正 行	間伐について一、二の考察	同 昭24年 8 月	同
浅 野 茂 夫	マツの虫害跡地の造林	暖帯林 昭24年 4 月	同
小 松 禎 三	森林土壌と造林	みどり 昭24年 8 月	同
同	名古屋営林局管内における樹種と森林土壌型についての二、三の考察	同 昭25年 6 月	同
山 形 豊 三 郎	アカマツ天然更新における更新の地床処理について	青森造技研報記録 (2) 3~4	同
菊 地 勝 三	アカマツ母樹と豊凶度による毬果採取量と精選度関係	同 (2) 42~44	同
阿 部 秀 吉	アカマツ無床替山行苗養成法(二)	同 (2) 64~68	同
田 中 波 慈 女	青森管内視察所感係記	青森林友 (21)	1950
同	青森ヒバ林の択伐、スギの品種問題、陰樹とは	同 (22)	同
中 村 賢 太 郎	北海道エゾ、トドの施業造林木の成長 ブナ林アカマツの造林外樹種問題	同 (22)	同
同	南部マツと大畑のヒバ林	同 (26)	同
佐 藤 邦 彦	スギ、アカマツ種子の予措がその発芽に及ぼす影響	蒼林 昭25年 7 月	同
日 野 静 董	苗畑における施肥計画について	暖帯林 昭25年 3 月	同
柳 下 鋼 造	青森管内のヒバ、アカマツについて	同 昭25年11月	同

佐々木正二 他2名	「アカマツ」母樹（品種別，環境別，年令別）と豊凶度による毬果採取量と精選度との関係（第3報）	青森造技研報記録（3）5～11	同
構山民治	アカマツ二年生無床替山行苗養成法	同（3）72～75	同
布村米栄	アカマツ天然更新地の手入れについて	同（3）224～227	同
水俣営林署 他	葦北短伐期林業について	国土再造林技術講演習 昭25年	同
市村米栄	アカマツ天然更新地の手入れについて	造技分担研究報告会記録 （3回）1 昭25年9月	同
明石諫男	管内主要苗畑の土壤調査中間報告	暖帯林 昭26年3月	1951
中村賢太郎	アカマツ，ヒバ視察所感	青森林友 昭26年1月	同
山上喜一郎	まき付量算定談	同 昭26年3月	同
島津俊亮	造林とアカマツ	同 昭26年4月	同
柴田信男	大阪営林局管内アカマツせき悪林地（荒廃地を視察して）	みやま 昭26年	同
草下正夫	姫路営林署管内のせき悪林地をみて	同 昭26年3月	同
沼田大学	清水寺の背形をなす国有林の保育について	同 昭26年7月	同
楠原勇	林地改良	同 昭26年7月	同
木下貞次	荒廃林地の土壤調査報告	同 昭26年	同
海藤精一郎	アカマツを上木とするヒノキ樹下栽培について	東京局技研（2）21	同
小松禎三	アカマツ，スギ，ヒノキの理財的輪伐期についての一考察	みどり 昭26年1月	同
畑 厳 他	幼令林分の評価	同 12月	同
佐々木正二 他2名	アカマツ母樹（品種別，環境別，年令別）と豊凶度による毬果採取量と精選度との関係	青森造技研報記録（4）11～16	同
高橋寛	アカマツ無床替山行苗養成法	同（4）286～292	同
石田友安	アカマツ母樹及び母樹林について	同（4）313～316	同
中村賢太郎	ヒバ林とアカマツ林	青森林友（40）7	1952
瀬川房雄	アカマツの播種造林について	青森造技研報記録（5）	同
渡辺邦	アカマツ母樹（品種別，環境別，年令別）と豊凶度による球果採量と精選度との関係	同（5）6	同
佐々木兼一	クロマツ母樹及び母樹林について	同（5）1	同
伊藤悦夫	クロマツの特性について 特にアカマツとの比較	東京局技研（3）3	同
武 博二	アカマツの天然更新について	同（3）90	同
小暮保	磐城地方アカマツ林	東京	同
佐藤正左右 他1名	アカマツ母樹遺伝性研究試験	山脈 3（10）7	同
佐藤弥太郎	大阪営林局管内アカマツせき悪林地視察所感	大阪局 1～16	同
芝本武夫	スギ，ヒノキ，アカマツの栄養並びに森林土壌の肥沃度に関する研究	林野庁 1～253	同
植杉哲夫	岩手地方アカマツ林の成長収穫並びに施業法に関する研究	林野庁 収穫調製業務研究資料（1）	同

中村賢太郎	遺伝か環境か——アカマツの造林法——	青森林友 (4) 1~2	1953
渡辺邦	アカマツ母樹(品種別, 環境別, 年令別)と 豊凶度による毬果採取量と精選度との関係	青森造技研報記録 (6) 30~ 35	同
片方左京	アカマツ人工造林地の施肥について	同 300~303	同
堀口謹吾	根(アカマツ, ケヤキ)と土壌との関係につ いて	東京技術研究 (4) 101~	同
佐藤大七郎	スギ, ヒノキ, アカマツのまきつけ苗の耐乾 性	同 (4) 41~45	同
中村賢太郎	アカマツと造林法	同 62	同
植杉哲夫	アカマツ天然生林の取扱法	同 83	同
織田虎男	トドマツ, クロマツ, アカエゾマツ種子の発 芽(苗畑)温度についての考察	樹氷 3(清秋号) 14~39	同
早瀬方	アカマツの人工林現況調査と天然更新との比 較について	大阪局造林研究論文集 148	同
若月勇	性海寺山国有林天然性アカマツ, クロマツの 単木成長	同 143	同
熊谷力哉	アカマツ人工播種試験	青森造技研報記録 (6) 106~108	同
瀬川房雄	アカマツ人工播種試験	同 (6) 109~115	同
伊藤伍郎	人工植栽によるアカマツと天然性アカマツの 伸長成長について	同 (6) 259~261	同
井上由扶	南部アカマツ林の施業	青森林友 2月	1954
伊藤正他	アカマツ林とその伐採地での土壌含水量の季 節的变化について	同 5月	同
近藤助	林地の地力維持について	みやま 5月	同
同	造林地(針葉樹)内の広葉樹の取扱	同 11月(40) 銀葉11	同
高橋則安	アカマツの人工播種について	山脈 5(2)	同
村上誠一	精英樹選抜による育種計画について	同 5(11)	同
柴田信男	アカマツ林の肥培に関する2・3の実験的考察	アカマツに関する研究論文集 (日林会関西支部, 日林協関 西支部, 大阪営林局) 1~16	同
北原完治 他1名	クロマツ人工造林地の肥効について	同 17~30	同
塘隆男 他4名	天然更新した6年生アカマツ林に対する施肥 の肥効(予報)	同 31~37	同
松本正美 他1名	陽光とアカマツ稚樹の成長との関係	同 38~47	同
細井守 他1名	アカマツの天然更新を阻害する諸因子につ いて	同 48~58	同
木下貞次	瀬戸内海沿岸地帯 特に山陽沿岸地帯のアカマツ林の土壌につ いて	同 59~65	同
石川達芳 他1名	不良アカマツ林土壌の微生物について	同 66~73	同
玉利長助	マツの樹勢恢復について	同 75~86	同
齊藤雄一 他1名	マツの花性分化とその林業上への応用	同 91~94	同
外山三郎 他1名	4倍性マツの材幹の特性	同 95~102	同

山崎次男 他1名	アカマツの品種に関する研究(第4報) 各地産アカマツ幼令木の形質の比較	同	103~110	同
石井盛次	マツ属分類の再検討	同	111~142	同
成田恒美 他1名	アカマツ針葉の樹脂溝数に関する研究	同	143~150	同
前田千秋	アカマツその他2・3のマツ類の交雑について	同	151~153	同
石崎厚美	九州におけるマツの品種とその生態学的性質 の2・3について	同	154~162	同
鈴木時夫 他1名	アカマツ林の植生と生態(予報)	同	163~168	同
柿木司	南限地帯におけるアカマツの成立状況について (高隅アカマツについて)	同	169~179	同
萩野敏雄	須崎経営区の造林実績を基礎としたアカマツ とヒノキの植栽界の更生について	同	180~203	同
安藤 徹	飛田地区における天然生アカマツ林の実態調 査について	同	204~216	同
藤田直四郎 他1名	石見地方と出雲地方における天然生アカマツ 林の生長比較について	同	217~224	同
横山 緑 他1名	アカマツ, ヒノキ混交林について(第一報)	同	225~245	同
竹内 定	ヒノキ下木植栽によるアカマツ天然林の生長 経過について	同	246~253	同
岡 和 夫	近畿地方アカマツ林の生長並びに林木構成に 関する資料	同	254~267	同
寺崎 渡	アカマツ植栽林の構造上の特徴とそのまびき の仕方及び林の成長曲線について	同	277~285	同
坂口勝美 他2名	立木密度からみたアカマツ幼令林の生産構造	同	312~327	同
武藤益蔵 他2名	滝沢演習林におけるアカマツ保山作業につい て	同	328~335	同
河田 弘	林木と菌根	林野庁 77		同
小林浅吉	アカマツ人工播種について	青森造技研報記録 (7) 191~193		同
金 成 美	アカマツ天然下種地の保育が稚樹の発生及び 成長に及ぼした効果について	同	(7) 238~240	同
片方左京	アカマツ造林地の施肥について	同	(7) 323~326	同
伝法幸太郎	アカマツ造林地成育調査	同	(7) 405~409	同
渡辺 邦	アカマツ母樹(品種別, 環境別, 年令別)と 豊凶度による毬果の採取量と精選度との関係	同	(7) 426~432	同
大久保政三	アカマツ植栽本数試験	同	(7) 449~452	同
片方左京	アカマツ人工林地施肥試験について	青森造技研報記録 (8) 332~335		1955
星野 仁	土壌調査報告(Ⅱ) アカマツ林とスギ林の置換性石灰について	山脈 68~69		同
都井次男	マツの造林について	担当区主任林技発表記(大阪 局) 48		同

小林 浅 吉	アカマツ人工下種試験	青森造技研報記録 (8) 176~179	同
小 島 重 巳	アカマツ人工下種試験	同 (8) 180~188	同
小林 浅 吉	アカマツ植栽本数試験	同 (8) 189~191	同
渡 辺 邦	アカマツ母樹（品種別、環境別、年令別）と 豊凶度による毬果採取量と精選度との関係	同 (8) 353~359	同
井 上 由 扶	アカマツ中林形作業応用試験報告書	熊本局 1~44	1956
桃 本 重 幸	アカマツ床替育苗成績	青森造技研報記録 (9) 11~18	同
齊 藤 遼 八 郎	青森営林局管内アカマツ精英樹候補木14個体 の雑種性のかたより	同 (9) 46~50	同
小 畑 三 朗	アカマツ母樹（品種別、環境別、年令別）と 豊凶度による球果採取量と精選度との関係	同 (9) 77~80	同
東 武	アカマツ植栽本数試験	同 (9) 199~201	同
同	アカマツ人工下種試験	同 (9) 209~214	同
熊 谷 和 彦	アカマツ人工林除伐功程調査について	同 (9) 255~259	同
木 津 谷 忠 七	アカマツ造林地の施肥について	同 (9) 265~267	同
中 村 賢 太 郎	広島県と山陰地方 ——アカマツ造林に関する一考察——	みやま (56) 1~9	同
山 本 久 仁 雄	ヒノキ造林地に侵入したアカマツの取扱い	同 (59) 65~69	同
井 口 邦 男	苗畑におけるアイグロマツの育種について	東京局技術研究 (7) 154~156	同
松 田 信 義	アカマツの播種造林について	担当区主任林技発表記（大阪 局）131~	同
井 口 邦 男	苗畑におけるアイグロマツの育種	技術研究 (7) 154~156	同
武 土 保	アカマツ天然更新林分における保育事業の観 察	東京局技術研究 (8) 192	1957
森 雄 幸	小笠山国有林におけるクロマツ林のアカマツ 林化と造林対策	同 (8) 292~300	同
皆 川 勝 治 他1名	海岸林におけるクロマツの落葉量について	蒼林 8 (2) 23~32	同
島 津 俊 亮	アカマツを見て	同 (106) 52~54	同
桃 本 重 幸	アカマツ床替育苗成績について	同 (10) 13~19	1958
東 武	アカマツ植栽本数試験	同 (10) 118~120	同
細 井 守 他1名	霧島山麓のアカマツ優良人工造林地の現況	暖帯林 (10) 14~23	同
井 上 由 扶	アカマツ林の更新について	同	同
田 中 周	マツ林取扱上の問題点	みやま (76) 1~15	同
朝 倉 邦 夫	アカマツの天然更新について	同 (78) 49~52	同
小 畑 三 朗	アカマツ母樹（品種別、環境別、年令別）と 豊凶度による毬果採取量と精選度との関係	青森造技研報記録 (10) 27~32	同
森 雄 幸	アイグロマツ植栽林の一例	東京局技術研究 (9) 161	1959
広 川 彰 他1名	笠間地方におけるアカマツ天然更新林分の実 態について	同 (9) 134	同

小坂淳一	海岸クロマツ林の生長	蒼林 10 (7) 16~28	同
同	アカマツ植栽本数試験	同 (11) 73~76	同
逢坂正雄	甲地マツについて(一)	青森林友 (131) 40~56	同
同	同 (二)	同 (132) 30~40	同
同	同 (三)	同 (133) 43~41	同
加藤忠則 他1名	アカマツ, クロマツ産地別植栽試験	同 (142) 16~20	1960
木村勝虎 他1名	アカマツ球果採取から精選までの経過について	同 末尾 12~15	同
横谷茂	食味談義	みやま (97) 65	同
松下規矩	アカマツの幹の曲りと根の発達状態との関係について	高知林友 (407)	同
井上由扶	アカマツ林の施業	東京 (390)	同
武藤卓男	産地別のアカマツ直播試験	前橋局造技研究 92~102	同
熊谷頼光	アカマツ精英樹の接木試験	青森林技研発記録 14~19	同
熊谷仁志	アカマツ植栽本数試験	同 92~97	同
木村勝虎 他1名	アカマツ球果採取から精選までの経過について	同 1~4	同
加藤忠則 他1名	アカマツ, クロマツ産地別植栽試験	同 70~74	同
森下義郎	やせたマツ山を立ち直らせよう	林業新知識 (74) 11~13	同
熊本営林局種苗係	マツのタネの翅を除く方法	熊本局造林情報 (32)	1961
内田雄幸	マツ天然下種における生育状況について	同 造技研発集 8	同
浦川之浪	クロマツ取まきにする当年生山行苗得苗について	同 103~106	同
安居隆夫	スギ, ヒノキ, アカマツの適地研究(一)	みやま (1) 3~8	同
同	同 (二)	同 (4) 1~6	同
同	同 (三)	同 (6) 1~3	同
広川彰 他1名	笠間地方におけるアカマツ天然更新林分の実態について(II)	東京局技術研究 (10) 39~54	同
大塩良彦	アイグロマツの生長について	同 (10) 117~126	同
長谷川長三	スギ, マツ類の幹埋法による発根促進効果について (中間報告)	前橋局造技研究 44~47	同
若松清記	側方に母樹がある場合の稚樹の発生状況と誘導造林について	熊本局造技研発集 31~35	1962
原田保吉	アカマツ毛苗造林と床替一年生造林との比較について	同 6~12	同
森宏	クロマツ天然更新についての一考察	同 20~23	同
武富正博	海岸玉砂利地におけるクロマツ容土試験	同 25~26	同
井上由扶	アカマツ林の経営に関する応用試験調査	熊本営林局印刷	同
塚田恒徳 他1名	アカマツ天然更新の成績良好地の立地条件調査	前橋局造技研究 198	同
松本人生	アカマツ母樹遺伝性研究試験(II)	同 16~27	同

芳賀庄次郎	アカマツ当年生の根切	同	117~125	同
山谷 他2名	林地肥培に対する耕耘の効果 黒色土壌におけるアカマツについての試験 効果	青森局林技研集	昭36年度	同
日比野延生	宮島国有林におけるアイノコマツについて	大阪局業研発記録	98	同
福島猛志	クロマツ造林に関する考察 ——日原営林署管内における生態的ならび に気候的に見たクロマツ造林について——	同	昭37年 146~152	同
岩村通正	アカマツ林の天然更新について	岡山署研修会資料		同
神 潔	アカマツ苗の成長促進試験	同	95~108	同
佐々木孝栄	0年生アカマツ秋床替について	青森林業技術研究集録	11~14	同
山元和男	アカマツまき付苗木(当年生)の造林10年後 の成績について	熊本局造技研発集	147~150	1963
原口 明	尾鈴国有林におけるヒユウガ、アカマツの成 長比較について	同	132~134	同
田村 等	天然下種Ⅰ類におけるアカマツ稚樹発生量調 査	同	63~65	同
桜木 啓	種子島におけるクロマツの成長過程について	同	134~141	同
中村 実	延岡営林署赤松地区におけるアカマツの更新 について	同	55~59	同
田村 強	アカマツの種子採取に関する考察	同	210~213	同
松本人生	アカマツ母樹遺伝性研究試験地報告(Ⅲ)	山脈	14(4) 30~32	同
中島一男	アカマツ無床替山行苗木の養成について	同	11~14	同
佐々木孝栄	アカマツ1年生時期別床替について	同	34~36	同
佐々木 研 他3名	アカマツ球果と幼苗との関係について	青森局林技研集		同
荒谷清美	西条管内におけるアカマツ林の実態と施業方 法について	みやま(業務研究発表)	46	1964
西川 厳	アカマツ天然更新についての一考察	同	44	同
原田栄一 他	アカマツ林の現況について	同	43	同
熊本営林局種苗係	種子鑑定の実行にあたって	熊本局造林情報(66)	5~9	同
熊本営林局保護係	松くい虫の駆除跡地の更新について	同	(79) 14~15	同
城戸 寛	クロマツ天然下種(Ⅰ類)に於ける稚樹発生 状況調査について	熊本局造技研発集	86~89	同
田村正晃	アカマツ0年生8月床替の時期別、処理別、 活着率について	同	12~18	同
椎屋成人	クロマツの人工下種について	同	22~25	1965
坂本行雄	種子島におけるクロマツとリュウキュウマツ の成長量の比較について	同	94~98	同
西山利秋	スギ、ヒノキ、幼令人口造林地に侵入した天 然性マツ類の取扱いについて	同	137~144	同
庄屋義雄	クロマツ天然下種更新地の保育方法別試験	同	148~157	同

関西林木育種場四国支場	次代検定林, 四育アカマツ I-1号検定林	関西林育場四国支年報 昭39年度	同
同	アカマツの試植検定林	同	同
村井三郎	アカマツ林造成に対する提言	青森局 蒼林 (33)	同
大橋英一	山に聞く (浅間山麓 特に軽井沢付近のアカマツ天然林の成立更新について)	東京局	
山内倭文夫	中林の施業法に関する研究	同 (53)	
棚倉営林署	管内に於ける中林の取扱いについて	同	
外山三郎 他1名	クロマツ26号 F ₂ 種子および稚苗の特性 (林木の育種およびその基礎研究第32報)	林野庁造林保護課	

7. 各府県関係

著者名	題名	掲載書名	発行年度
千原飛山	ヤシヤブシ, アカマツ混交植栽地の手入	京都府山林会報 昭2年11月	1927
窪田円平	アカマツについて	宮城県山林会報 昭8年12月 (24)	1933
麻生誠	アカマツ林の間伐について	静岡県林業 昭11年 (194)	1936
沼田生	アカマツ林寸言	防長林業 (山口県山林会) 昭15年7月	1940
山崎次男	アカマツ林の天然更新	京都府林業振興会 昭24年	1949
山梨県林業試験場	アカマツ林の間伐試験	山梨林試報 (6) 8~13	1953
原勝 他4名	海岸砂丘地におけるクロマツ造林不成績地の改善に関する研究 (第II報)	鳥取農学会報 10 (3) 36~58	1954
兵庫県林業試験場	外国産マツ類のせき悪林地造林試験	兵庫県林試業報 昭28年 32~33	同
広島県林業試験場	マツタケ林の植生及び土壌に関する調査報告	広島県林試報 昭29年 1~9	同
前田千秋	アカマツその他2・3マツ類の交雑について	兵庫林試報 (7)	1955
横山緑 他1名	アカマツ, ヒノキ混交林について (第一報)	同 (7) 1~21	同
広島県林業試験場	マツタケ林の植生および土壌に関する調査報告 (29年度)	広島林試報	同
同	マツ類植栽試験	同 昭30年度 24~26	同
同	マツ脂増収試験	同 昭30年度 69	同
武地国光	ヒノキ造林地に侵入したアカマツの取扱いについて	高知県造林研論集 昭30年 49~51	同
林野庁	林木育種事業指針	新潟林試研究報告	1956
戸田春光	森林土壌試験, アカマツ林土壌調査	広島林試報 31年度 104~115	同
中村徳孫 他1名	生マツ脂採取に関する試験	同 昭31年度 82~84	同
三輪明男 他1名	生立木の含水率調査試験	同 昭31年度 89~91	同

齊 藤 孝 蔵	肥料木混植が海岸クロマツ林の生育に及ぼす影響（Ⅰ）——ニセアカシヤ混植の場合——	山形農林学会報（12） 61～66	1957
同	肥料木混植が海岸クロマツ林の生育に及ぼす影響（Ⅱ）——ネムノキ混植の場合——	同 （12） 67～69	同
兵庫県林業試験場	外国産マツ類のせき悪林地造林試験	兵庫林試業報 昭30年 25～27	同
原 勝 他1名	砂丘地におけるカプセル使用によるクロマツの実播造林について（第一報）	鳥取農学会報 11(2)125～130	同
岩 村 通 正	アカマツ林の更新概説	岡山県農林部	同
古 瀬 進	アカマツ人工植栽試験	同 昭32年度 60～62	同
同	アカマツ人工播種試験	同 昭32年度 63～64	同
岸 善 一	アカマツ産地試験	同 昭32年度 65～69	同
入 口 誠	アカマツ天然生林間伐試験、第1試験地における林分構成について	同 昭32年度 70～77	同
古 瀬 進	アカマツ林内採草試験	同 昭32年度 83～87	同
岸 善 一	天然生アカマツ施肥試験	同 昭32年度 88～91	同
大島清三郎 他2名	地方的マツ品種の適正範囲並びに増殖に関する研究	島根林試時報 昭33年度 (5) 1～14	1958
井 上 由 扶	アカマツ林の経営	山口県農林部（林業改良普及に関する講演集）	同
今 井 元 政	Ⅰ アカマツ苗の成長促進効果について Ⅱ キリ、アカマツ、スギ苗の移植後の発育停滞防止効果について	新潟林試研究報告（3）	同
井 上 由 扶	これからの森林施業における技術的方向——特にマツ林の施業法について——	大分農地林務部	同
同	アカマツ中林形作業法	福岡県林務部	同
叶 沢 秀 治 他1名	ジベレリン施用試験（第1報）スギ、アカマツ、日本ギリ、稚苗の生長促進について	福島林指研究報告（4） 20	同
佐々木 正 臣	精英樹育成試験第4報——アカマツ精英樹の葉の解剖学的性質について——	広島林試報 昭33年度 3	同
三 木 円 他6名	八本松アカマツ試験地設定のための概況調査	同 昭33年度 66～78	同
古 瀬 進	アカマツ人工植栽試験 第2報	同 昭33年度 81	同
後 藤 亮	アカマツ林林分収穫表調製の研究——本数密度による収穫表——	同 昭33年度 123～130	同
入 口 誠	アカマツ中林型作業法試験（Ⅰ）（Ⅱ）	同（昭33年度）111～115	同
古 瀬 進	アカマツ人工植栽実態調査（Ⅰ）	同 82～103	同
入 口 誠	アカマツ天然更新地における下刈試験（Ⅰ）	同 104～110	同
佐々木 正 臣	アカマツ産地試験 2報	同 4～7	同
山 畑 一 善 他4名	マツ択伐経営成立の可能性	愛媛林指報（3） 1～33	1959
笠 松 久 雄 他1名	クロマツ植栽密度試験	和歌山林試報告（16） 35～37	同
坂 常 雄 他1名	内外国産マツ類その他の樹種についての現地適応試験のうち活着率（Ⅰ）	徳島林試報（2） 82～85	同

高野紀之 他2名	根系調査を主体としたカリビヤマツ、アカマツ、クロマツ1年生苗の生育	同	53~59	同
坂常雄 他1名	豪州産 <i>P. caribaea</i> および内国産アカマツ、クロマツのせき悪林地における肥培試験について(第1報)	同	85~90	同
梶谷孝 他1名	地方的マツ品種の適性範囲並びに増殖に関する研究 地方的マツ品種の特性について	島根林試時報	昭34年度 (6) 25~29	同
福田秀雄 他2名	内外国産マツ類比較生長試験(Ⅰ)	徳島林指報(2)	61~67	同
佐々木正臣	アカマツ産地試験 第3報	広島林試報(昭34年度)	4~6	同
田辺秀之	アカマツ直根切断が苗木成育に及ぼす影響試験	同	昭34年度 28	同
幸原武夫	林地肥培試験	同	昭34年度 69~79	同
古瀬進	肥料木混植試験 第1報	同	昭34年度 80	同
同 他4名	せき悪改良造林事業地に対する経済林移行の施業試験	同	昭34年度 81~103	同
同	アカマツ播種試験 第2報	同	昭34年度 104	同
同	アカマツ植栽試験 第3報	同	昭34年度 105	同
入口誠	アカマツ天然更新地に於ける下刈試験(Ⅱ)	同	昭34年度 106~109	同
同	アカマツ中林型作業法応用試験(Ⅱ)	同	昭34年度 110~112	同
後藤亮	アカマツ林分収穫表調整の研究(Ⅱ) 林分材積表について	同	昭34年度 164~166	同
桑原武男	林地肥培試験	同	昭35年度 31~48	1960
古瀬進	アカマツ播種試験 第3報	同	昭35年度 52	同
同	アカマツ植栽試験 第4報	同	昭35年度 53	同
入口誠	アカマツ天然更新地に於ける下刈試験	同	昭35年度 56~69	同
瀬古進	せき悪改良造林事業地に対する経済林移行の施業試験 第2報	同	昭35年度 72~106	同
後藤亮	アカマツ保育形式比較試験, 第1報 ——試験地の設定——	同	昭35年度 118~119	同
古越隆信	アカマツの接ぐ位置とその後の栄養生長	山梨林試報(9)	1~7	同
笠松久雄 他1名	クロマツ植栽密度試験	和歌山林試報告(17)	25~27	同
堀内孝雄	防風林更新試験基礎調査	茨城森林経営指研報(5)		同
木村隆臣	アカマツ林(平地林における)の実態と施業について	同	(3) 1~12	同
古瀬進	クロマツ植栽試験	広島林試報	昭35年 54~55	同
後藤亮	アカマツ林分収穫表調整の研究(Ⅲ) 生産目標に応じた施業線の決定	同	113~117	同
佐々木正臣	アカマツ産地試験(第4報)	同	9~13	同
寺坂富喜雄	アカマツの施業に関する試験	岡山林試報(昭和35~36年度)	(2) 19~26	1961

同	アカマツ播種試験	同 127~139	同
原 田 昌 行	外国マツ導入試験 試験(Ⅳ)せき悪地適応試験	山口林試業報 昭36年 30~32	同
佐 藤 敬 二	アイノコマツの分布、特性に関する研究、マツ属における交雑育種に関する研究	新潟林試研報 (9)	同
後 藤 亮 他2名	アカマツの根元直径と胸高直径の関係	広島林試報 昭36年度 112~113	同
同	アカマツ林分収穫表調整の研究(Ⅳ) 樹高成長型に関する研究	同 昭36年度 108~110	同
古 瀬 進	アカマツ植栽試験(V)	同 昭36年度 86~90	同
佐々木 正 臣	アカマツ産地試験(V)	同 昭36年度 13~14	同
古 瀬 進	アカマツ植栽試験第5報、植栽本数、果植え植栽方法	同 昭36年度 90~91	同
桑 原 武 男	林地肥培試験	同 昭36年度 58~64	同
古 瀬 進	アカマツ播種試験 第4報 ——播種床数施肥——	同 昭36年度 88	同
同	アカマツ間引き試験	同 昭36年度 90~91	同
後 藤 亮	アカマツ根系比較試験	同 昭36年度 92	同
入 口 誠	アカマツ林の施業改善に関する調査(1) ——アカマツの成育環境を主とした広島県の地帯区分——	同 昭36年度 97~101	同
後 藤 亮	アカマツ保育形式比較試験(第2報) ——試験地設定と活着調査——	同 昭36年度 111	同
安 藤 愛 次 他1名	固形肥料によるアカマツ、カラマツ林の肥効	山梨林試報(11) 35~40	1962
原 田 昌 行	外国マツ導入試験 試験Ⅳせき悪地適応試験	山口林試業報 昭37年 79~80	同
中 崎 哲 二 他1名	成木施肥試験	同	同
沢 江 正 晴	益田地方におけるアイノコマツの天然分布	島根林試報(昭37年度)18~20	同
梶 谷 孝	地方的マツ品種の適性範囲並びに増殖に関する研究(第3報)	同 45~51	同
同	アカマツ林の調査(第1報) 天然更新地の実態調査	同 66~70	同
京都府林業指導所	アカマツ林の天然更新調査	京都林指業報 9~15	同
前 田 末 吉 他1名	掘り上げ後のアカマツ山行苗木の粗放取り扱いとその活着成績	和歌山林試報(19) 44~45	同
同 他2名	ヒノキ、マツ類のつぎ木試験	同 (19) 19~22	同
木 本 弘 一 郎 他1名	アカマツ林更新調査	岡山林試報(3) 昭37年度 6~20	同
横 尾 一 行	マツ類の挿木試験	同 (3) 86~89	同
岩手県林業試験場	アカマツの造林時期試験	岩手林試業務報 昭35年度 73~80	同

秋 光 侑 次	アカマツ林の環境調査, 天然更新地実態調査	広島林試報 昭37年度 106~118	同
入 口 誠 他1名	アカマツ林の環境調査, 天然更新地の実態調査	同 84~105	同
古 瀬 進	アカマツの更新後における早期稔性(その原因とその成育)について	同 昭37年度 7~9	同
同	苗木の乾燥程度が活着におよぼす影響について	同 昭37年度 21~22	同
桑 原 武 男	林地肥培効果測定調査	同 昭37年度 37~49	同
古 瀬 進	アカマツ播種試験 第5報 ——播種床数施肥——	同 昭37年度 77	同
同	アカマツ植栽試験 第6報 ——植栽本数, 果植え植栽方法——	同 昭37年度 78~79	同
同	クロマツ植栽試験 第2報	同 昭37年度 80	同
同	アカマツ間引き試験 第2報	同 昭37年度 81	同
後 藤 亮 他1名	アカマツ林分収稔表調整の研究(V) ——樹高成長型に関する研究(2)——	同 昭37年度 124~129	同
後 藤 亮	アカマツ保育形式比較試験 第3報 ——活着調査——	同 昭37年度 130~131	同
池 田 稔 他1名	アカマツの床替時期試験	山口林試業報 昭38年度	1963
河 本 典 一	アカマツ林の実態調査(天然更新地の実態調査)	同	同
池 田 稔 他1名	アカマツのまきつけ時期試験	同	同
中 崎 哲 二 他1名	クロマツ幼令木に対する施肥位置のちがいが肥効に及ぼす影響について	同	同
中 崎 哲 二	アカマツの成木に対する施肥効果について	同	同
兵庫県林業試験場	低位生産林改善試験 ——マツ肥料木の混植について——	兵庫林試業報 昭36年度 36~37	同
梶 谷 孝	アカマツ林密度試験	島根林試25周年記念「研究と歩み」444~454	同
同	アカマツ天然林の間伐試験	同 52~95	同
原 幾 雄	アカマツ人工播種造林試験	同 95~100	同
沢 江 正 晴	アカマツ稚苗の芽形および根長がその後の樹形に及ぼす2・3の影響(第2報)	同	同
大 北 英 太 郎	私有林特殊施業形態林の実態について(第3報) アカマツ, ヒノキの2段林形式	鳥取林試研究報告(6)	同
井 上 由 扶	天然更新によるアカマツ林の施業	林業島根(13)	同
中 野 敏 夫 他1名	林地肥培試験(第1報)	石川林試研報(1) 131~138	同
長谷川 義 法	床替床の密度効果試験	同 21~33	同
同	多雪地帯における林分密度試験(第1報)	同 108~113	同
山 本 恒 美	アカマツ林施業改善調査	同 119~131	同

山内孝平 他1名	コジイ, アカマツ, クロマツ林の環境調査	鹿児島林試報 (10)	同
田ノ上一平	ヒノキ, クロマツ稚苗の生立本数と形質調査	同 (11)	同
石原研治	海岸砂地造林の施肥について	同	同
山内孝平 他2名	マツの林地肥培効果測定調査	同	同
木本弘一郎 他2名	アカマツ林の環境調査	岡山林試報 (4) 昭38年度 7~37	同
高橋幸雄	アカマツ林実態調査	福井林試報 (1) 8~23	同
小林隆 他2名	アカマツ, クロマツの種間交雑試験 1, 2 報	新潟林試研報 (9)	同
松田氏淑	気象観測	新潟林試報 (9)	同
古瀬進	アカマツの更新後における早期稔性 (その原因とその成育) について 第2報	広島林試報 昭38年度 15~16	同
桑原武男	成木施肥試験(1), (2)	同 昭38年度 35~42	同
古瀬進	アカマツ植栽試験 ——植栽本数, 果植え植栽方法——第7報	同 昭38年度 67~68	同
同	アカマツ間引き試験 (第3報)	同 昭38年度 69	同
後藤亮 他1名	アカマツ除間伐試験 ——試験地の設定——	同 昭38年度 70~72	同
入口誠	アカマツ林の環境調査 ——天然更新林分の成長量調査——	同 昭38年度 76~83	同
梶谷孝 他1名	アカマツ林の調査 (第2~4報)	島根林試報 昭38~39年度 1~55	1964
同	地方的マツ品種の適性範囲並びに増殖に関する研究 (第4報)	同 同 56~69	同
福田英比古	アイノコマツの実用性に関する研究(第1報) 自然集団の特性について	鳥取林試研報 (7)	同
山内孝平 他2名	特殊土地帯の林地肥培試験(第1報, ボラ, コラ地帯の土壌とクロマツの養分吸収)	鹿児島林試報 (12)	同
前田末吉 他1名	クロマツ植栽密度試験	和歌山林試報 (20) 80~81	同
長谷川義法	床替床の密度効果試験	石川林試研報 (2) 10~26	同
山本恒夫	ビニールトンネル利用による早期まきつけ試験	同 39~44	同
長谷川義法	多雪地帯の育林試験 ——スギ, アカマツ林分密度試験(第2報)——	同 95~97	同
山本恒美	アカマツ林施業改善調査	同 105~114	同
中野敏夫 他1名	林地肥培試験 (第2報)	同 138~145	同
高橋幸雄 他1名	アカマツ林実態調査 (第2報)	福井林試報 (2) 19~58	同
矢作一雄 他1名	育林作業機械化試験	山形林指報 (5) 81~113	同
鈴木正	アカマツ天然下種補整試験	静岡林試報 昭38年度 168~181	同
古瀬進	アカマツの更新後における早期稔性 (その原因と生育) について (第3報)	広島林試報 昭39年度 8~9	同

同	アカマツ植栽試験(第8報) ——植栽本数, 苗令果植——	同	昭39年度 63~65	同
同	アカマツの間引試験(第4報)	同	昭39年度 66	同
入口 誠	アカマツ林の環境調査(第3報) ——天然更新林分の成長量調査(2)——	同	昭39年度 71~73	同
広島林業試験場	アカマツ林施業体系化試験(第1報)	同	昭39年度	同
後藤 亮	アカマツの直播による保育形式比較試験(第1報)試験地の設定	同	昭39年度 86~87	同
同	アカマツ林林分収穫表調製の研究(第6報) ——樹高生長型の研究(3)——	同	昭39年度 83~85	同
桑原 武男	林地肥培試験 第11報 ——土壌型別の施肥効果について(1)——	同	昭39年度 28~30	同
同	成木施肥試験 第4報 ——壮令林に対する肥効試験——	同	昭39年度 38~39	同
高橋 幸雄 他1名	アカマツ林実態調査	福井林試報(3)	36~75	1965
矢作 一雄 他1名	育林作業機械化試験	山形林指報(6)	105~145	同
兵庫県林業試験場	アカマツ5年生林の施肥試験	兵庫林試業報	昭39年度	同
同	アカマツ林の調査	同		同
愛媛県林業試験場	同 (天然更新地の実態調査)	愛媛林試業報	昭38年度	同
同	アカマツに対する施肥時期別肥効試験	同		同
大北 英太郎	アカマツ林環境調査(更新調査)	鳥取林試研報(8)		同
福田 英比古	アイノコマツの実用性に関する研究(第2報) 子供集団の特性について	同		同
大北 英太郎	アカマツ要除伐林分実態調査資料	鳥取林試	昭40年度(1~18)	同
同	アカマツ林環境調査(更新調査)	鳥取林試研報(8)		同
山内 孝平	幼令林の林地肥培試験(施肥月と施肥方法について)	鹿児島林試報(13)		同
同	特殊土地帯の林地肥培試験(第2報) (ボラ, コラ土地帯のクロマツ)	同		同
川内 一郎	クロマツ採種園球果について(予報)	同		同
長谷川 義法	多雪地帯の育林試験 ——スギ, アカマツ林分密度試験(第3報)——	石川林試研報(3)		同
中野 敏夫	多雪地帯の育林試験 ——アカマツ林施業改善試験——	同		同
同	地表被覆紙による苗畑除草試験	同		同
同 他1名	林地肥培試験(第3報)	同		同
長崎県総合農林センター	マツの天然下種更新試験	長崎総農林センター業報	昭39年度	同
同	マツ品種及び系統別耐虫性試験	同		同
滝沢 幸雄 他1名	雲仙に発生したマツ寒風害について	同(林業部門)(1)	51~58	同
戸田 清佐 他2名	アカマツ採取林の結実促進試験(第一報)	岐阜林試報(9)		同

8. そ の 他

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
林 学 協 会	アカマツ及びスギ林の景観	林学協会集誌 明17年 (36)	1884
チェーラマン	砂地におけるマツ樹	大日本山林会報 明25年 7 月 (115)	1892
本 田 静 六	我国の地力の衰弱とアカマツ	東洋学芸雑誌 明33年11月	1900
中 村 三 郎	アカマツ林の保続的施業法	大日本山林会報 明41年 9 月 (310)	1908
今 牧 棟 吉	アカマツ林に対する最も有利なる保続的施業法	同 明41年10月 (311)	同
近 野 近 吉	アカマツ林に対する最も有利なる保続的施業法	同 明41年12月 (313)	同
同	アカマツ林に対する最も有利なる保続的施業法	同 明42年 2 月 (315)	1909
斉 藤 敬 太 郎	アカマツ側方天然更新林に於ける下種の有効距離について	同 明43年 4 月 (329)	1910
津 村 昌 一(問)	マツタケ産出を目的とするマツ林の施業法に就いて	同 (352)	1912
三 村 鐘 三 郎(答)			
寺 崎 渡	アカマツ林の施業法に就いて	同 大 2 年 1 月 (362)	1913
本 田 静 六	造林学各論針葉林木編	林学協会集誌 大 8 年	1919
山林課奨励係	有望なるアカマツ及びクロマツの播種造林(一)	朝鮮山林会報 大12年 6 月 (23)	1923
同	同 (二)	同 大12年 8 月 (24)	同
田 添 元	種子の鑑定について	同	同
鎭 木 徳 二	ユナーク氏のアカマツ林間伐法	大日本山林会報 大13年 2 月 (495)	1924
野 路 策 三 他	主要林木種子の発芽促進に関する試験(第 1 回報告)	朝鮮総督林試報 大13年 9 月	同
植 木 秀 幹	朝鮮の林木	同 大15年 1 月	同
野 路 策 三 他	主要林木種子の発芽促進に関する試験(第 2 回報告)	同	同
沢 田 利 農 夫	本邦産主要林種子の鑑別法	同 昭 3 年 2 月	1928
浅 川 巧 他	主要樹病に対する肥料三要素試験	同 昭 6 年12月	1931
農林省林業試験場 (玉手三葉寿)	樹木の伸長期と気候との関係	森林治水氣象彙報 (11) III 1~29	同
同 (玉手三葉寿)	林木種子の発芽と気候との関係について	同 (13) III 241~275	同
玄 信 圭	陽光より観たるアカマツ林の更新	朝鮮山林会報 (126)	同
植 木 秀 幹	朝鮮におけるアカマツ林の撫育方法について	同 昭11年 6 月 (135)	1936

山 木 榮	アカマツの造林方法について(一)	同 (154)	1938
林 泰 治	肥料木の下木仕立が萎縮せるアカマツ林の生長促進に及ぼす効果について	朝鮮総督林試報 昭13年度	同
麻 生 誠	マツ前植によるスギ造林法	興林こだま 昭14年7月(30)	1939
萩 原 渡	アカマツの価値とその分布限界について	朝鮮山林会報(175)	同
佐 藤 敬 二	砂防造林に於ける斜面混播法	農林時報 1(12)	1941
川 島 禄 郎 他	北九州国見岳の森林土壌について	日本土壌肥科学雑誌 16(7)	1942
麻 生 誠	四国森林植生と土壌形態との関係	興林こだま 昭17年度	同
八 木 東	アカマツ及びテッサンマツ幼木の針葉量並びに之が枝幹の大きさに及ぼす影響について	朝鮮山林会報(194)	同
川 島 禄 郎	森林樹種の成育と土壌反応並びに石灰との関係に就て	日本土壌肥科学雑誌 17(5)	1943
香 山 信 男	アカマツ林天然更新の基礎条件としての陽光及び土壌水分	朝鮮総督林試報 昭18年度	同
林 泰 治	アカマツ用材林施業に於ける二、三の問題について	朝鮮山林会報(212)	同
吉 岡 邦 二	日本マツ林の群落型と発達について	生態学研究 昭23年度(314)	1948
植 杉 哲 夫	アカマツの伐期令	林業技術 2(興林こだま改題) (95)	同
中 野 博 正	マツのキクとの防除法	同 4 (97)	同
山 崎 次 男	アカマツ天然林に関する所見	山林(778)	同
戸 田 良 吉	Matu no hatabazasi de mirareta huta-mata no ne	科学 19(3)	1949
松 原 茂	日本のアカマツ、クロマツが北米ではどんな成績か	林業技術(102)	1950
河 田 弘	菌根の話	同(105)	同
高 瀬 五 郎	アカマツの幹材積と枝条量との関係について	松山林学会報(2)	同
山 形 榮 之 進	クロマツの母樹及び母樹林について	造林分担研究報告会記録(3回) 1 昭25年9月	同
横 山 民 治	アカマツ二年生無床替山行苗養成法	同 昭25年9月	同
佐々木正二 他	アカマツ母樹(品種別、環境別、年令別)と豊凶度による毬果採取量と精選度との関係(3)	同 昭25年9月	同
中 村 賢 太 郎	スギ林業とアカマツ林	林業技術(117)	1951
四 手 井 綱 英	「斜植について」(アカマツの雪害第2報)	雪と生活(日本積雪連合資料) 4(9) 6~9	1952
久 保 利 夫 他1名	中間性マツ短枝の葉(針葉)についての研究	育種雑誌 2(別)	同
渡 辺 芳 夫	アカマツは果して亡国樹か	林業技術(130) 5~6	同
外 山 三 郎	クロマツ26号について	山林(820) 24	同
山 口 猛	アカマツ天然造林法の体験	同(820) 26	同

佐藤敬二	育苗叢害, アカマツ, クロマツ篇	全苗タイムス社	1953
林省三	日本は「マツの国」である	グリーン, エージ 1954 (9)	1954
エムディビンチュウク	ソ連におけるマツ林の伐採と造林	同	同
佐藤敬二	クロマツの造林	大日本山林会	同
倉田益二郎 編	マツ林における肥料木混植の効果	日本治山治水協会 1~65	1955
原勝他2名	林学領域における砂丘地の水分経済について (II) 土壌水分をちがえて育てたクロマツ苗木の成長および生理について	砂丘研究 2 (1) 1~10	同
原与吉	砂丘海岸林のクロマツの成長	北方林業 (8) 81~84	1956
植杉哲夫	いたるところアカマツ	グリーン, エージ 6 (3) 42~43	同
成田恒美 他2名	アカマツ林における地位の衰退と植生との関係	新砂防 (22) 17~21	同
岩川盈夫	マツ類の育種	林業技術 (175) 16~20	同
岡崎文彬	牟礼村のクロマツ展示林	山林 (883) 39~46	1957
斉藤孝蔵	肥料木混植が海岸クロマツ林の生育に及ぼす影響	砂丘研究 4 (1)	同
同	海岸クロマツ林にニセアカシヤを導入することの可否について	砂丘研究会講演 (4)	同
岩川盈夫	林木育種の進め方 ——座談会——	林業技術 (182)	同
森雄幸	アイグロマツの植栽林の一例	同 (201) 27~29	1958
井上由扶	アカマツの中林作業	山林 (890) 11~16	同
吉岡邦二	日本マツ林の生態学的研究	日本林業技術協会 1~198	同
八重倉優 他2名	鹿児島県の片根マツ林業	早期育成林業	同
川名明	唐沢アカマツ林について ——波丘地における優良農用林——	波丘地農業研究報 (2) 41~52	1959
石崎厚美 他1名	九州におけるマツ類のさしき	林業技術 (204) 28~35	同
山中二男	蛇紋岩上のアカマツ林	日生態会誌 9 (1) 54~58	同
北川昌典	中部九州における母岩因子とマツ型森林の発達	同 10 (2) 73~82	1960
肱元茂善	マツ林跡地植生の遷移について	日草研会誌 5 (2) 23~27	同
Tazaki T.	On the growth of pine yearlings in coastal dune regions with special reference to their drought resistance	Jap. Journ. Bot. 17 (2) 239~277	同
加藤善忠	石岡地方のマツ林の施業	林業技術 (217) 12~17	同
Tazaki T.	Studies on the dehydration resistance of higher plants. (III) Discussions on general analysis focussed on the dehydration resistance of pine yearlings	Botanical. Magazin. Tokyo (73) 269~277	同
高尾昭夫	クロマツの胚発生の組織化学的研究	植維 73 (868) 379~385	同

青 木 淳 一	植生の異なる土壤中におけるサラダニ相の比較 国立におけるクヌギ林とアカマツ林の場合	応動昆 5 (2) 81~91	1961
石 崎 厚 美	アカ、クロマツのタネとり母樹の仕立て方	林業技術 (229) 23~29	同
成 沢 多 美 也	スギ、アカマツの開花現象について	同 (228) 24~27	同
牧 坂 三 郎	アカマツ稚苗生育におよぼすカリの影響	同 (232) 14~17	同
深 作 哲 太 郎 他4名	林令を異にしたアカマツ林に対する肥培試験	森林と肥培 (8) 2~6	同
佐 藤 敬 二	アイノコマツの分布特性に関する研究	農林漁試研 昭35年度	同
同	アイノコマツに関する研究 (共著)	科学試研経過報 昭35年度	同
岩 村 通 正 他1名	マツ属における交雑育種に関する研究	農林漁試研補助金による研報	同
茨城県森林経営指導所	林令を異にしたアカマツの天然生林に対する肥培試験	森林と肥培 (18) 2~6	同
岩 村 通 正 他1名	マツ属における交雑育種に関する研究	農林漁試研補助金による研報	1962
佐 藤 敬 二	日本のマツ (I) 人工造林編	全国林業改善協会	同
同	日本のマツ (II) 天然更新編	同	同
同	日本のマツ (III) 経営編	同	同
田 中 清	アカマツ花粉の発芽および花粉管伸長における密度効果	科学 32 (8) 431	同
小 笠 原 健 二	マツ類のさし木について	林木の育種 (20) 13~14	同
福 田 英 比 古	雑種マツについて	同	同
佐 々 木 長 儀	マツの寒さの害をみて	林業技術 (261) 14~16	1963
橋 本 英 二 他2名	マツ属の接木実験	同 (260) 28~29	同
岩 村 通 正 他1名	マツ属における交雑育種に関する研究	農林漁試研補助金による研報	同
佐 藤 敬 二	アイノコマツの分布、特性に関する研究 マツ属に於ける交雑育種に関する研究分担	農林水産業特試研 昭37年度	同
渡 辺 弘 之 他1名	京都付近のモミ、スギ、アカマツおよび混交 広葉樹林の落葉層および土壤中の動物相	日生態会 13 (6) 235~242	同
四 手 井 綱 英	アカマツ林の造成 ——基礎と実際——	(地球出版)	同
芝 本 武 夫	林地の地力維持 ——アカマツの生長に及ぼす窒素、磷酸、 加里肥料の効果——	森林と肥培 昭27年6月	同
西 本 哲 昭	アカマツ成木施肥試験 現地適用試験	現地適用試験報告 昭39年度	1964
柳 沢 義 孝	アカマツ当年生8月床替の処理別活着について	林業技術 (270)	同
伊 藤 忠 夫	稚苗とこがえ法によるアカマツ1年生山出し 苗の育成	同 (268) 14~16	同
西 本 哲 昭	アカマツ成木施肥試験 現地適用試験	現地適用試験報告 昭40年度	1965
和 田 周 造	アカマツ苗木の土用芽発生の原因と防止法について	宮城山林会報	同

3. 保 護

1. 学校関係 (大学, 高専等)

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
小 島 俊 文	Further investigation on the immature stage of some Japanese Cerambycid beetles, with notes on their habits.	Jour. Coll. Agr. Imp Univ Tokyo. (11) 263~308	1931
齊 藤 孝 蔵	朝鮮に於ける主要害虫	水原高農学術報告 (4)	同
玉 利 長 助	マツの人工造林不成績と虫害について	鹿高農25周記念 昭9年11月	1934
齊 藤 孝 蔵	害虫に依る樹相の変化に関する研究	水原高農学術報 (6)	1941
同	山形県に於けるマツクイムシの樹木昆虫学的研究	山形農専研報 (3) 62~72	1950
石 窪 繁	南九州のマツクイムシの研究 (第1報)	鹿大教学研紀要 (4) 83~87	1952
大 橋 弘 瑞	シイタケ, マツタケ中のアミノ酸について (英文)	東大演報 (44) 215~220	1953
徳 永 雅 明 他2名 Tokunaga Masaaki	マツタケの蝶蛹, 1新種 (英文) Grassflies injurious to useful mushrooms in Japan, with revision of the U/a species and description of a known and three new species and immature stages of two species (Tipulidae, Diptera)	西京大学術報告 (4) 1~3 同 農学 (6) 1~10	同 1954
石 窪 繁	南九州のマツクイムシの研究 (第2報)	鹿大教学研紀要 (6) 125~130	同
同	同 (第3報)	同 (7) 123~128	1955
岩 出 亥 之 助	キノコ類の香成分に関する研究 (上) マツタケ及びシイタケについて	三重大農学報 (11) 95~131	同
沢 野 稔	マツタケの輪の4年間の観察	兵庫農大研報 (2) 51	同
石 窪 繁	マツ類穿孔虫の温度反応について (樹皮下における昆虫の活動消長と環境条件, 第1報)	鹿大教学研紀要 (8) 12~19	1956
大 内 実	マツカレハ <i>Dendrolimus spectabilis</i> Butler の卵, 幼虫に対する Aldrin, Dieldrin, Endrin の殺卵, 殺虫効果	茨城大農学報 (4) 39~43	同
西 口 親 雄	オレゴンパインの穿孔虫による被害	東大演報 (12) 69~73	1957
同	マツ属の穿孔虫による被害	同 75~78	同
石 窪 繁	南九州のマツクイムシの研究 (第4報)	鹿大教学研紀要 (9) 11~17	同
同	マツ類穿孔虫の孵化と卵期間について (樹皮下に於ける昆虫群の活動, 消長の研究, 第2報)	同 (10) 17~26	1958
大 内 実 他1名	マツカレハ幼虫に対する薬剤の残効について	茨城大農学報 (6) 39~41	同
富 永 保 人	細菌類の細胞遺伝学的研究 I. マツタケ胞子の発芽と菌糸の分裂について	広島農短大研報 (1) 1	同

山 内 弘 毅 他1名	マツタケ発生に関する化学的研究 (1) シロ土壤の理化学的性質について(その1)	同 10~14	同
植 原 一 雄 他1名	マツタケ菌の生育に及ぼすビタミン及びマツ タケオールの影響について	同 6	同
清 久 正 夫	マツタケ害虫の種類と被害	岡山大農学報 (11) 49~59	同
山 本 昌 木 他2名	マツ葉枯病の病原菌とその生理的性質	島根農大研報 (7) 69~73	1959
笹 川 満 広 他1名	アカマツ穿孔ゾウムシ類の加害に関する一観 察	京都府大学報 (11) 71~74	同
石 窪 繁	マツ類穿孔虫の寄生蜂の生活史及び寄生活動 について (樹皮下に於ける昆虫の活動, 消長 の研究—第3報)	鹿大教学研紀要 (11) 25~32	同
大 内 実 他1名	マツカレハ幼虫に対する薬剤の残効	茨城大農学報 (6) 39~41	同
富 永 保 人	帽菌類の細胞遺伝学的研究Ⅱ マツタケの孢子形成について	広島農短大研報 1 (2) 1	同
横 畑 明 他1名	マツタケの窒素化合物に関する研究	同 19~21	同
小 島 圭 三	日本産カミキリムシ類の幼虫形態的研究	高知大農紀要 (6)	同
Hongo. T.	The Agaricales of Japan (1-1). Classi- fication of the Agaricales of Japan	滋賀大紀要 (8) 47~94	同
西 口 親 雄	北海道演習林で立木を加害するマツクイム シの分布型	東大演報 (13) 28~38	1960
三 浦 正	山陰地方における針葉樹の害虫の生理, 生態 に関する研究 I-1 マツバノタマバエの分布と被害	島根農大研報 (8) 72~78	同
同	山陰地方における針葉樹の害虫の生理, 生態 に関する研究 I-2 島根県隠岐島におけ るマツバノタマバエの生活史	同 79~80	同
石 窪 繁	マツ類穿孔虫の寄生蜂の発生及び寄生活動に ついて (樹皮下に於ける昆虫の活動, 消長の 研究—第4報)	鹿大教学研紀要 (12) 40~49	同
富 永 保 人	帽菌類の細胞遺伝学的研究Ⅲ マツタケの培養菌糸について	広島農短大研報 1 (3) 1	同
岩 村 通 正	マツタケの害虫(8) 殺虫剤散布の経済効果	岡山大農 (15) 19~26	同
Hongo. T.	The Agricales of Japan (1-4) Ecological observations	滋賀大紀要 (10) 61~72	同
浦 山 隆 司	Studies on fruitbody formation of Psilocybe panaeoliformis Murriu in pure culture	宮崎大学芸研報 (9) 393~462	同
安 永 邦 輔 他	マツノシラホシゾウムシとその近似種	九大農学誌 18 (3) 253~256	1961
岩 村 通 正	マツタケの虫害防除に関する研究	岡山大農林教室業績 1~89	同
六 浦 晃 他1名	マツの新梢, 毬果に喰入するノコメハマキガ 亜科の千種	大阪府農昆虫学教室 (7) 19~25	1962
安 永 邦 輔	マツクイムシの誘殺剤に関する研究	九大農化科農薬化研報	1963
奥 谷 禎 一	キバチ幼虫の記載	兵庫農大研報 6 (1) 23~27	同
衣 川 堅 二 郎	マツタケ発生に関する生態学的研究 ——生長曲線とその解析——	大阪府大紀要 14 27~60	同

富 永 保 人	マツタケの生活史に関する研究	広島農短大研報 2 (2) 105~145	同
古 野 東 州	林木の生育におよぼす食葉性害虫の影響	京大演報 (35) 177~206	1964
同	マツカレハの被害をうけた壮令アカマツ林の生育	同 (37) 9~24	1965

2. 日本林学会講演集

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
犬 飼 嘉 積 他2名	マツタケの菌環と之が植生に及ぼす影響	日林春講昭12年 (12) 777~787	1937
佐 田 一 至	マツタケの産地と環境因子, 特に有効水分の 配布状況との関係に就いて	同 752~776	同
三 浦 伊 八 郎 他2名	菌環類の化学的組成成分及び生理的關係に就いて の研究 (第3報)	同 (9) 421~429	同
岩 出 亥 之 助	菌環類の特殊成分に関する研究 (第3報)	同 414~420	同
三 木 元 三 郎 他1名	マツタケ発生の豊凶予想について	同 381~387	同
外 山 三 郎	松露について	日林講 昭13年度 675~686	1938
岩 出 亥 之 助	菌環類の特殊成分に関する研究 (第4報) 其一「マツタケ」の香成分について	同 623~626	同
三 浦 伊 八 郎 他2名	菌環類の化学的組成成分及び生理的關係について の研究 (第4報)	同 604~609	同
長 谷 川 孝 三 他1名	マツケムシの病原体並びに応用価値 (予報)	同 207~211	同
北 島 君 三	アカマツ青変防止試験	同 1180~1181	同
犬 飼 嘉 積 他1名	マツタケの豊凶予想について	同 700~709	同
佐 藤 彦 治	マツケムシの被害と防除に関する一研究	同 昭16年度 289~299	1941
細 谷 達 雄	アカマツに寄生するキクイムシ類の習性とそ の防除対策	日林研論集 昭17年度 333~337	同
日 高 義 実	九州におけるマツの虫害について	日林講 アカマツ施業法研論 集 261~272	1943
犬 飼 嘉 積 他	姫路事業区におけるマツ樹虫害に関する調査 報告	同 251~260	同
中 野 博 正	没透剤によるマツ穿孔虫類害木の処理(予報)	日林講 (59回) 156~158	1951
高 橋 良 雄	水林国有林に於けるマツ樹害虫の餌木による 誘引試験	同 159~161	同
宇 田 川 竜 男	マツクイムシの天敵鳥類について	同 (61回) 142~145	1952
岩 村 通 正 他1名	マツタケの害虫について I 京都府下の虫害概要	同 (62回) 157~159	1953
中 山 治 郎 他1名	林木落葉の分解に関与する糸状菌について (II) 含水量を異にするアカマツ落葉の分 解糸状菌について	同 139~140	同

中 山 治 郎 他	林木落葉の分解に關与する土壤糸状菌について (第4報) アカマツ落葉分解の主体をなす各種糸状菌のセルロース分解力について	同 (63回) 154	1954
中 村 克 哉	マツコブ病の研究 クロマツコブ病材の化学成分	同 (64回) 245~246	1955
岩 村 通 正 他1名	マツタケの害虫について(V) 防除法と害虫相の調査結果	同 262~263	同
伊 藤 源 作	トドマツ林に發生するマツタケ菌の純粋培養について	同 449~451	同
同	北海道におけるマツタケ	同 (65回) 164~168	1956
加 藤 幸 雄	アカマツ穿孔防止及び変色腐朽防止試験(II) 薬剤散布による穿孔防止	同 234~237	同
有 賀 好 文	マツ脂採取とマツクイムシの加害關係(予)	同 231~232	同
佐 藤 邦 彦 他2名	マツ類稚苗の立枯病の發生と床土の固さとの關係	同 237~238	同
佐 藤 邦 彦	マツ類種子の発芽促進による地中腐敗の回避効果	同 239~240	同
有 賀 好 文	マツ脂採取とマツクイムシの加害關係について	同 (67回) 251~253	1957
加 藤 幸 雄 他1名	アカマツ丸太材の虫害防止試験(II)	同 259~260	同
高 橋 鏝 一	能代海岸国有林におけるマツカレハの生態について	同 257~259	同
余 語 昌 資 他1名	海岸砂丘地におけるクロマツ植栽木のコガネムシ被害	同 254~256	同
慶 野 金 市 他3名	マツ丸太材の変色腐朽防止試験	同 274~275	同
亀 井 専 次 他1名	針葉樹の心材腐朽菌マツノウロコタケについて	同 (68回) 264~265	1958
加 藤 幸 雄 他2名	マツケムシに対する B.H.C. 燻煙剤の効果	同 275~277	同
日 塔 正 俊 他1名	マツ類穿孔虫に關する研究(IV) 志田山国有林における被害發生経過	同 286~288	同
千 葉 修 他1名	マツ葉フルイ病菌の子のう胞子の形成時期と放出条件について	同 (69回) 357~358	1959
岩 村 通 正	マツタケの害虫(VI) 燻煙剤など薬剤による害虫の防除	同 379~381	同
加 藤 幸 雄 他2名	燻煙剤に關する基礎研究 マツケムシに対する燻煙剤の効果	同 383~385	同
日 塔 正 俊	マツ類の穿孔虫に關する研究 おもな種類の發育経過	同 407~408	同
四 手 井 綱 英 他1名	アカマツ苗の摘葉試験(I) マツカレハ被害の模型試験 (予報)	同 385~386	同
岸 本 潤	キノコ類の電子顕微鏡的研究(I) マツタケ胞子について	同 530~531	1960
日 塔 正 俊 他1名	マツカレハの化性に及ぼす日長時間の影響	同 (70回) 317~318	同
同	茨城県鹿島地方におけるマツカレハ(2化性マツカレハ)の生育経過	同 314~316	同

小山良之助 他2名	マツカレハの越冬期における死因(第2報)	同	320~321	同
菊谷光重	アカマツ幼令木の摘葉がその年の生長におよぼす影響	同	331~334	同
藍野祐久 他1名	マツカレハの卵寄生蜂について	同	318~320	同
小杉孝蔵	キクイムシ科食痕の系統化に関する考察	同	321~323	同
小林享夫 他1名	マツの皮目枝枯病に関する研究(予報)	同 (71回)	266~268	1961
藍野祐久 他2名	マツカレハの蛹の羽化におよぼす温湿度の影響(予報)	同	293~295	同
有賀好文	アカマツ幼令木の摘葉試験(予報)	同	302~303	同
古野東洲 他2名	マツノシンマダラメイガの加害(I) 加害マツ属	同	289~292	同
同	同 (II) 加害形態	同	292~293	同
近藤秀明 他1名	マツケムシの越冬について	同	297~301	同
日塔正俊 他1名	茨城県鹿島地方におけるマツカレハ、蛹の死亡	同	295~296	同
同	昭和34年7号台風による風害跡地のマツクイムシの発生	同	304~308	同
伊藤源作	ナラの萌芽林に生ずるマツタケ近縁の食用菌の1種について	同	384~386	同
浜武人	アカマツの葉サビ病に関する研究(I)	同 (72回)	285~288	1962
同	同 (II)	同	388~291	同
安永邦輔 他	マツクイムシの誘引物質に関する研究(第2報)	同	312~314	同
有賀好文	マツ脂採取とマツクイムシの加害関係(III) マツ脂採取木の生長量	同	314~316	同
日塔正俊 他1名	マツカレハの化性におよぼす日長時間の影響(II)	同	316~317	同
藍野祐久 他3名	マツカレハの生態に関する研究(II) 長日処理によるマツケムシの飼育	同	318~320	同
同	マツカレハの生態に関する研究(III) マツケムシの頭巾測定による令期の判定	同	320~323	同
小山良之助 他2名	マツカレハおよびカイコの中腸型(細胞質型)多角体病ウイルスの交叉接種試験(I)	同	323~325	同
藍野祐久 他3名	マツカレハの食飼植物に対する好選性	同	325~328	同
古野東洲 他1名	マツカレハの被害を受けたアカマツ林分の解析	同	328~330	同
岩村通正 他1名	マツタケの害虫(9) 燻煙剤など薬剤による害虫の防除	同	346~348	同
木村重義 他1名	東北地方におけるマツカレハの生態 孵化日を異にするマツケムシの越冬までの生育経過	同 (73回)	224~227	同
同	マツカレハの幼虫の休眠と排糞数の変化	同	227~230	同
中村克哉	マツコブ病の研究 ——銹胞子の形成について——	同	242~243	同

衣川 堅二郎	1 シーズン、小地域内に発生するマツタケ子実体生長曲線の特徴	同	251~253	同
同	マツタケ子実体原形成の誘発時期および誘発刺激の決定	同	253~256	同
日塔 正俊 他1名	マツカレハ蛹の重さと成虫の抱卵数	同	261~265	同
横山 緑 他1名	マツの葉枯病の防除試験 —特に根系と罹病率との関係について—	同	(74回) 281~284	1963
浜 武人	アカマツの葉サビ病に関する研究(Ⅲ)	同	313~315	同
日塔 正俊 他1名	マツカレハの化性におよぼす日長時間の影響(3)	同	323~325	同
滝沢 幸雄	マツバノタマバエに対するマツ品種および系統別の抵抗性(1) マツ品種および系統別の被害解析	同	341~342	同
山根 明臣 他	穿孔虫の食性(第2報) ニセマツノシラホシゾウムシ(<i>Shirahosizo rufescens</i> Roelofs)幼虫の炭水化物加水分解酵素	同	345~348	同
藍野 祐久 他3名	マツカレハの生態に関する研究(4) マツケムシの生育におよぼす日長時間の影響	同	326~327	同
同	マツカレハの生態に関する研究(5) マツケムシの発育と頭幅の大きさ	同	327~329	同
同	産地の異なるマツケムシの発育経過比較(1) 越冬までの経過と休眠期	同	358~361	同
古野 東洲 他1名	アカマツの生育におよぼす摘葉の影響	同	336~338	同
原 乾 他3名	マツケムシの食餌植物に対する好選性(2) 越冬前におけるマツケムシの導入外圍樹種に対する好選性	同	342~345	同
木村 重義 他1名	令期別に短日処理したマツケムシの発育過程	同	329~333	同
小山 良之助 他1名	マツカレハおよびカイコの中腸型(細胞質型)多角体病ウイルスの交叉接種試験(第2報) カイコに対する各種C型ウイルスの濃度別接種試験	同	352~354	同
同	同 (第3報) マツカレハに対する各種C型ウイルスの接種試験	同	352~354	同
紺谷 修治	アカマツ更新地における稚苗の菌害調査	同	(75回) 378~381	1964
滝沢 幸雄	マツバノタマバエに対するマツ品種および系統別の抵抗性(Ⅱ) 被害針葉における幼虫の発育状況	同	412~414	同
小島 圭三 他	マツキボシゾウムシの幼虫の令期	同	425	同
日塔 正俊 他	マツ類の穿孔虫に関する研究 志田山国有林における被害発生経過	同	428~430	同
同	マツ類の穿孔虫に関する研究 剥皮焼殺法に変わる薬剤散布(第1報)	同	436~439	同
片桐 一正	マツ類に寄生する数種のゾウムシの産卵寄生及び発育期間について	同	425~427	同

岩 村 通 正	マツタケ市場価格の変動に関する考察（第1報） 2.3 農畜産物等との比較	同 別冊 No. 6 32~35	同
日 塔 正 俊 他	昭和34年7号台風による風害跡地のマツクイムシの発生（第2報）	同 430~433	同
近 藤 秀 明 他	マツケムシの食餌植物に対する好選性に関する研究（3） 越冬後のマツケムシの外国樹種に対する好選性	同 414~416	同
赤 井 竜 男	土壌菌類に与える施肥の影響	同 （76回） 104~106	1965
浜 武 人	マツタケ林保育作業のマツタケ発生量に及ぼす効果（II）	同 330~333	同
和 知 文 雄	クロールピクリン剤による土壌線虫防除スギ、アカマツまき付床に使用した場合の2.3の知見	同 339~341	同
小 山 良 之 助 他2名	マツカレハに対するスミシアウイルスの野外散布試験	同 371~374	同
片 桐 一 正 他3名	マツクイムシ防除のための空中散布に関する基礎調査（I） 設計，調査方法，薬剤落下状況	同 402~403	同
越 智 鬼 志 夫他4 名	マツクイムシ防除のための空中散布に関する基礎調査（II） 落下動物集の構造解析	同 403~404	同
小 島 圭 三 他3名	マツクイムシ防除のための空中散布に関する基礎調査（III） こん虫群集の受けた影響——ライトトラップによる調査結果——	同 404	同
岩 田 善 造 他2名	マツカレハおよびカイコの中腸型（細胞質型）多角体病ウイルスの交叉接種試験（5） カイコに対する各種試験	同 368~370	同
川 崎 俊 郎	燐煙剤に関する基礎研究 ——マツカレハ幼虫の体重差 による BHC- γ の効力について——	同 383~384	同
日 塔 正 俊 他2名	マツ類の穿孔虫に関する研究 剥皮焼殺法に変わる薬剤散布（第2報）	同 395~397	同
山 根 明 臣 他2名	穿孔虫類の食性について（5） 穿孔虫類とカブトムシおよびマツカレハ幼虫の炭水化物加水分解酵素の比較	同 393~395	同
佐 藤 邦 彦	Cylindrocladium scoparium 菌に関する2, 3の実験	同 349~351	同
宇 賀 正 郎 他3名	マツクイムシ防除のための空中散布に関する基礎調査（IV） 薬剤の鳥類におよぼす影響 ——ジュウシマツを用いた実験——	同 404~405	同
中 原 二 郎 他3名	マツクイムシ被害地で農薬の空中散布を行った場合の2, 3の知見	同 397~401	同

3. 日本林学会各支部講演集

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
佐 藤 敬 二	森林害虫防除に関する研究 第1報, 九州における今次のマツ樹害虫の 種類と其敵生物	日林九州支研究抄報 (2)	1950
同	森林害虫防除に関する研究 第2報, 篠栗地方に於ける今次の害虫の種 類とその発生経過について	同	同
斉 藤 孝 蔵	キイロコキイムシの生態について(第1報)	日林東北支創刊	同
岸 本 潤	アカマツ菌根の生態学的研究	日林関西支講 (1) 40~	同
伊 藤 武 夫	マツクイムシの一寄生蜂について	日林九州支講 (6) 137~138	1952
中 村 敏 他1名	鹿児島県クロマツ苗に大害を及ぼしたペスタ ロチャ菌に関する研究	日林九州支研究抄報 (6)	同
今 村 正 治	マツノトビイロカミキリ被害の一調査	日林九州支講 82~88	1953
井 上 元 則 他1名	津別に発生したマツケムシについて	日林北海支講 (2) 61~63	同
竹 越 俊 文	マツクイムシの薬剤防除について	同 53~57	同
伊 藤 源 作	支笏湖畔に於けるマツタケについて	同 49~51	同
岩 村 通 正 他1名	マツタケの害虫について (第II報) 薬剤撒布の効果	日林関西支講 (4) 57~	1954
斉 藤 孝 蔵 他	韌皮部における栄養分の変化と害虫の寄生と の関係 (1) マツ丸太韌皮部の栄養分の変 化とマツクイムシの寄生	日林東北支講 24~26	1955
伊 藤 源 作	穂別国有林のマツタケに関する考察	日林北海支講 (4) 27~28	同
岡 田 剛	マツノシントメタマバエについて (予報)	日林関西支講 (6) 79~80	1956
岩 村 通 正	マツタケの害虫について(VI) 燐剤による防除法	同 84	同
星 山 森 茂	秋田営林署管内におけるマツカレハの被害に ついて	日林東北支講 (8) 7~9	1957
中 原 二 郎 他1名	アカマツ丸太材防虫防菌試験(防虫について)	日林関西支講 (7) 61~	同
岡 田 剛	広島地方におけるマツノシントメタマバエの 防除時期について	同 43	同
安 盛 博 他2名	マツの葉枯病について (第2報) 病原菌の生理的性質	同 49~50	同
田 添 元	マツタケ子実体の発性及び成長に関する解剖 学的研究	同 (8) 121~	1958
岩 村 通 正	マツタケの害虫について (第8報) 殺虫剤撒布の経済的効果	日林関西支講 (9) 48~	1959
秋 光 侑 次 他1名	マツの害虫マツノシントメタマバエ Contar- inia Matsushintome Haruguchi et Mon- zen	同 44~ 同	同
三 浦 正	マツバノタマバエの冬期間における死亡率	同 42~	同

同		マツバノタマバエ幼虫の耐水性について	同	40～	同
同		マツバノタマバエ幼虫のゴール内棲息密度と体の大きさの関係	同	40～	同
同		マツバノタマバエの <i>Platygaster</i> sp. の羽化曲線の解析	同	39～	同
同	他1名	マツバノタマバエの羽化曲線の解析	同	38～	同
同		隠岐島におけるマツバノタマバエの生活史について	同	36～	同
同	他2名	島根におけるマツバノタマバエの被害について	同	34～	同
竹内 栄		マツタケの子実体の生長と気象との関係	同	30～	同
小田 久五 他		硅弗化亜鉛剤(オスモシル)によるマツクイムシ(主にマツノトビロカミキリ)の誘引について(予報)	日林九州支講 (14)	126～127	1960
飯村 武		マツカレハ幼虫の越冬中におけるへい死特に硬化病の流行	日林関東支研発 昭34年	86～89	同
加辺 正明		マツノオオクイムシの誘引性に関する研究	同	97～99	同
近藤 秀明 他1名		マツケムシの食害がマツの成育に及ぼす影響	同	103～109	同
古野 東洲 他1名		マツカレハ幼虫の摂食量について	日林関西支講 (10)	116～	同
馬場 為二 他2名		マツタケの代に於ける土壌微生物群落とマツタケ発生との関係	同	103	同
奥田 素男 他1名		マツカレハ卵寄生蜂, キイロタマゴバチについて	同	109～110	同
岡田 剛		マツノシントメタマバエの越冬	同	116～	同
小田 久五 他		マツの穿孔虫類に関する研究(第1報) 硅弗化亜鉛剤の誘引駆除効果	日林九州支講 (15)	103～104	1961
同	他1名	マツカレハの発生予察に関する研究(1) 幼虫——蛹期における棲息数の変動とその要因——	同	99～101	同
伊藤 武夫 他		餌木誘引によるマツクイムシ類の生態調査	日林関西支講 (11)	74	同
近藤 芳五郎 他3名		海岸砂丘地におけるコガネムシ類の被害防除に関する研究(II) ——クロマツ林地周辺の幼虫分布——	同	73	同
川畑 克己 他2名		マツ葉枯病の発生と施肥の関係について	日林九州支講 (16)	47～48	1962
小田 久五 他		マツの穿孔虫類に関する研究(第2報) 壮令被害林の実態調査	同	57～58	同
同	他1名	マツカレハの食害量と繁殖力	同	56～57	同
松本 孝介 他2名		2化性マツカレハについて	日林関西支講 (12)	62	同
中原 二郎 他1名		スギハムシ卵の発育におよぼす湿温度の影響	同	68～69	同
松元 広美 他2名		アカマツのまきつけ床における CAT の施用時期について	同	(13) 21～	同
安永 邦輔 他		マツクイムシの誘引物質に関する研究(第5報)	日林九州支講 (17)	140～141	1963
川畑 克己 他1名		メチルプロマイルドによるマツクイムシ殺虫試験	同		同

周 藤 靖 雄	リゾホーマ菌によるマツ葉枯性病害について (予報)	日林関西支講 (13) 71	同
岩 村 通 正 他1名	マツタケの虫害防除に対するスィングフオグ の適用試験 (1) 岡山県下久米南町の部	同 74	同
田 添 元	マツタケの発生とアカマツ当年生枝條の伸長 成長並び針葉の滲透価の季節的变化との関係	同 59	同
小 林 富 士 雄	マツツマアカシンクイの加害と産地別アカマ ツ	同 61~	同
岩 村 通 正 他2名	マツタケ林保育作業のマツタケ発生量に及ぼ す効果 (第1報) 地表照度と発生量について	同 74~	同
豊 饒 芳 明 他2名	マツクイムシの薬剤防除試験	日林九州支講 (18)	1964
豊 饒 芳 明	マツシンクイムシの薬剤防除試験	同	同
川 畑 克 己 他2名	マツ葉枯病の発生と施肥の関係	同 47~48	同
川 畑 克 己	マツの穿孔虫類に関する研究	同 (19)	1965
福 山 茂	愛知県尾張地方におけるマツクイムシの生態 について	日林中部支講 (13) 53~59	同
奥 田 素 男	フタスジタマゴハチについて	日林関西支講 (15) 92~93	同
古 野 東 洲	薬剤によるマツノシンマダラメイガの防除試 験	同 98~	同
竹 内 栄 他1名	マツタケ林保育作業のマツタケ発生量に及ぼ す効果 (第3報) ——マツタケの収量調査に関する一考察——	同 128~	同

4. 日本林学会誌

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
長 谷 川 孝 三	林木種子貯蔵試験中観察した二、三微生物 について (第二報)	林学会雑誌 10 (8) 6~16	1928
小 島 俊 文	マツケムシを駆除する鳥類について	同 8~16	同
西 田 屹 二 他1名	マツケムシ油に就いての知見	同 12 (10) 54~60	1930
長 沢 円 治	マツカレハ並びマツカレハアカタマゴバチ飼 育実験成績断片	同 13 (12) 36~39	1931
齊 藤 孝 藏	朝鮮におけるマツカレハの生態学的研究	同 40~48	同
朝 田 盛	四国に於けるマツタケの発生について	同 14 (4) 254~264	1932
同	マツタケの発生とその増殖に対する一考察 (第2報)	同 14 (12) 942	同
日 高 義 実	天敵応用マツカレハ駆除について	同 15 (12) 91~101	1933
三 根 毅 他3名	マツタケ増殖に関する研究の一端	同 15 (11) 1015~1039	同
宇 野 昌 一	食用野生菌茸類の栄養価について	同 15 (4) 302~305	同
工 藤 勝 四 郎	岩手山麓アカマツ林内に繁殖する鳥類につい て	同 15 (7) 32~35	同
三 根 毅	マツタケの発生と寄生 (アカマツ) との関係	同 16 (6) 453~469	1934
岩 出 亥 之 助	菌茸類の特殊成分に関する研究 (第1報)	同 16 (9) 757~760	同

三 根 毅	マツタケの発生と寄生（アカマツとの関係）	同	16 (6) 15~31	同
朝 田 盛	クロマツ林常緑闊葉樹林に発生するマツタケ類似菌とマツタケ発生地に於ける諸雑茸について	同	17 (10) 780~793	1935
三 浦 伊 八 郎 他 2 名	菌蕈類の化学的組成分及び生理的關係についての研究（第 1）	同	17 (11) 599~613	同
岩 出 亥 之 助	菌蕈類の特殊成分に関する研究（第 2 報） 其の 1 マツタケの香成分に就いて（第 2 報）	同	18 (7) 528~536	1936
生 野 誠	マツ類の害虫，マツノキハバチに就いて	同	18 (5) 22~26	同
児 玉 巧	マツタケ発生林の土壌について	同	18 (9) 779~786	同
小 島 俊 文	マツケムシの寄生蜂に関する観察	同	19 (1) 39~41	1937
佐 多 一 至	マツタケの産地と環境因子特に有効水分の配布状態との関係について	同	19 (12) 752~756	同
三 木 元 三 郎 他	マツタケ発生の豊凶予想について	同	19 (9) 381~387	同
犬 飼 嘉 積 他 1 名	マツタケの人工栽培に就いて	同	19 (1) 42~49	同
同 他 2 名	マツタケの菌環と之が植生に及ぼす影響	同	19 (12) 777~787	同
岩 出 亥 之 助	菌蕈類の特殊成分に関する研究（第 3 報）	同	20 (7) 387~391	1938
同	マツタケより其香成分たる新「マツダケオール」の製造方法	同	21 (11) 680	1939
三 浦 伊 八 郎 他 2 名	菌蕈類の化学的組成分及び生理的關係についての研究	同	604~609	同
岩 出 亥 之 助	菌蕈類の特殊成分に関する研究（第 4 報） 其 11. マツタケの香成分に就いて	同		同
倉 田 益 二 郎	菌害回避更新論	同	31 (1.2) 32~34	1949
中 野 博 正	アカマツ寄生穿孔虫類の生態学的研究	同	31 (3.4) 7~15	同
井 上 元 則	マツクイムシの被害原因についての考察	同	32 (3) 88~92	1950
竹 内 定	マツ穿孔虫の駆除試験に就いて	同	32 (3) 97~103	同
中 野 博 正	穿孔虫類によるマツの被害樹型（マツの枯れ方に対する一考察）	同	32 (3) 93~97	同
中 村 克 哉 他 1 名	アカマツこぶ病材の解剖学的性質について	同	32 (4) 136	同
中 野 博 正 他 1 名	マツノキクイムシの越冬と防除について	同	32 (6) 223~226	同
中 村 克 哉 他 1 名	マツこぶ病菌の中間寄生主に対する発病有効距離実例の 1 例	同	32 (6) 203~205	同
倉 田 益 二 郎	菌害回避更新論	同	32 (1.2)	同
河 田 弘	マツの菌根に関する諸問題	同	34 (5) 164~166	1952
永 友 勇 他 1 名	材質腐朽に関する研究（Ⅶ） 腐朽に対するクロマツ辺材の比較抵抗力について	同	35 (1) 19~21	1953
有 賀 好 文	マツケムシの越冬について	同	35 (4) 142~143	同
岩 村 通 正 他	マツタケの害虫について（第 3 報） 害虫相とその防除	同	36 (11) 335~338	1954
水 本 晋	コゲイロカイガラタケおよびその近似種によるアカマツ心材の腐朽におよぼす培養期間の影響	同	39 (11) 438~441	1957
同	コゲイロカイガラタケおよびその近似種によるアカマツ心材の腐朽におよぼす窒素化合物の影響	同	39 (12) 471~473	同

佐藤邦彦 他2名	アカマツとカラマツの春まき時期と立枯病の発生との関係	同	41 (9) 365~369	1959
西口親雄	ドイツトウヒ穿孔虫の群構成と季節的発生消長	同	41 (7) 270~274	同
同	穿孔虫によるドイツトウヒ立木被害の群集生態学的調査	同	42 (2) 64~73	1960
同	マツ林分に棲息する穿孔虫 ——北海道における調査より——	同	43 (4) 142~145	1961
石井弘	アカマツ稚苗の根圏微生物と立枯病との関係	同	43 (9) 319~321	同
小山良之助	マツカレハの細胞質型多角体病とその応用 (予報)	同	43 (3) 91~96	同
日塔正俊 他1名	茨城県鹿島地方におけるマツカレハの年変動	同	43 (6) 198~202	同
徳重陽山 他1名	B.H.C. 粉剤撒布によるマツ稚苗の葉害	同	43 (9) 322~324	同
石井弘	アカマツ稚苗の根圏微生物との立枯病の関係(続)	同	44 (12) 360~363	1962
小林富士雄	マツツマアカシンクイについて	同	44 (4) 111~115	同
小久保醇	マツカレハから採取されたニクバエ	同	44 (7) 201~202	同
安永邦輔	マツクイムシの誘引物質に関する研究(Ⅱ) 安息香酸の誘引力に関する野外試験	同	44 (7) 197~200	同
水本晋	キカイガラタケ属の腐朽菌に対するアカマツ材の耐朽性と伐採季節との関係	同	44 (10) 273~275	同
小久保醇	茨城県鹿島地方におけるマツカレハの卵寄生蜂	同	45 (7) 234~237	1963
古野東洲	マツカレハ幼虫の摂食量	同	45 (11) 368~374	同
水本晋	キカイガラタケ属の腐朽菌によるアカマツ材の腐朽と含水率ならびに空気湿度との関係 (英文)	同	46 (1) 9~13	1964
古野東洲	摘葉によるマツカレハ被害の模型試験	同	46 (2) 52~59	同
同	マツカレハおよびスギハムシの被害を受けたアカマツの解析	同	46 (4) 115~123	同
石井弘	アカマツ稚苗の根の表面におけるFusarium菌の分布について	同	46 (5) 181~183	同
小久保醇	マツカレハの寄生蜂、とくにハイイロハリバエについて	同	46 (7) 257~259	同
小島圭三 他	マツノマダラカミキリの幼虫の令期と令構成の動き	同	46 (9) 307~310	同
山本昌木 他1名	マツ葉フルイ病に関する研究(第1報)	同	46 (11) 347~354	同
佐藤邦彦	東北地方のスギ、アカマツ、カラマツ種子産地試験地における病害の発生状態	同	47 (12) 452~457	1965
金光桂二	マツツアカムシの生命表作製の試み	同	47 (11) 396~400	同
同	マツの穂の長さおよび地上高とシンクイムシによる食害との関係(英文)	同	47 (3) 97~100	同
衣川堅二郎	春マツタケ発生原因としての温度について	同	47 (1) 40	同
同	マツタケ豊凶予想に関する一考察	同	47 (2) 74~76	同
山本昌木 他2名	マツの子苗立枯病に関する研究(第1報)	同	47 (1) 30~34	同
中原二郎 他3名	スギハムシ幼虫の令期と幼虫、蛹、成虫の構成割合の動き	同	47 (5)	同

5. 林業試験場関係

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
三 村 鐘 三 郎 Mimura. S.	マツタケ人工繁殖試験 Researches on the culture of Matsudake.	林試報告 (7) 93~108 Bull. Forest Exp Stat meguro Tokyo, (115)	1909 1915
三 村 鐘 三 郎	林木と菌根との関係 (第1回報告)	林試報告 (15) 25~46	1917
北 島 君 三	アカマツに寄生するナラタケについて	同 (21) 105~113	1920
日 高 義 実	マツノコキクイムシ駆除予防試験	林試彙報 (6) 43~51	1922
山 本 正 夫	マツケムシ駆除に関する試験	同 (7) 1~17	同
北 島 君 三	アカマツ材の青変防止試験 (経過報告)	同 (43) 25~30	1937
同	アカマツ材の含有湿度と青変との関係	同 (45) 1~10	1938
同	アカマツ丸太材の青変防止試験	林試彙報 (47) 1~29	1939
同	アカマツ板材の防菌試験	同 (51) 29~41	1941
井 上 元 則	実用森林生物被害防除概要	北海道林試	1942
日 塔 正 俊	餌木に依るマツ害虫誘引に関する調査	同 (54)	1944
中 野 博 正	マツクイムシに対する餌木誘殺法	林試浅川支場業務資料 (11) 1~21	1949
井 上 元 則	マツクイムシの被害と防除	北海道林試集報 (67)	同
日 塔 正 俊 他	マツ樹害虫の移動に関する研究 ——マツノシラホシゾウ, オオゾウの移動 距離に就いて——	林試月報 (2) 4~5	同
中 野 博 正	マツノキクイムシに対する餌木誘殺法	同 (5) 1	同
日 塔 正 俊 .	マツ樹害虫の移動に関する研究 ——マツノ キクイの後食の際の分散について——	同 (12) 5	同
伊 藤 一 郎 他1名	樹木稚苗の立枯病について(I) 立枯病菌 の発育と殺菌剤濃度との関係	林試彙報 (60) 65~74	1951
同	樹木稚苗の立枯病について(II) Rhizoctonia solani 各菌糸との比較	同 (60) 79~91	同
木 村 重 義 他	餌木によるマツクイムシの生態調査	林試青森支 第3回研発記録 1~55	同
青 島 清 夫 他1名	マツ箱材の青変防止試験	林試彙報 (64) 83~89	1952
中 野 博 正	マツクイムシと K.P. 剤	林試高島分場業務資料 (1) 1	同
小 田 久 五 他1名	マツノタマバエ (マツノゴマイシバエ) に関 する研究(I) 幼虫の棲息と植生との関係 熊本地方における生活史	林試研報 (59) 67~84	1953
中 原 二 郎	スギハムシに関する研究 第1報	同 (76) 15~18	1954
井 上 元 則	森林の穿孔虫と腐朽菌図説	林試北海道支場	1955
今 関 六 也 他1名	日本産マツタケ目菌類についての新知見(I)	林試研報 (79) 1~12	同
佐 藤 邦 彦	アカマツ苗の雪腐病 (予報)	秋研ノート(林試秋田支場) 1	同
小 田 久 五	「マツクイムシ」の渗透殺虫剤 T-75-2 号. 3 号. 4 号の殺虫効果試験について	熊本局, 林試熊本支場	同

青 島 清 雄 他1名	マツの青変菌 <i>Ophiostoma coeruleum</i> (mi- inch) H. et p Dydow	林試研報 (92) 41~50	1956
佐 藤 邦 彦 他2名	アカマツ苗の暗色雪腐病防除試験 ——とく に根雪前の薬剤散布の葉害について——	秋研ノート(林試秋田支場) 9	同
齊 藤 孝 蔵	マツクイムシは何によって誘引されるか	林試青森支研究たより 75	1957
小 山 良 之 助 他1名	オビカレハ、ツガカレハおよびマツカレハに 対する微粒子病原体の経口接種試験	林試研報 (123) 1~19	1960
中 原 二 郎 他	スギハムシに関する研究 第2報	同 (127) 99~134	1961
森 本 桂	森林害虫として記録されたゾウムシ類の種名 について I マツノシラホシゾウムシ	同 (125) 35~46	1962
岡 田 武 次 他1名	B.H.C. 油剤によるマツの穿孔虫防除試験	和歌山林試報告 (19) 65~78	同
徳 重 陽 山 他1名	マツ葉枯病の防除試験	林試研報 (135) 15~22	同
小 林 享 夫 他1名	マツ類の皮目枝枯病菌	同 (161) 123~150	1963
林試四国支場	マツクイムシ防除についての懇談会	林試四国支場	同
伊 藤 一 雄 他1名	日本における針葉樹のテングス病	林試研報 (171)	1964
林試木曽分場	マツカレハの発生予察に関する研究	林試木曽分場年報 (6)	1965
保護第2研究室	マツケムシの越冬と潜伏習性	林試東北支場だより (39)	同
藍 野 祐 久 他5名	産地の異なるマツケムシの発育経過比較 II. 越冬後の発育経過	同 研発会記 昭38年度	同
木 村 重 義	東北地方のマツ類枯損木にみられる穿孔虫類 の構成(予報)	林試東北支場年報 (6)	同
林試四国支場	マツ類の穿孔性害虫に関する調査	林試四国支場年報 昭39年度	同

6. 林野庁、営林局関係

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
遠 成 孝	田山事業区アカマツ造林地に発生したマツナ ガゾウムシの被害に就いて	林曹会報 (90) 258~267	1923
梅 木	マツタケの除伐について	高知林友 昭4年11月 (116)	1929
大分営林署	根切虫の駆除法に対する新式試み	研修 昭5年7月 (104)	1930
朝 田 盛	マツタケ発生について	高知林友 昭6年6月 (134)	1931
同	マツタケの発生とその増殖に対する一考察 (第1報)	同 (149) 5~50	1932
同	マツタケの発生とその増殖に対する一考察 (第2報)	同 (150) 16~57	同
吉 田 竜 男	マツタケ山の休養施設	みやま 昭8年10月 5. (10)	1933
朝 田 盛	マツタケの増殖について(第3報)	高知林友 (162) 17~33	同
上 村 正 行	マツタケ人工栽培に就いて	同 (163) 18~22	同
筒 井 百 平	マツタケと気候の関係	同 (173) 47~53	1934
三 村 鐘 三 郎	早マツタケの調査	みやま 6. (8) 12~17	同

水戸営林署	マツタケ播種成績	東京局報 20 26~30	同
渡辺福寿	邦産マツ類の害虫目録	青森林友	1935
同	同 追補	同	同
北島君三	マツタケの増殖は園芸家の手によって成功	同	同
大河内生	昭和十年度マツタケ発生の予想	みやま 7 (8) 10~15	同
多羅尾	マツタケ人工栽培について	同 7 (10) 30~36	同
山崎光美	マツタケ人工増殖について	同 30~33	同
K. I 生	マツタケの植物分類学上の位置	同 21	同
犬飼嘉積	マツタケ山の取扱いに就いて	大阪局業研記録 (10) 204	同
大河内生	菌草発生の豊凶に就いて	同 (8)	同
谷沢逸衛	マツタケ林の施業方法	同 (9) 220	同
犬飼嘉積 他1名	マツタケの豊凶と降水量の関係に就いて	同	同
治部野弘三	マツタケ山の間伐に就いて	同 179~185	同
山崎米蔵	マツタケ林の地床物の取扱いに就いて	同 1~5	同
大阪営林局造林課試験係	マツタケ山の下木手入試験	みやま 8 (1) 33	1936
同	本年のマツタケ発生状況と灌水試験の成績	同 8 (12) 53~56	同
同	マツタケ増殖に関する研究の一端 (2)	同 8 (3) 38~40	同
同	春マツタケについて	同 8 (5) 16~20	同
同	樹令とマツタケ発生の関係	同 8 (9) 67	同
同	樹令とマツタケの関係	同 67~73	同
同	マツタケ発生と気象との関係について	同 8 (4) 47~49	同
同	マツタケ増殖に関する研究の一端 (1)	同 46~57	同
上村正行	マツタケ栽培の実際 (1)	高知林友 (194) 19~26	同
同	マツタケ栽培の実際 (2)	同 (195) 33~39	同
同	マツタケ栽培の実際 (3)	同 (196) 15~21	同
生野誠	マツ類の害虫マツノキハバチについて	御料林 (95)	同
原口亭	森林害虫マツノシントメタマバエ	同 (92)	同
成沢多美也	金行幾太郎氏の経営するマツタケ林に就いて (上)	みやま 昭13年5月 (3) 17~23	1938
同	同 (下)	同 昭13年6月 (4) 30~32	同
大阪営林局造林課試験係	本年度予想マツタケ発生量	大阪局報 (7) 40	同
犬飼嘉積 他1名	「金行幾太郎氏の経営せるマツタケ林に就いて」を読み	同 (4) 33~37	同
遠藤儀治	マツタケの発生量と気象との関係	東京局造技研記録 (5) 277~296	1939
西門義一	マツタケ増殖に関する基礎的研究 第2報 マツタケ菌糸の純粋培養分離に就いて	大阪局 パンフレット	同
古畑七三	西畑地方マツ樹害虫に関する所感	大阪局報 (13) 4~8	同

大阪営林局計画部調査課	キイロコキクイムシに就いて	同 (28) 6~8	1940
白井 弥 栄	マツの害虫 奈良部内の「マツノシンクイ穿孔虫」と倉吉部内の「マツノサルハムシ」に就いて	みやま 昭15年11月 (33)	同
内田 群 平	マツ樹被害とその防除法	研習 15 (1) 15~19	同
熊本営林局	九州に於けるマツ枯死の原因並び其の対策	熊本局叢書 (16) 1~18	1943
同	マツ樹害虫の予防駆除について	同 時報 3 (10) 16	同
犬飼 嘉 積 他	マツ樹害虫に関する調査報告 (第2回)	大阪局報 (57) 12~16	同
岡山営林署	マツクイムシの実態	岡山署	1948
木村 重 義	岩手県国道マツ並木の枯死について	青森造技研報記録 (2) 1~8	1949
楠原 勇	マツクイムシしやべる	みやま 昭24年 (1)	同
安房 隆 夫	マツクイムシ被害木処理に一石二鳥	同 (6) 61~63	同
日野 澁 董	マツ播種地の鳥害予防について	暖帯林 昭24年 (3)	同
浅野 茂 夫	マツの虫害跡地の造林	同 昭24年 (4)	同
三善 正 市 他	甲虫想によるマツ樹被害の実態並びに駆除	同 昭24年 (10)	同
竹内 定	管内マツ樹穿孔虫類の被害の現況と越冬期の駆除に就いて	みどり 1 (1) 18~27	同
加辺 正 明	マツクイムシの生態と防除	前橋局報 臨時号	同
岡山営林署	マツクイムシの実態	みやま (8) 26~33	1950
中野 博 正	敦賀署管内のマツ被害について	同 昭25年 (10)	同
下垣内 孝 一	三ヶ日営林署におけるマツクイムシの被害状況とその対策について	東京局技研 (1) 32	同
井上 元 則	秋田営林局管内におけるマツクイムシ	蒼林 昭25年5月 3~10	同
名古屋営林局造林保護係	マツクイムシによる被害木の燻蒸処理	みどり 2 (4) 44~49	同
日高 義 実	苗畑の病虫害	暖帯林 昭26年3月	1951
小杉 孝 蔵	カミキリムシ科の分類と生態	札幌局広報臨特集 (1) 11~30	同
林 野 庁	日本に於ける森林害虫駆除 (第二次勧告)		同
竹越 俊 文	マツクイ虫の薬剤防除について	札幌局広報 (3) 96	1952
井上 元 則	森林の主要害虫とその防除法	林野庁, 林業実務叢書 169~181	同
村山 醸 造	キクイムシの生活	林野庁, 林業普及シリーズ (8)	同
河合 慎 二	森林害虫防除事業の概要	林野庁, 林業実務叢書 1~115	同
植木 善 一	マツケムシ退治に新報	高知林友 11 (336)	1954
小林 浅 吉	アカマツ人工播種並びに鳥害予防について	青森造技研報記録 (7) 262~267	同
熊谷 力 哉	アカマツ人工播種における鳥害予防について	同 (7) 259~261	同
中原 二 郎 他	アカマツを喰害するスギハムシの生活史	アカマツに関する研論集 (日 林会関西支部, 日林協関西支 部, 大阪営林局) 356~362	同
浜田 稔	アカマツとマツタケ	同 336~340	同
西門 義 一	アカマツ材の青変について	同 341~347	同

村 山 釐 造	日本におけるアカマツの穿孔虫について	同	348~355	同
熊本営林局, 林試熊本支場	マツクイムシの浸透性殺虫剤, T-75-2号, 3号, 4号の殺虫効果試験について	熊本林野共済会	1~9	1955
亀 山 営 林 署 他	管内のマツタケ	みやま (10)	15~17	同
奈 須 栄	アカマツ丸太の伐採時期及び剥皮が虫害に及ぼす影響について	大阪局担当区林技発表記録	116	1956
村 川 政 雄	六本松苗畑におけるアカマツ苗木の瘤病について	青森造技研報記録 (9)	19~24	同
石 井 久 雄	黄きよう菌によるマツカレハの駆除について	東京局 技研 (7)	5	同
和 田 豊 州	四国産キクイムシとその加害樹種について	高知林友 (368)	6~10	1957
小 山 良 之 助 他1名	村松国有林のマツカレハの発生とその防除について	東京局技術研究 (8)	188~191	同
峠 島 満 男	笠間管内における燻煙剤並びに動力散粉機によるマツカレハの防除実施について	東京局技術研究 (9)	208	1959
小 林 民 治	病虫害による葉の損失が樹木の成長に及ぼす影響, カラマツ, クロマツを同じく用いた模倣試験	蒼林 10 (5)	30~37	同
横 谷 茂	食味談義	みやま (97)	65	1960
宗 嘉 信	マツクイムシ被害防除の現状とその対策効果について	熊本局造技研発表集録	111~112	1961
勝 部 仁	マツクイムシの駆除について	同	112	同
日 高 盛 男	マツ幼令造林木に対する B.H.C. 撒布によるマツクイムシ成虫防除試験について	同	116~118	同
四 本 幸 次 郎	マツクイムシの駆除について	同	118~121	同
武 富 正 博	硅弗化亜鉛剤 (オスモシール) の使用結果について	同	122~124	同
古 川 夏 行	マツクイムシによる被害立木の材質率低下調査について	同	127~129	1962
安 田 伝	マツクイムシの防除並びに薬剤による駆除効果について	同	136~139	同
都 原 利 通	マツクイムシの駆除について	同	139	同
林試四国支場保護研究室	四国のマツクイ虫 (1)	高知林友 (429)	2~12	同
同	同 (2)	同 (430)	8~29	同
同	同 (3)	同 (431)	2~14	同
同	同 (4)	同 (432)	2~17	同
同	同 (5)	同 (433)	1~18	1963
菊 池 博	マツカレハの消長調査	東京局技術研究 (11)	164	同
穴 戸 豊	マツクイムシ防除薬剤の空中散布について	高知林友 (450)	66~87	1964
伊 藤 武 夫	数種の農薬による土壌消毒試験	同 (448)(449)(451)(452)		同
熊本営林局保護係	マツクイムシの駆除跡地の更新について	熊本局造林情報 (79)	14~15	同
西 尾 幸 雄	マツクイムシの餌木による誘殺について	同 造技研発表集録	140~142	同
和 田 剛 介	航空写真の活用によるマツ虫害対策について	同	142~145	同
宮 本 須 賀 雄	アカマツ造林地の除草剤撒布効果について	同		同

安 永 邦 輔	マツクイムシの分類と天敵の手引	熊本局造林課	同
高知営林局造林課	マツクイムシ航空機防除の反省と将来の展望	高知局造林課森林保護 (1)	1965
浜 武 人	近年の異常気象による長野県下の樹木被害 (病害)	長野林友 昭40年 (2.3) 2~38	同
近 藤 秀 明 他3名	スギハムシの生態	林野庁刊行物 127~160	同
同 他1名	針葉樹稚苗立枯病防除試験	同 1~56	同

7. 各 府 県 関 係

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
新 島 善 直	マツに寄生する象鼻虫について	北海道林業会報 10 (9)	1912
原 田 真 幸	札幌地方におけるアカマツ立枯の原因について	同 23(2)22~30	1924
伊 藤 誠 哉 他1名	マツタケ及びマツタケの学名に就きて	札幌農林学会報 17 (74) 55	1925
名 和 生	マツタケ人工栽培法	大分山林会報 (19)	1926
京都府山林会	マツタケ発芽試験成績	京都府山林会報 (35)	1927
三 村 鐘 三 郎	模範的マツタケ増殖法 (部落請負制度による実例)	石川県山林会報	1928
同	マツタケ人工栽培法	同 (25)	1929
篠 原	マツタケ人工栽培	徳島農会 (406) 9	同
三 村 鐘 三 郎	マツタケ人工栽培法	京都府山林会報 昭4年8月 (42)	同
同	西洋マツ茸と日本マツ茸	京都府農会報 (411)	同
同	マツタケ人工栽培法	茨城山林会報 (11)	1930
怪 尾 武 一 郎	アカマツの樹令とマツタケ発生との関係	京都府山林会報 昭5年(45)	同
古 城 下 生	私の実験したマツタケ人工栽培 (1)	徳島農会報 (440)	同
同	同 (2)	同 (441)	同
筒 井 百 平	マツタケの発生豊凶は温度に存す	同 (475) 3	1931
林 静 雄	五月マツタケと其の他の菌類	山口農会報 (331) 39	同
石 川 藏 吉	アカマツ人工播種造林の一考察	静岡林業 昭6年 (139)	同
滋賀県山林会	マツタケ栽培号	滋賀山林会報 昭6年9月(9)	同
岡 村 柳 三	千葉県下アカマツ根廻し苗造林法	千葉山林会 昭6年3月 (19)	同
三 村 鐘 三 郎	マツタケの栽培法	大阪農会報 (255) 22~28	同
中 村 源 蔵	マツタケ人工増殖に就いて	愛知農会報 (401) 9~17	同
馬 繰 政 吉	マツタケ栽培法	石川農報 (222) 14~16	1932
柴 田 技 手	シイタケ、マツタケの栽培奨励	栃木農報 (85) 44~45	同
山 崎 光 美	マツタケの人工栽培	鳥取農会報 (417) 33~34	同
山 本 英 之	マツタケの人工繁殖	紀州農報 (267) 1~7	1933
小 寺 農 夫	マツタケの話	山形会報 昭8年10月	同

的 場 技 師	マツタケ採取について	群馬上毛之林業 昭11年 (82)	1936
京都府測候所	京都府下のマツタケと気象との関係	京都農会報 (530) 12~13	同
畠中禎治郎	若狭マツタケの出荷統制に就いて	福井農会報 (338) 68~71	同
北山周一郎	本県のマツタケ	滋賀農報 (266) 14~16	同
徳島県農会	マツタケと稲作況は常に逆である	徳島農会報 (699) 5	1938
大津営林署	マツタケの増殖の話	滋賀農報 (301) 29~41	1939
大沼弘美	マツタケ採取について	群馬上毛之林業 昭14年6月 (102)	同
千原飛山	マツタケ増産上間伐の必要を論ず	石川山林会報昭15年10月(43)	1940
兵庫県林業試験場	マツ樹害虫駆除予防試験	兵庫県林試業務成績 (51)	1941
佐多一至	兵庫県に於て被害を加えつつあるマツ樹の穿孔虫類とその駆除予防に関する考察	兵庫林試	1942
香山 彊	餌木誘引によるマツ害虫の生態	山梨林試報 (3) 21~66	1950
加辺正明	森林害虫図説 (マツクイムシ編)	群馬生物同好会	同
香山 彊	伐根に於けるマツクイムシの生態	山梨林試報 (4) 31~42	1951
同	マツノキクイの後食の際の分散について	山梨林試報 (9)	同
中村 敏 他1名	クロマツ白枯病に関する試験	鹿児島林試報告 (4)	1952
同	鹿児島県クロマツ苗に大害を及ぼしたペスタロッチャ菌に関する研究	同	同
寺尾正郎	クロマツ及びスギの秋植試験	同	同
村山 醸 造	山口県のクイムシ	山口林業振興推進委 山口森林協会	1954
山内正敏	飛行機利用による B.H.C. のマツケムシ駆除効果について	福岡林試時報 (7) 17~38	同
広島県林業試験場	マツタケ林の植生および土壌に関する調査報告	同 昭29年度	同
岡田 剛	マツノシントメタマバエ防除試験予報	広島林試報 昭31年度 67~71	1956
田原宣明	森林病マツカレハ害虫発生消長調査	山口林試業報 昭31.32年度	1957
阿部正博 他1名	薬剤による苗畑雑草防除に関する研究 (第1報)	新潟林試研報 (2)	同
岡田 剛	マツノシントメタマバエ防除試験(I)	広島林試報 昭32年度 92~94	1958
三宮正明	クロールピクリンによるマツクイムシの駆除について	高知研論集 昭32年度 93~95	同
岡田 剛	林業防虫害防除試験 ——マツノシントメタマバエ防除試験——	広島林試報 昭33年度 135~138	同
中村徳孫	木材加工試験——アカマツ虫害防除試験——	同 昭33年度 139~140	同
同 他1名	マツタケ栽培試験	同 昭33年度 173~175	同
竹内 栄	マツタケ人工増殖の実際	岡山県(講習会用テキスト)	1959
同	マツタケの子実体の生長と気象との関係	岡山林政課資料 (マツタケの増殖) (49) 36~42	同
岡田 剛	マツノシントメタマバエ	広島林試報 昭34年度 135~136	同
枯木熊人	マツタケ栽培試験 第2報	同 昭34年度 189~190	同

田 原 宣 明	スギハムシの生態調査 (連絡試験)	山口林試業報昭33.34.35年度	1960
同	森林病マツカレハ害虫発生消長調査	同 昭33.34.35年度	同
阿 部 正 博 他1名	薬剤による苗畑雑草防除に関する研究 アカマツ移植床における SES. CMU. PCP および CAT の除草効果	新潟林試研報 (5)	同
岡 田 剛	マツノシントメタマバエ ——特に羽化期について——	広島林試報昭35年度120~121	同
同	スギハムシ生態調査	同 昭35年度129~136	同
同	マツの人工造林地に発生した皮目枝枯病	同 昭36年度131~132	1961
寺 坂 富 喜 雄	アカマツの施業に関する試験 マツタケ増殖試験	岡山林試報 (2) 26~33	同
田 原 宣 明	スギハムシ生態調査 (連絡試験)	山口林試業報 昭36年度	同
川 畑 克 己	クロマツ稚苗の立枯病防除試験	鹿児島林試報 (9)	同
同	マツ苗病害の薬剤による防除試験 (第1報)	同 (9)	同
田 原 宣 明	森林病マツカレハ害虫発生消長調査	山口林試業報 昭37年度	1962
同	スギハムシ生態調査 (連絡試験)	同	同
大 津 正 英	森林獣害防除試験 ——ノウサギによるアツマツ造林木の被害——	山形林指報 (4)	同
下 川 利 之	針葉樹稚苗立枯病防除試験 (アカマツ)	岡山林試報 (3) 164~167	同
近 藤 秀 明 他1名	B.H.C. 燐煙剤によるマツカレハ防除試験	茨城森林経営指研報(8)1~31	同
同	苗畑における病虫害防除試験 ——昭和35~36年度試験報告——	同 (11) 1~18	同
喜 多 村 昭	紀南地方のマツクイムシ被害と防除について	三重林業務課	同
岡 田 剛	マツノシントメタマバエの天敵に関する調査 (予報)	広島林試報昭37年度132~133	同
同	アカマツ稚苗の立枯病防除試験	同 134~137	同
同	スギハムシ生態調査	同 138~145	同
枯 木 熊 人 他6名	マツタケの増殖に関する試験, 第1報	同 193~207	同
今 野 敏 雄 他1名	森林獣害防除試験 ——アカマツに対するノネズミの加害——	山形林指報 (5)	1963
同 同	森林獣害防除試験 ——ノネズミに対する忌避剤試験——	同 (5)	同
齊 藤 諦 他1名	除草剤試験	同 (4) 22~26	同
長 谷 川 義 法 他1名	薬剤による苗畑除草試験	石川林試研報 (1) 1~20	同
井 幡 清 生 他1名	幼苗立枯病防除試験	同 (1) 139~147	同
同 同	苗畑土壌線虫防除試験	同 (1) 147~150	同
同 同	マツカレハの発生消長試験	同 (1) 151~168	同
川 畑 克 己 他1名	メチルブロマイドによるマツクイムシ殺虫試験	鹿児島林試報 (11)	同
同 他	マツクイムシの薬剤駆除試験 (第1報)	同 (11) 151~156	同
同	マツ苗病害の薬剤による防除試験 (第II報)	同 (10)	同
同 他	メチルブロマイドによるマツクイムシ殺虫試験 (第1報)	同 (11) 147~150	同

竹 内 栄	マツタケ菌の生態に関する調査	岡山林技研発要旨 13~14	同
下 川 利 之	針葉樹稚苗立枯病防除試験	岡山林試報 (4) 129~132	同
木 本 弘 一 郎	マツタケ増殖試験	同 (4) 111~115	同
岡山県農林部林政課	マツタケの生産 (参考文献集)	林業普及改良資料 (48)	同
田 添 元 他 1 名	マツタケの子実体の生長と気象との関係	岡山林政課資料 (マツタケの増殖) (49) 36~42	同
竹 内 栄	昭和34~35年マツタケ増殖試験研究調査に関する報告書 第 1 報 円城財産区マツタケ試験地	同 (49) 1~15	同
酒 本 裕 士	昭和36年度マツタケ増殖試験の結果の検討及びマツタケ林施業に対する考察, 第 2 報 円城財産区マツタケ試験地	同 (49) 17~27	同
竹 内 栄 他 1 名	マツタケ増殖施業 (経済効果) の検討について (第 3 報)	同 28~35	同
同	岡山県におけるマツタケ生産の現状	同 仮印刷物	同
加 藤	針葉樹のタマバエ類害虫の寄生蜂に関する研究	神奈川林指 (11) 17~36	同
田 原 宣 明	森林病マツカレハ害虫発消長調査	山口林試業報 昭和38年度	同
周 藤 靖 雄	マツ苗の葉枯病および白枯病防除試験 (第 1 報) 施肥方法改善による防除試験	島根林試報 174~179	1964
川 畑 克 己 他 2 名	メチルブロマイドによるマツクイムシ類殺虫試験 (第Ⅲ報)	鹿児島林試報 (12)	同
同	マツクイムシの薬剤駆除試験	同 (12)	同
同	マツクイムシ予防試験 (第 1 報)	同 (12) 137~157	同
同 他	マツクイムシの薬剤駆除試験 (第 2 報)	同 (12) 97~136	同
同	メチルブロマイドによるマツクイムシ殺虫試験 (第 2 報)	同 (12) 89~96	同
同 他 2 名	マツ苗病害の防除試験 (第Ⅲ報)	同 (12)	同
岡 田 武 次 他 1 名	マツ丸太のマツクイムシ穿入防止効果試験	和歌山林試報 (20) 72~76	同
同 他	林地施肥によるマツクイムシ予防試験 (第 1 報)	同 業成績報 (21) 192~195	同
同	メチルブロマイドによるマツクイムシ駆除試験	同 (21) 187~191	同
同	スギハダニおよびマツクイムシ発消長調査について	同 (21) 176~186	同
近 藤 秀 明 他 1 名	林野におけるくん煙剤の使用基準に関する研究 (昭和38年度)	茨城林試刊行物	同
井 幡 清 正 他 1 名	くん煙剤使用法試験	石川林試研報 (2) 294~304	同
同	マツバノタマバエの天敵による防除試験	同 (2) 342~349	同
同	幼苗立枯病防除試験	同 (2) 325~333	同
同	マツカレハの発消長試験	同 (2) 334~341	同
同	苗畑土壌線虫防除試験	同 (2) 315~324	同
斉 藤 諦	苗畑病虫害防除試験 ——針葉樹稚苗の立枯病の防除——	山形林指報 (5) 59~62	同

同 他1名	除草剤試験	同 (5) 3~9	同
岡 田 剛	マツクイムシ林業的防除試験	広島林試報昭39年度111~113	同
枯 木 熊 人	マツタケの増殖に関する試験 第2報	同 昭39年度154~157	同
池 畑 辰 雄	マツ苗病害防除試験 (第4報) マツハガレ病に対するボルドー合剤の濃度 別効果	鹿児島林試報 (13)	1965
斉 藤 諦	除草剤試験	山形林指報 (6) 1~3	同
同	苗畑稚苗の立枯病防除試験	同 (6) 88~94	同
兵庫県林業試験場	マツカレハ発生消長調査	兵庫県林業成績報 昭39年度	同
同	マツタケ増殖試験	同 昭39年度	同
川 畑 克 己	マツクイムシの薬剤による予防試験	鹿児島林試報 (13)	同
同 他1名	マツの穿孔虫類に関する研究 (第1報)	同 (13)	同
勝 善 剛	マツクイムシ林業的防除試験	同 (13)	同
川 畑 克 己 他1名	スミシア (C型) ウイルスによるマツカレハ の野外防除試験	同 (13)	同
京都府林業指導所	マツタケ増殖試験	京都林指業報 昭38.39年度	同
京都府農林部林務課	森林病虫害発生消長調査事業報告書 (2)	京都林務課	同
岡 田 武 次 他1名	マツ丸太のマツクイムシ穿入防止試験	和歌山林試業成績報 (22) 147~150	同
同	マツクイムシ薬剤予防試験	同 (22) 138~142	同
広島県林業試験場	マツクイムシ林業的防除試験	広島林試報 昭39年度	同
同	マツタケの増殖に関する試験 (第2報)	同 昭39年度	同
長 谷 川 義 法 他1名	薬剤による苗畑除草試験 (第3報)	石川林試研報 (3)	同
井 幡 清 生 他1名	スミシアウイルスによるマツケムシ防除試験	同 (3)	同
同	マツハノタマバエの天敵による防除試験	同 (3)	同
同	苗畑土壌線虫防除試験	同 (3)	同
鶴 来 外 茂 樹 他1名	マツタケ発生環境調査	同 (3)	同
長崎県総合農林センター	マツカレハ若令幼虫に対する中腸型多角体病 の防除試験	長崎総農センター業報 昭39 年度	同
近 藤 秀 明 他1名	くん煙剤使用法試験	茨城林試刊行物 昭39年度	同
同	同	同 昭40年度	同
近 藤 秀 明	ウイルスによるマツカレハ防除試験	同 業報 昭39年度 58~61	同
同 他2名	ウイルス利用によるマツカレハ防除試験	同 昭38年度 71~74	同
同 他1名	森林害虫の天敵に関する調査	同 昭38年度 75~77	同
加 藤	針葉樹のタマバエ類害虫の寄生蜂に関する研 究	神奈川林指 (14) 74~82	同
安 藤 茂 信 他	マツクイムシの生態調査並びに防除試験	大分林試業報 昭39年度 128~133	同
群馬県林業試験場	マツカレハの天敵調査	群馬林試報 (3)	同
栃木県林業センター	アカマツ害虫総合調査	栃木県林業センター (1)	同
中 村 源 蔵	マツタケ人工栽培に就いて	徳島山林会報 (33)	同

8. そ の 他

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
藤 田 克 三	山城国産のマツタケ及び竹材	大日本山林会報(70)613~616	1887
大日山林会報	早マツタケ価格	同 (91) 20	1889
桜井小平太	マツタケ試験成績	業雑(111) 400	1891
大日山林会報	マツタケの下落	大日本山林会報(109) 44	同
中牟田五郎	マツケムシの実験	同 (136) 明27年4月	1894
河合鉦次郎	マツ樹の害虫について	同 (175) 明30年7月	1897
佐々木 忠次郎	マツ樹の害虫	同 (208) 明33年4月	1900
同	同	同 (210) 明33年6月	同
同	同	同 (211) 明33年7月	同
同	同	同 (214) 明33年10月	同
草野俊助	シイタケ及びマツタケの学名	植雑(14) 225	同
佐々木 忠次郎	マツ樹の害虫	大日本山林会報(218) 明34年2月	1901
大日本山林会報	マツタケの収入で村費と学校基本財産(京都府南桑田郡篠村)	同 (300) 42	1907
畑 生 (問) 三村鐘三郎 (答)	マツタケに就いて	同 (296) 16	同
三村鐘三郎	マツタケ及び白木茸の研究	同 (304) 1~6	1908
児玉 二右衛門 (問) 三村鐘三郎 (答)	マツタケに就いて	同 (304) 28	同
三村鐘三郎	菌根としてのマツタケ及び他の菌根の芽胞嚢に就いて	同 (305) 1~5	同
同	マツタケ人工繁殖法	同 (312) 1~5	同
同	同	農雑(33) 525~527	同
同	林業上より見たるマツタケ増殖	東洋学芸雑誌(25) 76	同
同	食用菌茸調査書	東京農商務省山林局	同
同	マツタケの人工播種法	農業世界 3 (3) 125	同
同	林業上より見たるマツタケ増殖(続)	東洋学芸雑誌(26) 76~78	1909
三村鐘三郎 君演説	シイタケ、マツタケ其他副産物の製造栽培に就て	大日本山林会報(314) 明42年 85~72	同
富 樫 翁 (問) 三村鐘三郎 (答)	マツタケ栽培に付きて	同 (318) 37	同
大日本山林会報	東京とマツタケ	大日本山林会報(324) 50	同
浜口信東 (問) 三村鐘三郎 (答)	マツタケ人工播種法に付て	同 (337) 62	1910
佐々木 忠次郎	日本樹木害虫篇	成美堂	同
津村昌一 (問) 三村鐘三郎 (答)	マツタケ産出を目的とするマツ林の施業法に就いて	大日本山林会報(352) 59	1912

三村 鐘三郎	続マツタケ人工繁殖法	同 (352) 60	同
矢野 宗幹	長崎県下マツ樹枯死原因調査	同 (6) 附録	1913
新島 善直	森林昆虫学	博文館	同
上 黍 治	マツノ白星象虫について	昆虫世界 18 (202) 245~246	1914
Mimura. S.	Researches on the culture of "Matsudake" (Corticellus edodes P.H.)	欧林試報 115	1915
三村 鐘三郎	マツタケ人工繁殖試験	林試報抄録 (1) 285	同
某 生 (問)	マツタケ人工播種に関する件	大日本山林会報 (408) 55	1916
三村 鐘三郎 (答)			
三村 鐘三郎	マツタケ人工栽培法	同 (408) 55	同
岡田 忠男	並木を害せる二つの害虫に就いて (マツノコシンクイ)	病虫害雑誌 4 (10) 754	1917
同	同	昆世 21 (242) 419~421	同
内藤 大夫	マツタケ栽培法	東京副業尚励会	1918
黒田 莊次郎	マツ姑孺を駆除する鳥類	大日本山林会報 大12年(490)	1923
短 報	恐るべきマツの害虫ナガゾウムシ秋田県下で大発生	病虫害雑誌 11 (9) 549	1924
松村 博士	マツ姑孺に関する研究	朝鮮山林会報 (28)	同
高木 五六	マツ姑孺の駆除法に関する試験 (一)	朝鮮総督林試報 大14年	1925
朝鮮林業試験場	マツ姑孺の駆除に就いて	朝鮮林試時報 大14年 (3)	同
Ito. S. 他1名	On the Taxonomy of Shii-take and Matsu-take.	植雑 (30) 319~328	同
三村 鐘三郎	二季マツタケの栽培法	大日本山林会報 (509) 20~26	同
山崎 光美	マツタケ人工栽培法 (1)	林業国 (154)	1927
同	同 (2)	同 (155)	同
村山 釐造	朝鮮産アカマツに寄生するキクイムシ	朝鮮山林会報 (47) 41~45	同
浅田 善一	マツタケの「しろ」の輪状発生と移動の原因	山林 (551) 19	同
村山 釐造	朝鮮アカマツ及びチョウセンマツに寄生するキクイムシ	朝鮮山林会報 (55) 5~10	1929
千原 勘一郎	マツタケ発生とアカマツ林間伐との関係	山林 (556) 38	同
川添 孝藏	砂防造林地におけるマツタケの発生	砂防 (5) 243~244	同
村山 釐造	朝鮮産小蠹虫類の種類分布及び被害植物	農学関係諸学聯講集 1~16	同
山崎 光美	マツタケの人工栽培	中央園芸 (310) 36~37	同
浅田 善一	マツタケの「しろ」の輪状発生と移動原因	林業マツタケ栽培昭5年(130)	1930
中村 源藏	マツタケの栽培につきて	同	同
真鍋 佐平	マツタケ栽培について	同	同
福田 伍郎	マツタケ及びシイタケの栽培	同	同
大河内 米三	マツタケ発生林の環境について	同	同
中村 源藏	マツタケ出止り山の復活に就いて	同	同
京都府山林会	マツタケ発生試験成績	同	同

軽尾 武一郎	アカマツの樹令とマツタケ発生との関係	同	同
京都府山林会	アカマツ保残林のマツタケ	同	同
那古 顕三	マツタケの人工栽培法	農村の日本 (54)	同
広野 忠雄	台湾のマツタケとシイタケ	アミーバ 2 (1)	同
清水 正雄	茸類貯蔵法	特許出願公告 845	同
大原 仁之助	マツタケ保存法	同 1007	同
軽尾 武一郎	アカマツの樹令とマツタケ発生との関係	林業 (130) 40	同
福山 五郎	マツタケ及びシイタケの栽培	同 (127)	同
井上 国臣	秘訳公開日本マツタケ人工栽培法	東京	同
三輪 勇四郎	台湾産甲虫雑記 (4) マツノマダラカミキリ	台湾博物学会報 21 (117) 339	同
矢野 宗幹	マツタケになぜ「す」ができるか	日本青果時報 (41)	同
八谷 正義	台湾に於ける往時の林野事情	山林 (567) 22~29	同
中村 源蔵	マツタケ出止り山の復活に就いて	同 (575) 62~63	同
小島 俊文	天牛科 Monochamini 幼虫の形態について	応動 2 (1) 153~154	同
今井 清子	人工栽培のマツタケを見て	則天会園芸 13 (11)	同
星野 佐紀	罐詰用マツタケの栽培と販売	農業と水産 3 (10)	同
神谷 一夫	マツケムシ、コマユバチ利用によるマツ枯蟻の駆除法について	朝鮮林試報 昭6年3月	1931
千原 飛山	瘠マツ山の若返り法	山のさち (48) 12	同
同	マツタケの養分摂取試験	同 (50) 9	同
同	マツタケと地被物との関係	同 (51) 8	同
同	マツタケとマツの白根	同 9	同
大ケ谷 兵次郎	マツタケの栽培	同 (53) 13	同
都山 人生	郷土の持つ誇 (七) マツタケの巻	同 15	同
中村 源蔵	面白いマツタケの人工殖栽法	農業世界 26 (11) 162~168	同
脇水 鉄五郎	マツ茸の出る山と出ない山	理学界 29 1~3	同
吉井 隆盛	台湾におけるマツ林とマツタケ山	台湾山林会報 66 2~8	同
中村 源蔵	マツタケ人工栽培法	農業と水産 4 (7) 26~29	同
三村 鐘三郎	マツタケの話	日本青果時報 53 23~24	同
山崎 光美	東京府下にマツタケの産地を作る	山林 (589) 63	同
千原 勘一郎	マツタケの話	山のさち (57) 副業の P 1	1932
同	同	同 (58) 同 3	同
軽尾 武一郎	マツタケの発生と土壌の酸度	同 (59) 8	同
千原 勘一郎	マツタケの話	同 (60) 副業の P 9	同
同	同	同 (61) 同 13	同
同	同	同 (62) 同 17	同
千原 飛山	択伐によるマツタケ保護作業林を紹介す	同 (63) 4	同
千原 勘一郎	マツタケの話	同 (65) 副業の P 21	同
同	同	同 (66) 同 23	同

吉 村 清 治	マツタケ料理法	料理の友 (20) 15~18	同
沢 田 兼 吉	台湾産菌類調査報告, 第5編	台湾産菌類調査報 (5)	同
水 戸 野 武 夫	台湾において沖縄マツに有害なる数種の害虫について	シルビヤ 3 (4) 3	同
三 村 鐘 三 郎	マツタケの栄養価値	青果時報 (65) 3	同
短 報	マツクイムシで老松の被害 (マツヒメコシンクイ. 兵庫)	病虫害雑誌 19 (10) 798	同
山 崎 光 美	佐渡山林会でマツタケ栽培奨励	山林 (594) 109	同
同	マツタケの栽培	同 (600) 114	同
同	マツタケの栽培と栄養価値	同 (601) 93	同
山 林	雑木林にもマツタケが発生	同 (590) 101	同
山 崎 光 美	東京府山林会のマツタケ人工栽培法	同 (601) 92	同
松 村 松 年	K日本害虫図説	明治図書KK	同
宮 城 静	マツタケの人工栽培	農村の日本 (78) 12~16	同
後 藤 治	マツタケの罐詰法	富民協会報 4 (10) 40	同
安 藤 安 孝	マツタケの塩漬と佃煮	教育農芸 838~839	同
木 村 靖 二	禿山に人工マツタケ	文化農法 130 2~7	同
野 地 平 喜 寿	マツタケ栽培について	農民文化 6 (8) 85~87	同
中 村 源 蔵	マツタケ人工増殖法	園芸の友 (28) 461~470	同
高 木 五 六	マツ枯鱗の誘蛾灯駆除に関する研究	朝鮮林試報告 昭8年3月	1933
千 原 勘 一 郎	マツタケの話	山のさち(67)~(78)	同
Nisikado, Y. and Yamauti, K.	Contributions to the knowledge of the sap stains of wood in Japan. 1	Ber. Ohara Inst, Bd. (5) 501~538	同
吉 村 清 治	秋の香ゆたかな茸と栗の一番美味しい食べ方	青果時報 (77) 33	同
鈴 村 緑 郎	東濃地方に於けるマツタケの人工栽培	園芸の友 (29) 561~564	同
西 門 義 一	マツ樹材質の青変についての研究予報	農学研究 21 319~329	同
小 寺 農 夫	マツタケの話	下堅山林会報 昭8年(40)	同
神 谷 一 夫	マツ枯鱗の形態, 生態及び寄生蜂に関する研究	朝鮮林試報 昭9年11月	1934
富 樫 浩 吾 他1名	日本のマツタケとアメリカマツタケ	植及動 (2) 507~519	同
広 江 勇	応用菌茸学研究	応用菌茸学研究 昭9年	同
千 原 勘 一 郎	マツタケの話	山のさち (79)~(90) 副業の P 57	同
山 の さ ち	太いマツタケ	同 (90) 7	同
Nisikado, Y. and Yamauti, K.	Contribution to the knowledge of the sap stains of wood in Japan. 2	Ber. Ohara Inst, Bd. (6) 467~490	同
筒 井 百 平	マツタケの発生と気温	山林 (624) 124	同
山 林	マツタケの生産	同 (621) 124	同
三 村 鐘 三 郎	早マツタケの収益とクロマツ林のマツタケ	同 (623) 36~40	同

西 門 義 一 他1名	マツ材の青変を起すセストストメラ・ピセエ菌に関する研究 (木材の青変に関する知見, 第2報)	農学研究 (23) 352~391	同
同 同	木材の青変に関する知見 (第1報)	同 (22) 290~350	同
山 崎 光 美	マツタケの人工栽培	中央園芸 (377) 602~603	同
三 根 毅	マツタケ発生アカマツ林の取扱いに関しての一考察	茸類の研究 1 (1) 9~13	同
同	マツタケ発生とアカマツ根系について	同 1 (2) 9~11	1935
千 原 勘 一 郎	マツタケの話	山のさち (92) 副業の p. 103	同
千 原 飛 山	マツタケ増殖作業の収支計算	同 (93) 3	同
千 原 勘 一 郎	マツタケの話	同 (94) 副業の p. 105	同
長 瀬 作 次 郎	山代マツタケの趨勢と人工栽培に関する卓見	百万石 7 (11) 713~715	同
三 根 毅	マツタケの知識	青果時報 (99) 22~24	同
同	マツタケの習性と寄生 (アカマツ) との関係	同 (99) 26~29	同
大 阪 営 林 局	マツタケの知識	同 (99) 19~21	同
同	マツタケ環の生長	みやま 7 (10) 23~29	同
Nisikado. Y. and Yamauti. K.	Contribution to the knowledge of the sap stains of wood in Japan. 3	Ber. Ohara Inst. Bd. (6) 539~560	同
西 門 義 一 他1名	On the spore germination and the pure culture of Armillaria Matsutake Ito et Imai, the most important edible mushroom in Japan	大原農学研究 (25) 507~533	同
千 原 飛 山	マツタケ増産の主眼点	山林 (633) 12~13	同
川 崎 甫	金行幾太郎氏の日本マツタケ人工栽培説	芸備農報 (506) 25~30	同
岡 田 富 士 男	マツタケの人工栽培	大日本農報 (252) 3	同
安 西 堅 太 郎	マツタケの人工栽培に就いて	教育農芸 4 (11) 1370~1371	同
西 門 義 一 他1名	マツタケ胞子の発芽とその菌糸の純粋培養について	農学研究 (25) 507~533	同
長 崎 日 日	マツの大害虫防除について	昆虫世界 31 (459) 435~436	同
西 門 義 一 他1名	材質の青変を起すセストスメラ・ピセエ菌に関する研究 (木材の青変に関する知見, 第3報)	農学研究 (24) 283~315	同
金 行 幾 太 郎	日本マツタケの人工栽培	農業世界 30 (11) 221~225	同
佐々木 忠次郎	マツタケの寄生蠅に就きて	農業 (657) 12~27	同
江 頭 虎 雄	咸北のマツタケを語る	朝鮮山林会報 17 (10) 49~53	1936
高 山 録 夫	注目すべき金行式マツタケ人工栽培の実際について	茸類の研究 2 (1) 29~34	同
河 崎 健 夫	マツタケ人工栽培と共同管理に就いて	同 2 (1) 26~28	同
橋 本 一 広	兵庫県に於けるマツタケ栽培の諸問題	同 2 (2) 30~31	同
犬 飼 嘉 積 他1名	マツタケ山の間伐木選定に就いて	同 2 (7) 11~16	同
広 江 勇	マツタケ人工栽培の基礎的研究 (第1報) マツタケの寄生せるアカマツ根の發育状態に就いて	同 2 (7) 10~14	同

Murahashi. S.	Über die Riechstoffe des Matsutake (1)	理研政文報告 (30) 263~271	同
山崎光美	マツタケの人工栽培に就いて	科学知識 16 (10) 58~60	同
村橋俊介	マツタケの香気成分の研究	理研彙報 (15) 1186~1196	同
水戸野武夫	台湾に於ける造林木の害虫と其の保護上より みたる駆除予防法	台湾の山林 (117) 152	同
日本青果時報社	マツタケの知識	青果時報 (111) 20~21	同
Nisikado. Y. and Yamauti. K.	On the spore-germination and the pure culture of Armillaria Matsutake Ito et Imai, the most important edible mus- hroom in Japan	Ber. Ohara Inst. Bd. (7) 273~288	同
長谷川孝三	森林病虫害図説, 昆虫編		同
千原飛山	マツタケ栽培上の注意	山林 (639) 47~49	同
山崎光美	岩手県でマツタケの保護増殖を行う	同 (649) 109	同
石井辰市	マツタケ出荷組合の実績を願みて	園芸の友 32 (10) 29	同
同	同	農家の友 (468) 25~28	同
吉村清治	マツタケ採取上の注意事項	山のさち (121) 16	1937
京都府經濟部山林係	京都府下特殊林産品調査 (其四) 枹茸	同 (126) 11	同
藤田正雄	マツタケ発生地に於ける除伐と温湿度との関 係に就いて	同 (120) 5	同
船井郡質美村	マツタケ増殖の手入	同 (118) 20	同
千原飛山	マツタケ増殖試験	同 (114) 6	同
朝田盛	マツタケの増殖に就いて (1)	茸類の研究 3 (1) 22~31	同
同	同 (2)	同 3 (2) 96~104	同
犬飼嘉積 他1名	マツタケ発生木に就いて	同 3 (7) 12~13	同
広江勇	菌蕈人工栽培上の基礎問題 (2)	同 3 (1) 14~21	同
山本久太郎	マツタケの人工栽培	富民 9 (10) 74	同
吉村清治	マツタケの含窒素化合物, 特に有機塩基につ いて	日化誌 58 (9) 883~884	同
名和梅吉	カミキリムシに就いて (マツトビイロカミキ リ)	昆世 41 (11) 418~419	同
千原飛山	マツタケ発生の輪形と其各年の間隔	山林 (660) 59~61	同
同	アカマツの樹勢とマツタケとの関係	同 (652) 74~77	同
渡辺福寿	日本樹木害虫総目録	個人出版	同
村橋俊介	マツタケ香気成分の研究 (続報)	理研彙報 (16) 548~561	同
T. M. 生	広島マツタケの地位に就いて	芸備農報 (532) 22~24	同
広島県世羅郡農会	世羅マツタケ出荷統制沿革史 (1)	同 (533) 10~10~14	同
同	同 (2)	同 (534) 25~27	同
犬飼嘉積 他1名	「金行幾太郎氏の経営せるマツタケ林に就い て」を読み	朝鮮山林会報 (162) 35~39	1938

成 沢 多 美 也 他 3 名	金行幾太郎氏経営マツタケ林に就いて (1)	同 (159) 39~46	同
同	同 (2)	同 (160) 40~43	同
山 の さ ち	マツタケ山共同手入の実例	山のさち (132) 14	同
千 原 飛 山	マツタケ増産の図解	同 (132) 15	同
Murahashi. S.	Über die Riechstoffe des Matsutake. (1)	理研欧文報告 (34) 155~172	同
岩 出 亥 之 助	マツタケの香成分と其応用について	糧食研究 (141) 266~271	同
村 橋 俊 介	菌草類の特殊成分に関する研究 (第 3 報) 其の 1 「マツタケ」の香気成分に就いて (第 3 報)と題する岩出亥之助氏の研究報告に就いて	理研彙報 17 (1) 16	同
河 野 英 男	マツタケの胞子の観察	理学会 36 (5) 463	同
千 原 飛 山	マツタケ増殖法図解	山林 (670) 47~49	同
京都府山林会	マツタケ発生試験成績	山のさち (139) 11~19	1939
山 の さ ち	マツタケ指導林の成績	同 (142) 17	同
千 原 飛 山	知らぬ間にマツタケが発生せぬようになる 大いに手入が肝要	同 (143) 6	同
京都府山林会	アカマツ保残木のマツタケ	同 (144) 3	同
千 原 飛 山	乾地に発生するマツタケが何故降雨を好むか	同 (145) 4	同
脇 水 鉄 五 郎	アカマツ枝条の拡張とマツタケ	同 (145) 6	同
藤 田 正 雄	昭和13年度分マツタケ試験報告	同 (146) 10~14	同
千 原 飛 山	マツタケ山に対する施肥上の注意	同 (146) 16	同
同	昭和13年のマツタケ生産不良の原因	同 (137) 14	同
同	アカマツ林の間伐 ——マツタケとの関係は如何なる——	同 (137) 12	同
浜 田 稔	Studien über die Mykorrhiza von Galeola septentrionalis Reichb. f. — Ein never Fall der Mykorrhiza-Bildung durch intraradicale Rhizomerpha	Japan. Journal. Botanical (10) 152~211	同
佐 々 木 喬	マツタケのエーテル並びにアルコール抽出物の成分	Biochem. (29) 325~331	同
松 籟 山 人	マツタケの土壤栄養と人工培養	肥料研究会 33 (8) 27	同
鈴 田 和 一 郎	マツタケの土壤栄養と人工培養	同 33 (8) 27	同
山 田 保 治	姫路地方に於て猖獗を極めつつあるマツ樹の害虫	名古屋生物学会記録 7 (1) 1	同
北 島 技 師	マツタケの豊凶打診	青果時報 (147) 10~11	同
千 原 飛 山	昨年のマツタケ生産不良の原因	山林 (675) 51~53	同
短 報	岡山県下にマツ樹害虫猖獗 (キイロコシンクイ)	農業及園芸 14 (3)	同
同	兵庫県其他にマツクイムシ跳梁	同 14 (10)	同
中 村 源 蔵	マツタケの人工栽培法	富民 11 (9) 44~46	同
宮 崎 守	マツタケの話	農業世界 34 (15) 126~130	同
名 和 梅 吉	害虫の為県令でマツ樹伐採 (岡山)	昆世 43 (499) 86~87	同

短 報	宝塚にマツクイムシ	病虫害雑誌 26 (12) 938	同
同	被害木を焼却せずマツクイムシを蔓延させた	同 26 (2) 154	同
高 木 五 六	都市及び近郊のアカマツ被害とその対策	朝鮮山林会報 (174)	1940
山 の さ ち	マツタケ山灌水試験成績	山のさち (149) 8	同
同	マツタケ山の手入は四月から、手入のない山は出なくなる	同 (151) 15	同
富 士 田 桓 夫	マツタケの豊凶は果して予言し得るか	同 (157) 3	同
K 生	再びアカマツ林の間伐に就いて	同 (京都府山林会)(154)	同
広 江 勇	マツタケの品種に就いて	茸類の研究 4 (2) 39~41	同
浜 田 稔	Physiologisch-morphologische Studien Über Armillaria mellea (Vahl) Quel. mit besonderer Rücksicht auf die Oxal- saurebildung-Ein Nachtrag zur Mykorrhiza von Galeola septentrionalis Reichb	f. Japan. Journal. Botanical (10) 387~463	同
Sawamoto. T.	Über die Schwarzkiefern borkenkäfer in Hokkaido	Ins. Mats 14(4) 141~148	同
佐 多 一 至	マツの穿孔虫被害予防手段としてのマツ樹の 保護法について	こだま (58) 1~12	同
中 村 源 蔵	マツタケの人工増殖に就いて	農業の日本 3 (10) 42~45	同
西 門 義 一 他2名	マツタケ人工増殖に関する基礎的研究 (第2報) マツタケ菌糸の純粋培養分離に ついて	農及園 (15) 647~657	同
短 報	何と驚くべきマツクイムシの猛威 (キイロコ シンクイ)	病虫害雑誌 27 (4) 317	同
同	マツクイムシせん滅の火蓋を切る (姫路営林 署)	同 27 (2) 174	同
玉 手 三 葉 樹 他1名	樹木の伸長期と気候との関係について ——樹木の形成層の季節的活動——	生態学研究 3 (2)	同
広 江 勇	マツタケの最新人工栽培法	最新応用菌茸学 1531~1538	1941
同	応用菌茸学研究	応用菌茸学研究 昭16年	同
西 門 義 一 他2名	Studies on the principles of growing Japanese Matsutake artificially II. On the isolation of the mycelium in the pure culture	大原農学研究 (32) 442~459	同
同	Studies on the principles of growing Japanese Matsutake artificially II. On the isolation of the mycelium in pure culture	Ber. Ohara Inst. 8 (4) 443~453	同
千 原 飛 山	マツタケ増産上間伐の必要を論ず	山林 (694) 34~39	同
短 報	マツクイムシ殲滅に駆除組合を結成 (播州)	病虫害雑誌 38 (12) 891	同
同	マツを枯らす害虫駆除の処置	同 38 (3) 227	同
同	マツクイムシの被害兵庫県南部へも蔓延	同 28 (1) 82	同

藤 田 正 夫	春マツタケについて	山のさち (167) 11	同
西 門 義 一	マツタケ人工増殖に関する基礎的研究	日本学術協報 16(3)108~111	1942
細 谷 達 雄	アカマツを加害するキクイムシ類の生態について	朝鮮博物学誌 9 (34) 42~48	同
近 藤 助	マツ樹害虫の脅威と其の防除対策	マツ虫害防対研委	同
小 島 俊 文	マツ害虫の防除に就いて	山林 (715) 7~19	同
短 報	マツの害虫被害漸く下火に	病虫害雑誌 29 (3) 299	同
同	マツクイムシに鉄槌 (兵庫)	同 29 (4) 219	同
同	マツクイムシの殲滅	同 30 (1.2) 39	1943
太 田 幸 好	マツ樹の枯死に就いて (1) マツノコシンクイ	昆世 47 (554) 229~230	同
細 谷 達 雄	アカマツを害するマツノキクイムシ類の天敵類	応動 14 (3~5) 228~231	同
平 野 馨	マツ類の害虫キクイムシに就いて	白楊農試 4 (1) 19	同
岩 出 亥 之 助	マツタケより其香成分たる新「マツダケオール」の製造方法	特許出願公告 4943	1944
西 門 義 一	ヒノキ、スギ及びアカマツの幼令林を害するナラタケに就いて (概報)	農学研究 (36) 339~350	同
小 島 俊 文	Bark beetle epidemic in Japan	Nat. Res. Sec. Dep. (90)	1947
岩 出 亥 之 助	食用菌茸類と其の培養	食用菌茸類とその培養1~422	同
広 江 勇	茸類栽培法	茸類栽培法 1~323	1948
日 塔 正 俊 他	マツクイムシの駆除法	森林愛護連盟	同
林 野 庁	マツクイムシの駆除	森林愛護連盟	同
小 林 義 雄	潤葉樹林に生ずるマツタケ	日本生物地理学会記 (2) 3~4	同
山 本 光	森林愛護	産業図書K. K	同
日 高 義 実	九州地方に於けるマツ枯死の原因並びにその対策	森林愛護連盟	1949
マツ類害虫防除研究会	マツ類小蠹虫駆除に関する研究報告	マツ害虫防研	同
中 野 博 正	マツクイの防除法	林技 (97) 15~19	同
日 塔 正 俊	開拓とマツ樹被害	山林 (782) 5~12	同
石 井 悌	マツ小蠹天敵について	農学 (39) 50	同
斉 藤 孝 蔵	樹木生理	(朝倉書店刊)	同
小 西 正 泰 他	東京都八丈島のクロマツ害虫について	昆虫 17 (4) 1~3	同
村 山 醸 造	所謂マツ類のキクイムシに就いて	同 17 (1) 1~6	同
井 上 元 則	日本のマツクイムシ分布と被害の特異性について	応昆 5 (3) 135~136	同
松 下 真 幸	森林昆虫学	(富山房)	同
井 上 元 則	マツクイムシ防除精説	(朝倉書店) 昭24年	同
伊 藤 一 雄	苗畑における針葉樹稚苗の立枯病	林業技術シリーズ 昭24年	同

日 塔 正 俊	マツの害虫と駆除	同 昭24年	同
加 辺 正 明	マツノキクイムシの生態観察	採集と飼育 11 (5) 143~144	同
村 山 醸 造	所謂マツ類の穿孔虫	林業技術 (103) 11~16	1950
井 上 元 則	マツクイムシ防除精説	同 (106)	同
中 野 博 正	マツ樹害虫駆除対策	同 (102) 19~22	同
同	所謂ファーニス勧告と一害虫研究者の覚書	同 (105) 4~11	同
井 上 元 則	森林の害虫	林業解説シリーズ (27)	同
中 野 博 正	マツノキクイムシに対する餌木について	宝塚昆虫館報 (70) 6	同
同	マツクイムシの話	同 (75) 18	同
日 塔 正 俊	マツクイムシについて	農薬と病虫 4 (12) 5~8	同
井 上 元 則	マツクイムシの防除と餌木の応用	山林 (793) 9~11	同
浜 田 厚 生	美作地方におけるマツクイムシの種類, 生態	応 6 (2) 96~97	同
林 業 試 験 場	マツの害虫と駆除	林業技術シリーズ 昭25年 (3) 103	同
小 西 正 泰	マツクイムシの天敵サンガメ科 2 種	採集と飼育 12 (9) 281~282	同
清 水 辰 雄	クロカミキリ蛹の出現に関する知見	同 12 (2) 34~36	同
浜 田 稔	日本マツタケの生理生態的研究 (予報)	植 63 (741.742) 40~41	同
沼 田 大 学	森林保護学	(朝倉書店)	1951
中 野 博 正	マツノキクイムシに対する餌木の誘致効果	林業技術 (108) 20~21	同
同	剝皮焼却に代る浸透薬剤の上手な使い方	同 (113) 23~27	同
同	マツクイムシの新薬 K.P. 剤	同 (116) 15~20	同
齊 藤 孝 蔵	ヒメコマツとこれが枯死に関する一原因	同 (111)	同
井 上 元 則	マツクイムシ防除論 (上)	同 (109)	同
今 関 六 也	マツタケモドキについて	植研雑 26 (9) 264~266	同
齊 藤 孝 蔵	森林虫害早期診断法	森林防衛	同
中 島 茂 他	地下電話 Cable に障害を与える “ムネマル クロカミキリ” <i>Spondylis buprestoides</i> Linnaeus に関する調査研究	九州電通局施設部調査	同
野 村 鎮	キクイムシの生活 ——特にその孔道の見方——	新昆虫 4 (1) 2~6	同
日 高 義 実	マツケムシ	林業技術シリーズ 昭26年	同
日 塔 正 俊	木につく害虫の話	林総協月報 (2) 31	1952
井 上 元 則	九州におけるマツクイムシの問題	林業技術 (121) 14	同
藍 野 祐 久	マツノクロホシハバチと防除	植物防疫 6 (9.10) 14	同
岩 村 通 正	マツタケの害虫, フタオビシヨウジョウバエ の防除について	新昆虫 6 (9)	1953
村 山 醸 造	マツ類穿孔虫防除に関する研究	文部省科試研報 (6)	同
国 吉 清 保	マツクイムシの被害発見と現況について	琉球林試研報 (6)	同
浜 田 稔	マツタケ	自然 8 (10) 56~64	同
倉 石 衍	菌根類の研究 (I) マツタケモドキの分布環境及び生育 (英文)	生態学 13 (3) 159~166	同

同	菌根類の研究(Ⅱ) バカマツタケ (英文)	同 13 169~177	同
井 上 元 則	林業害虫防除論 中巻	(地球出版)	同
石 窪 繁	キイロコキクイの性比の影響と増殖率について	動維 63 (11.12) 494	1954
倉 石 衍	菌根類の研究(Ⅲ) マツタケ類の栄養 (英文)	生態学 13 (4) 263~269	同
成 沢 多 美 也	パルプ用材マツクイムシ被害木等を生立木の まま薬剤剥皮する新方法	グリーンエージ 昭29年 5 月	同
安 村 亜 雄	マツクイムシの餌木誘殺駆除で喜ばれた話	森林防疫 (25) 261~263	同
川 口 了	十条製紙伏木工場の樹皮焼却場 —マツクイムシ防除協力のための建設—	同 (25) 263~264	同
日 高 国 男	宮崎県におけるマツクイムシ駆除の経緯	同 (25) 264~265	同
岩 村 通 正 他1名	マツタケの害虫について (第4 報) 本邦産のマツタケ害虫	Kontyu (22) 7~12	同
金 行 幾 太 郎	秘法公開マツタケ増殖法	愛林富国の書 (1) 1~279	1955
浜 田 稔	マツタケ菌糸純粋培養由来	罐詰時報 34 (6)	同
神 谷 一 男 他	キイロコキクイムシの生態	日昆学東海支講 (2) 20	同
北 原 完 治 他1名	クロマツ人工造林地の肥効について	王林 (9) 1~12	同
斉 藤 孝 蔵 他1名	シラハタマツの細胞学的研究 ——主として核型について——	山形国有林経協	同
同 他2名	シラハタマツの調査研究	同	同
竹 内 吉 蔵	日本の樹蜂	あきつ 4 (1) 1~9	同
岩 村 通 正	マツタケを食害する翅目昆虫	日昆近畿支部報 (2)	同
同	マツタケの蠅について	罐詰時報 34 (11) 48~55	同
藍 野 祐 久	応用動物学25年 (4) 森林害虫	応動 20 (1.2) 23~24	同
日 塔 正 俊	戦後の虫害について	山林 (857) 59~64	同
伊 藤 一 雄	マツ苗の雪腐病 (灰色カビ病)	防疫ニュース 4 (10)	同
同	マツのこぶ病 ——主として苗木の場合について——	同 4 (5)	同
野 淵 輝	キクイムシの天敵	北方林業 (84) 57~58	1956
石 窪 繁	マツ類穿孔虫の温度反応に関する研究 (第1 報)	動維 65 (3.4) 107~108	同
円 子 信 幸	岩手県に発生した森林害虫と今後に対する考 察	森林防疫 5 (6) 148~149	同
松 本 孝 介	兵庫県のマツクイムシ防除史	同 5 (4) 75~77	同
神 谷 一 男	キイロコキクイムシの生活史	同 5 (3) 47~49	同
加 辺 正 明	誤認されやすいキクイムシ類の識別	同 5 (7) 164~168	同
鈴 木 光 男	マツノシラホシゾウ及びマツキボシゾウの幼 虫について	生態昆虫 5 (12) 40~50	同
沖 永 哲 一	マツタケの代における土壌微生物的研究	文部省研集録 昭31年	同
日本農薬株式会社	森林病虫害便覧	(日本農薬K. K.)	同

林試昆虫第2研究室	森林病害虫等発生消長調査第1回打合せ会のマツクイムシに関する質問によせて	同	11 (3) 52~55	同
柴田 富男	キイロコキクイムシの天敵寄生蜂ハトリキクイコマユが発生	同	11 (8) 209	同
脇野 透三	マツクイムシ駆除の機動班について ——鹿児島県の場合——	同	11 (7) 170~173	同
米村 依三 他	マツクイムシ駆除に組織づくりを ——千葉県の場合——	同	11 (7) 167~170	同
Hongo, T.	日本産マツタケ目菌類について	植物分類地理	20 258~269	同
安永 邦輔 他2名	マツクイムシの誘引物質に関する研究 (第1報)	農化誌	36 (10) 802~804	同
同	九州地方マツ穿孔虫の天敵に関する研究	昆虫	30 (1) 41~49	同
佐藤 敬二	日本のマツ(I) 人工造林編	全国林改普協		同
同	日本のマツ(III) 経営編	同		同
山本 昌木 他1名	マツの子苗立枯病に関する研究 (1) 要旨	日植病報	27 258	1963
中原 二郎	スギハムシ成虫の季節的消長と燻煙剤による防除	応動昆 (4)		同
浜田 稔	マツタケ日記 (1)	日本菌学会報	4 (3) 78~79	同
浜 武人	異常気候による発生した長野県下の樹木被害 (病害)	林業技術	(259) 7~10	同
竹内 栄	マツタケの人工増殖施業の有利性	明るい久米南	(115) 2	同
同	有利なマツタケ増殖施業の奨励	同	(112) 2	同
同	マツタケ人工増殖のコツ	同	(113) 2	同
安永 邦輔 他2名	マツクイムシの誘引物質に関する研究 (第3報)	農化誌	37 (11) 642~644	同
金光 柱二	マツノシンクイムシとその寄生蜂の生息数	応動昆	7 (2) 109~112	同
渡辺 弘之 他1名	京都付近のモミ、スギ、アカマツおよび混交広葉樹木の落葉層及び土壤中の動物相	日生感会	13 (6) 235~242	同
Lee, K.I. et al.	Ecological studies on <i>Pinus densiflora</i> Forest (I). Effect of plant substances on the floristic composition of the undergrowth.	植維	76 (905) 400~413	同
四手井 綱英	アカマツ林の造成 ——基礎と実際——	(地球出版)		同
加藤 幸雄	マツクイムシの薬剤防除	森林防疫ニュース	12 (12) 244~246	同
近藤 秀明	マツアナアキゾウムシによるスギ植栽木の被害	同	12 (3) 54~56	同
同 他1名	マツケムシの発生量の変動と環境因子	同	12 (12) 253~257	同
向本 敏覚	ヘリコプターによるマツケムシの駆除	同	12 (8) 170~173	同
岡田 武次 他1名	餌木によるマツの穿孔虫調査	同	12 (10) 206~208	同
越智 鬼志夫	小蛾類による外国産マツ類の被害	同	12 (1) 14~17	同
山本 昌木 他2名	マツ葉ふるい病病原菌の検討 (要旨)	日植病報	28 75~76	同

広 本 一 由	マツタケとアカマツの生活関係(I) マツタケの生育に関係のあるマツ葉抽出液 の成分	植物学雑誌 76 264~271	同
同	マツタケとアカマツの生活関係(II) マツタケ菌根	植雄 76 292~298	同
浜 田 稔	マツタケ日記 (2)	日本歯学会報 4 (6) 174	1964
衣 川 堅 二 郎	マツタケの発生時期と豊凶の予察	同 4 (6) 165~166	同
岩 村 通 正	マツタケ虫害防除研究の現状とその問題点	マツタケ 研究と増産	同
同	経営的にみたアカマツ林における木材生産と マツタケ収穫との関係	同	同
米 村 俊 三	マツクイムシ防除事業の実例	森林防疫 13 (10) 253~254	同
国 吉 清 保	琉球のマツクイムシ被害	同 13 (5) 54~55	同
滝 沢 幸 雄	長崎県におけるマツバノタマバエ —被害分布とマツ類の抵抗性について—	同 13 (8) 13~16	同
弘 田 俊 三	高知県におけるマツクイムシの被害と防除に ついて	同 13 (5) 119	同
吉 井 宅 男	マツクイムシ防除について	同 13 (5) 115~117	同
日 塔 正 俊	生きていたマツクイムシ	同 13 (5) 98~99	同
田 中 勇 一	五島のマツクイムシ防除事業	同 13 (5) 120~121	同
穴 戸 豊	マツクイムシの空中防除について	同 13 (9) 229~233	同
七 条 滋	長崎県のマツクイムシ	同 13 (5) 125~126	同
坂 下 五 三	和歌山県に於けるマツクイムシ防除について	同 13 (5) 118~133	同
奥 村 大 六	マツクイムシの被害と防除対策に関する提言	同 13 (5) 122~124	同
小 田 久 五	マツクイムシ発生消長調査について	同 13 (12) 293~305	同
同	マツクイムシとその被害	同 13 (5) 100~102	同
安 永 邦 輔	マツクイムシの誘引物質について —誘引剤の実用化試験に至るまでの概要—	同 13 (5) 111~113	同
小 島 圭 三	マツ類を害するカミキリムシ類の幼虫の形態	同 13 (9) 222~224	同
高 濟 鎬	韓国で問題になっている山林病虫害	同 13 (10) 250	同
近 藤 芳 五 郎	林地肥培と害虫	同 13 (3) 44~46	同
青 島 清 雄 他	マツクイムシとマツの青変について	同 13 (5) 103~105	同
中 野 博 正	徳島県下のマツノキクイムシ越冬の1例	同 13 (5) 113~114	同
周 藤 靖 雄	リゾホーマに属すると思われる菌によるマツ 葉枯性病害について	同 13 (9) 224~226	同
合 田 昌 義 他	マツクイムシ駆除薬剤の研究 第1報 γ-BHC, EDB 混合剤のマツクイムシ駆除 効果	応動昆 8 (4) 263~271	同
田 原 宣 明	森林病虫害発生消長調査 (マツカレハ)	発生消長調査報 昭39年度	同
同	同 (マツクイムシ)	同 昭39年度	同
近 藤 秀 明 他1名	ホリサイド油剤によるマツクイムシ防除試験	イハラ農業K. K刊行物 20~41	同
藤 下 章 男 他	マツキボシゾウムシの令期	比和科博館研報 (7) 17~19	同

片 桐 一 正	マツノマダラカミキリの成虫の行動	げんせい (14) 3~4	同
宇 賀 正 郎	2種の薬剤の効果 (マツクイムシの防除試験 1)	同 (14) 5~9	同
酒 井 清 六 他	マツクイムシ類動的防除の1試案	防虫科学 29 (4) 61~67	同
岩 村 通 正 他2名	マツタケの虫害防除に対するスイングフオッグの適用試験 (2) 岡山県下加茂川町の部	応動昆虫中国支報 (6) 3~5	同
小 田 久 五	マツの穿孔虫類に対する薬剤試験について	林業技術 (265) 21~22	同
片 桐 一 正	マツクイムシ被害防除に対する一考察	同 (265) 23~24	同
今 関 六 也	マツクイムシに学ぶ	同 (279)	1965
徳 本 達 治	マツタケ生産に関する研究の動き	同 (280)	同
四 手 井 綱 英	マツクイムシに寄せて	山林 (971) 44~476	同
田 原 宣 明	森林病害虫発生消長調査 (マツクイムシ)	発生消長調査報 昭40年度	同
同	同 (マツカレハ)	同 昭40年度	同
宇 賀 正 郎	マツカレハの害によって誘発したマツクイムシの被害	げんせい (15) 19~21	同
村 井 実	マツのシンクイムシ類の自然個体群における密度効果について	日本生態学会誌 15(2)71~74	同
加 辺 正 明	採穂 (種) 園害虫と防除	(農村出版K.K.)	同
近 藤 秀 明	リゾフォーマ属菌によるマツの葉枯性病害	森林防疫 14 (10) 208~210	同
同	ヘリコプター利用によるマツケムシの防除	同 14 (8) 159~162	同
岡 田 武 次	マツクイムシの薬剤予防試験の結果から	同 14 (9) 190~192	同
秋 沢 紀 清	マツクイムシの林業的防除 ——入野松原の下肥施肥について——	同 14 (7) 134~135	同
山 根 明 臣	マツクイムシ防除のための試験研究の現状及び将来	同 14 (10) 19	同
林野庁造林保護課	マツクイムシの防除対策打合せ会議の収録	同 14 (10) 8~15	同
有 賀 好 文	マツクイムシ対策について	同 14 (8) 166~168	同
中 村 源 蔵	マツタケの栽培増殖に就きて	滋賀山林会報 (8)	
三 村 博 士	マツタケ人工栽培法 (1)	奈良農会報 (149)	
同	同 (2)	同 (150)	
岡 田 マ ス 男	マツタケ増殖に関する研究 (原文献不明)	応江: 応用菌学 (増) 参照	
石 崎 厚 美	九州に於ける優良スギ及びマツ各品種の適地選定について	国土再建造技講演集	
小 松 沢 正 徳	マツタケの人工増殖法に就いて	農業世界 23 (12)	
井 上 正 治	マツタケ人工栽培法	芸備農報 (419)	
加 藤 定 七	ドライアイス使用マツタケ輸送試験成績	農芸と経済 12 (2) 30~34	

4. 防 災

1. 学校関係（大学、高専等）

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
田 中 祐 一	海岸砂丘に生立するクロマツ林の構成状態	九帝大演報 (7) 180~214	1935
田 崎 忠 良	防潮林の生態学的研究(Ⅲ) クロマツ当年生稚苗の生育について (1)	東大立地研報 (5) 11~15	1950
門 田 正 也	防潮林の生態学的研究 (第4報) クロマツ幼令林の蒸散量	同 (6) 31~35	同
田 崎 忠 良	防潮林の生態学的研究(Ⅴ) クロマツ当年生稚苗の生育について	同 (7) 20~25	1951
門 田 正 也	防潮林の生態学的研究 (第7報) クロマツの根系	同 (9) 16~20	同
同	防潮林の生態学的研究 (第8報) クロマツ葉中の栄養三要素と糖分	同 (10) 16~20	1952
佐 藤 敬 二 他2名	海岸クロマツ防風林の林内風速分布に関する 一例	九大演報 (20) 45	同
伊 藤 悦 夫	クロマツおよびアカマツの耐潮風性について ——ダイナ台風による一事例——	静岡大農研報 (2) 134	同
佐 藤 大 七 郎	スギ、ヒノキ、アカマツの蒸散作用におよぼ す風の影響	東大演報 (50) 27~35	1955
石 戸 谷 幸 造 他1名	藤沢校舎敷地内のクロマツの枝張りに関する 研究	日大林会報 (16) 13~22	同
門 田 正 也	海岸砂地のクロマツの塩害に関する生理生態 学的研究	名大農演報 (2) 1~95	1962

2. 日本林学会講演集

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
加 曽 利 義 雄	海岸防風林に及ぼす砂地の特異性	日林春講 昭12年 19(9)8~18	1937
森 川 幸 一 他1名	姫路地方におけるアカマツ瘡悪林地について	日林講 昭13年度 184~200	1938
原 勝	海岸砂防造林に関する2・3の問題	同 (59回) 5~6	1951
細 井 守 他	アカマツの瘡悪林地改良の一例	同 (59回) 97~99	同
岡 崎 文 彬 他	稚樹の耐塩性に関する研究 (第Ⅱ報) 土壤水分が稚樹の耐寒性に及ぼす影響	同 (63回) 161~163	1954
山 崎 次 男 他	瘡悪林地の造林試験 (第1報) クロマツ幼苗に対する肥料木の効果	同 (63回) 146~147	同

山 科 健 二	アカマツ、クロマツ当年生苗の塩化ナトリウムに対する抵抗性	同 (64回) 158~160	1955
熊 谷 才 藏	クロマツの葉の塩分捕捉量	同 (65回) 249~250	1956
山 田 藤 吾	アカマツおよびクロマツの耐塩性に関する研究(V) 発芽種子の呼吸におよぼす海水の影響	同 (65回)	同
同 他1名	アカマツおよびクロマツの耐塩性に関する研究(VI) 葉の呼吸に及ぼす海水の影響	同 (68回) 159~161	1958
植 村 誠 次 他4名	肥料木の栄養生理に関する研究(IV) 無窒素培養のアカマツの生育におよぼす混植肥料木の根系部の影響(予報)	同 (69回) 441~443	1959
小 出 博 他2名	特殊粘土客土による土地改良に関する研究(II) ポット植栽クロマツ苗木の生長および形態の変化について	同 (70回) 174~176	1960
同	特殊粘土客土による土地改良に関する研究(I) 湘南海岸砂丘地におけるクロマツ幼令林の生長について	同 (70回) 173~174	同
川 名 明 他2名	九十九里海岸における低地過湿林の状況(12) 地下水位を異にしたアカマツ壮令林の根系	同 (70回) 123~125	1961
森 麻 須 夫 他1名	乙供地方におけるアカマツの更新初期の雪害と生長	同 (76回)	1965
四 手 井 綱 英 他1名	アカマツおよびクロマツの耐塩性に関する研究、海岸林地にもちこまれる塩分量について	同 (76回)	同
井 上 敬 雄 他2名	2・3の樹種の葉に及ぼす SO ₂ 害について	同 (76回)	同
加 藤 亮 助 他1名	乙供地方におけるアカマツの更新初期の雪害と成長	同 (76回)	同

3. 日本林学会各支部講演集

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
伊 藤 陳 重	海岸クロマツ林における落葉量および肥料木植栽が林木の生長に及ぼす影響	日林東北支誌 2 (2) 58~60	1951
倉 木 義 秀	2・3の不良アカマツ林土壌について(予報)	日林関西支誌 (2) 53~59	1953
末 勝 海 他1名	山形県海岸砂丘の塩分 (1) 塩風および丘砂中の塩素量ならびに砂防林のマツの葉、毬果、樹皮に対する塩素付着量について	日林東北支誌 62~64	1954
及 川 安 寿 他	大分県東国東郡地方の防風林の構成と効果の一例	日林九州支誌 (8)	同
原 勝 他4名	海岸砂丘における火山灰下層土壌がクロマツ造林木の生長におよぼす影響について	日林関西支誌 (3) 73~74	同

近 沢 嘉 幸 他2名	アカマツ及びクロマツの耐塩性に関する研究 (第1報) 宮島海岸における天然生アカマツ林に就いて	同	(5) 130~132	1955
同	アカマツ及びクロマツの耐塩性に関する研究 (第2報) 海水 NaCl, MgCl ₂ の濃度のちがいが種子の発芽に及ぼす影響	同	(5) 132~134	同
同	アカマツ及びクロマツの耐塩性に関する研究 (第3報) NaCl の濃度のちがいが幼植物の成長に及ぼす影響	同	(5) 134~	同
同	アカマツ及びクロマツの耐塩性に関する研究 (第Ⅲ報) 水耕培養液中の NaCl, MgCl ₂ の濃度のちがいが当年生苗の成長に及ぼす影響	同	(5) 137~	同
原 勝 他1名	海岸砂丘地におけるクロマツ造林不成績地の改善に関する研究(Ⅲ)	同	(5) 125~127	同
同	砂丘地におけるカプセル使用によるクロマツの実播造林について (第1報)	同	(6) 93~	1956
山 田 藤 吾 他1名	禿地砂防造林におけるアカマツ, クロマツ, リギダマツの生長について (予報)	同	(7) 34~	1957
浅 野 二 郎 他1名	アカマツ及びクロマツの耐塩性について	同	(9) 63~	同
同	アカマツの耐塩性について	同	(10) 77~	1960
田 中 一 夫	海岸防災林の防砂機能に関する量的研究 (第Ⅱ報) (クロマツ単層雄形林の場合について)	同	(10) 127~	同
山 田 藤 吾 他1名	禿地砂防造林におけるアカマツ, クロマツ, リギダマツの生長について (2)	同	(13) 73~	1962
四 手 井 綱 英 他2名	アカマツおよびクロマツの耐塩性に関する研究, マツ針葉の Qo ₂ と NaCl 濃度との関係について	同	(14) 25~	1964
田 中 一 夫	海岸防災林の防災機能に関する基礎的研究 ——クロマツの針葉量について——	同	(15) 112~	1965

4. 日本林学会誌

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
田 中 祐 一	海岸保安林, マツの自然枯損について	林学会雑誌 11 (9) 26~33	1929
鍋 木 徳 二	海岸クロマツ林の偏心生長	同 12 (2) 1~5	1930
森 川 均 一	マツ林に対するハゲシバリ混植の効果についての林学的研究	同 13 (2) 1~57	1931
同	マツ林に対するハゲシバリ混植の効果について山本徳三郎氏に答う	同 13 (8) 50~56	同
山 本 徳 三 郎	再び森川氏の「マツ林に対するハゲシバリ混植の効果」に就いて	同 13 (9) 63~64	同
内 海 正 次 郎	マツ海岸保安林の下木植栽について	同 14 (9) 27~34	1932

小久保 寿	海岸林の林型について	同 15 (7) 21~31	1933
岸田 穎一 他	潤葉樹混植が海岸砂防植栽地の環境に及ぼす影響について	日林会誌 16 (11) 12~36	1934
栗田 勲	銚子海岸林の構造と更新について	同 17 (6) 27~39	1935
富樫 兼次郎	日本海北部沿岸砂地におけるクロマツ造林について	同 18 (6) 7~22	1936
白石 英夫	風衝及地形の点より見たる海岸林クロマツ立姿の変化	同 18 (2) 14~22	同
八幡 鉄太郎	京都市付近における造林地暴風被害について	同 18 (1) 18~46	同
加曾 利義雄	海岸砂防林成立に及ぼす砂地の特異性	同 19 (9) 8~18	1937
原 勝	山陰地方海岸砂丘の造林学的研究	同 19 (6) 15~29	同
白井 弥栄	アカマツ瘡悪林改良の一例について	同 26 (11)	1944
肥後 純 他1名	クロマツ稚苗の成育に及ぼす海水の影響	同 32 (4) 114~115	1950
佐藤 大七郎 他1名	ハゲヤマにはえたクロマツの根のタテの分布	同 37 (9) 407~408	1955

5. 林業試験場関係

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
野路 策三	海浜林内裸地改良試験	林試彙報 (6) 29~35	1922
河田 杰 他1名	アカマツ、クロマツ人工植栽林の雪害調査	同 (27) 1~34	1929
片岡 健二郎	植栽角によるアカマツの雪害について	雪(林試雪研) (7) 34~35	1951
細井 守 他1名	せき悪林地アカマツの根の生長	林試京都支場業報 (2) 20~45	1953
丸山 岩三 他1名	林木および林分の葉量に関する研究 (1) ——岩手地方のアカマツについて——	林試研報 (65) 1~10	同
横沢 良憲 他1名	クロマツ産地別試験	林試青森支場業報 (3) 12~13	1955
井沼 正之 他2名	アカマツ植栽初期における雪害調査	林試青森支場研究だより (56) 4	同
同	多雪地方におけるアカマツ植栽木初期の雪害 形態について	同 (56)	同
同	同	同 (78)	1957
佐藤 正 他1名	透過の面から見たアカマツ林の理水機能	林試青森支場業報 (4)	1958
井沼 正之 他2名	多雪地方におけるアカマツ植栽木初期の雪害 形態	同	1959
井沼 正之	多雪地方におけるアカマツ植栽木初期の雪害 形態	林試青森支場研究だより (110)	同

6. 林野庁、営林局関係

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
山内 倭文夫	金峯山の風害と防風施業の基調	研修 昭2年11月 (74)	1927

植 本 善 一	砂防工事箇所内人工播種試験	高知林友 昭6年8月(136)	1931
内 海 正 治 郎	マツ海岸保安林下木植栽に就いて(一)	青森林友(203)	1932
山 崎 泰 義	富岡営林署管内 ——海岸林に就いて——	東京局報 昭8年	1933
佐 藤 正 左 右	アカマツ人工造林地の雪害対策としての一考察	同 昭10年5月(25)	1935
農 林 省 山 林 局	荒廃林地造林試験成績	国土再建造技講演習 昭11年	1936
河 野 醇 一	砂地に埋没せるマツはなかなか枯れぬ	みやま 昭15年3月(25)	1940
福 田 利 雄	紀州七里御浜海岸林の施業に就いて	同 昭16年12月(46)	1941
佐 藤 敬 二	砂防造林に於ける斜面混播法	国土再建造技講演習 昭16年7月	同
植 杉 哲 夫	アカマツ林造成法	国土再建造技講演集(青森林協) 168~216	1947
穴 戸 元 彦	水内経営区恵下谷国有林「アカマツ」林について	みやま(大阪局報)(4)	1949
田 中 波 慈 女	青森管内視察所感係記	青森林友(21)	1950
中 村 賢 太 郎	南部マツと大畑のヒバ林	同 (26)	同
同	アカマツ, ヒバ視察所感	同 (26)	1951
柴 田 信 男	大阪営林局管内アカマツ瘠悪林地(荒廃地を視察して)	みやま 昭26年	同
草 下 正 夫	姫路営林署管内の瘠悪林地をみて	同 昭26年3月	同
楠 原 勇	林地改良	同 昭26年7月	同
木 下 貞 次	荒廃林地の土壌調査報告	同 昭26年	同
大 内 力	アカマツ林の雪害について	青森林友(45)	同
佐 藤 弥 太 郎	大阪営林局管内アカマツせき悪林地視察所感	大阪局 1~16	1952
中 村 賢 太 郎	岩瀬マツとボイ山	山脈 4(6.7) 67~84	1953
木 下 貞 次	瀬戸内海沿岸地帯とくに山陽沿岸地帯のアカマツ林土壌について	アカマツ研論集(日林会関西支部, 日林協関西支部, 大阪営林局) 59~65	1954
白 井 純 郎	アカマツ林の理水機能について	同 87~90	同
皆 川 勝 治 他1名	海岸林におけるクロマツの落葉量について	蒼林 8(2) 23~32	1957
小 坂 淳 一	海岸クロマツ林の生長	同 10(7) 16~28	1959
森 下 義 郎	やせたマツ山をたち直らせよう	林業新知識(74) 11~13	1960
武 富 正 博	海岸玉砂利地におけるクロマツ客土試験	熊本局造技研 25~26	1962
浜 武 人	近年の異常気象による長野県下の樹木被害(病害)	長野林友 昭40年(2.3)2~38	1965

7. 各 県 関 係

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
原 勝 他4名	海岸砂丘地におけるクロマツ造林不成績地の改善に関する研究(第Ⅱ報)	鳥取農学会報 10(3) 36~58	1954

齊 藤 孝 蔵	肥料木混植が海岸クロマツ林の生育におよぼす影響 (I) ニセアカシヤ混植の場合	山形農学会報 (12) 61~66	1957
同	肥料木混植が海岸クロマツ林の生育におよぼす影響 (II) ネムノキ混植の場合	同 (12) 67~69	同
原 勝 他1名	砂丘地におけるカプセル使用によるクロマツの実播造林について (第1報)	鳥取農学会報 11(2)125~130	同
堀 内 孝 雄	防風林更新試験基礎調査	茨城森経指研報 (5)	1960
石 原 研 治	海岸砂地造林の施肥について	鹿児島林試報 (11)	1963
長 谷 川 義 法	多雪地帯における林分密度試験 (第1報)	石川林試研報 (1) 108~113	同
同	多雪地帯の育林試験 —スギ, アカマツ林分密度試験(第2報)—	同 (2) 95~97	1964
同	多雪地帯の育林試験 —スギ, アカマツ林分密度試験(第3報)—	同 (3)	1965
滝 沢 幸 雄 他1名	雲仙に発生したマツ寒風害について	長崎総農センター研報(林) (1) 51~58	同
中 野 敏 夫	多雪地帯の育林試験 ——アカマツ林施業改善試験——	石川林試研報 (3)	

8. そ の 他

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
チ ャ ー ラ マ ン	砂地に於けるマツ樹	大日本山林会報 明25年7月 (115)	1892
白 沢 保 美	マツ及びマツと雪	同 明42年1月 (314)	1909
川 添 孝 蔵	砂防造林地におけるマツタケの発生	砂防 (5) 243~244	1929
農林省林業試験場 (玉手三葉寿)	樹木の伸長期と気候との関係	森林治水気象彙報 (11)1~29	1931
同	林木種子の発芽と気候との関係について	同 (13) 241~275	1933
佐 藤 敬 二	砂防造林に於ける斜面混播法	農林時報 1 (12)	1941
四 手 井 綱 英	アカマツの雪害	雪と生活(日積雪連資) 2 (12) 4~8	1950
同	同 (続)	同 3 (2) 1~5	1951
同	斜植について (アカマツの雪害第2報)	同 4 (9) 6~9	1952
倉 田 益 二 郎 編	マツ林における肥料木混植の効果	日, 治山治水協 1~65	1955
原 勝 他2名	林学領域における砂丘地の水分経済について (II) 土壌水分をちがえて育てたクロマツ 苗木の成長および生理について	砂丘研究 2 (1) 1~10	同
原 興 吉	砂坂海岸林のクロマツの成長	北方林業 (8) 81~84	1956
成 田 恒 美 他2名	アカマツ林における地位の衰退と植生との関係	新砂防 (22) 17~21	同

齊 藤 孝 藏	肥料木混植が海岸クロマツ林の生育に及ぼす影響	砂丘研究 4 (1)	1957
同	海岸クロマツ林にニセアカシヤを導入することの可否について	同 第4回講演	同
佐 藤 敬 二	日本のマツ (I) 人工造林編	全国林改普協	1962
同	日本のマツ (II) 天然更新編	同	同
浜 武 人	異常気象による発生した長野県下の樹木被害(病害)	林業技術 (259) 7~10	1963
内 田 正 也	海岸クロマツ林の塩害対策	山林 (946) 28~32	同
四 手 井 綱 英	アカマツ林の造成 ——基礎と実際——	(地球出版)	同

5. 林 産

1. 学校関係（大学，高専等）

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
千 葉 宗 男	樹木の心材形成について（第1報） クロマツ樹内における心材部存在状況につ いて	九帝大演報（18）59～70	1950
加 藤 常 太 郎 他1名	マツ根タール及びピッチの利用	九大工彙（24）70	1951
久 保 利 夫	日本産アカマツ及びクロマツの化学的研究 （1）	九大農，学芸雑 昭26年11月 （13）243	同
幡 克 美	アカマツ材のパルプ（16） アカマツ心材の亜硫酸蒸解困難（5）	香農大演報（4）8	1952
大 橋 弘 瑞	シイタケ，マツタケ中のアミノ酸について	東大演報（44）215～220	1953
幡 克 美	アカマツ林の成立並びにパルプ化に関する研 究	香農大紀要（1）	1955
木 村 良 治 他1名	パルプ及び製紙に関する研究（X） 亜硫酸ソーダ，硫化ソーダ混合薬液による アカマツの蒸解について	木研（14）66～73	同
小 笹 秀 雄 他3名	ピッチトラブルに関する研究（Ⅲ） アカマツ材エーテル抽出物分の人工シーズ ニングによる変化	姫工大（7）1～4	1957
重 松 頼 生	樹皮の構造に関する研究（第4報） マツ属樹皮の顕微鏡的構造（2）	京府大学術報（11）	1959
同	樹皮の構造に関する研究（Ⅲ） マツ属樹皮の顕微鏡的構造（1）	西京大演集報（3）	同
福 渡 七 郎 他1名	呈色反応による脱リグニンの観測（Ⅱ） アカマツとポプラについて	島農大研報（8）164～168	1960
越 島 哲 夫 他2名	アカマツ glucomannan の分離	木研（25）14～19	1961
佐 伯 浩 他1名	アカマツ材の年輪の構造（Ⅰ） 幼令樹の樹幹内における年輪中，比重およ び仮導管長の変化	鳥取農学会報（14）113～119	1962
高 島 藤 順 他2名	唐沢山演習林産アカマツのマツ脂	東農工大演報（3）26～36	1963
渡 辺 治 人 他3名	マツ材パルプの繊維がハードボードの材質に 及ぼす影響について	九大演集報（20）	同
同 他2名	マツ枝材の比重，仮導管長およびアテ出現状 況について	九大演習林報（35）	同
関 尾 雄 偉	アカマツ同令単純林における材積，重量，熱 量の成長に関する研究	同（38）	1964
十 河 村 男 他1名	アカマツ外皮リグニンスルホン酸の分子量測 定	香大農学術報 15(2)160～165	同

2. 日本林学会講演集

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
松 村 隆 寿	アカマツのマツ脂採集について	日林春講 昭12年 19 (9) 293~297	1937
伊 藤 源 治	マツ脂採集事業について	同 678~692	同
西 田 屹 二 他1名	脂搔マツ材の材質試験 (第2報) 採脂とマツ脂の消長について	日林講 昭13年 633~640	1938
成 沢 多 美 也	アカマツの樹皮色による形質	同 1108~1118	同
内 田 光 治	アカマツ間伐材利用製函およびパルプ事業について	同 1129~1135	同
北 島 君 三	アカマツ青変防止試験	同 1180~1181	同
柳 田 貫 一 郎	マツ脂採取方法に関する一考察	日林春講 昭14年 412~414	1939
古 賀 明	枝打跡 (残枝) より粗マツ脂を採集する方法に就いて	同 414~416	同
伊 藤 源 治	生マツ脂採取事業について二, 三の考察	同 417~423	同
矢 沢 亀 吉	アカマツの心材率と生長状況との関係	日林講 (59回) 234~236	1951
谷 口 栄 一	繊維素物質の結晶領域に関する化学的研究 第4報 アカマツ繊維素物質の研究	同 307~308	同
幡 克 美	アカマツ材のパルプに関する研究Ⅱ アカマツ心材の亜硫酸蒸解難について (其2)	同 292~293	同
矢 沢 亀 吉	アカマツの心材率と生長状況との関係 (第2報)	同 (61回) 202~204	1952
外 山 三 郎 他3名	クロマツ26号木の特性 (第5報) 晩材率, 垂直樹脂溝並に射出線について	同 208~210	同
西 田 屹 二 他2名	樹脂障害に関する研究 (7) アカマツ心材樹脂の結晶成分について	同 (62回) 274~277	1953
慶 野 金 市 他3名	マツ丸太材の変色腐朽防止試験	同 (67回) 274~275	1957
岸 本 潤	アカマツ樹皮タンニン (I)	同 (68回) 351~352	1958
関 屋 雄 偉	林木の熱量成長に関する研究 (1報)	同 (70回) 101~103	1960
平 吉 巧 他1名	九州南部における有名マツの樹脂道指数について	同 (71回) 360~363	1961
関 屋 雄 偉	林木の熱量生長 (II) アカマツ樹幹内における熱量分布	同 380~382	同

3. 日本林学会各支部講演集

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
幡 克 美	アカマツ材のパルプに関する研究 (第9報) アテの化学組成並びにそのパルプについて	日林関西支講 1 89~	1950
同	アカマツ材のパルプに関する研究 (第10報) 樹幹の部位による亜硫酸法蒸解の難易	同 90~	同

高橋四十夫 他	霧島アカマツの曲げ及び引張り強度について	日林九州支講 8	1954
小沢一郎	アカマツタンニンに関する研究	日林関西支講 5 185~	1955
岸本潤	アカマツ樹皮タンニンについて(II)	同 8 118~	1958

4. 日本林学会誌

著者名	題名	掲載書名	発行年度
宇野昌一	マツ脂採取がマツ樹に及ぼす影響	日林会誌 12 (7) 22~29	1930
木原邦雄	茂道マツの亀紋について	同 17 (1) 21~32	1935
兼次忠蔵	アカマツ樹幹の仮導管長について	同 53~65	同
真田武夫	マツ脂採取において連日切付と隔日切付とによる採取量及び人夫賃の比較	同 18 (5) 5~11	1936
岸田穎一 他1名	アカマツ, モミ, スギ, 扁柏, 楠, 椎を使用する曹達法パルプの研究	同 18 (9) 158~164	同
徳永幸次郎	生マツ脂採取について	同 18 (12) 35~39	同
岩出亥之助	菌草類の化学的組成分及び生理的關係に就ての研究(第2報)	同 18 (6) 415~426	同
右田伸彦	原木の生育条件及び木材構造とパルプ化との関係	同 19 (2) 77~80	1937
松村隆寿	アカマツのマツ脂採取について	同 19 (9) 293~297	同
西田屹二 他1名	産地を異にせるマツ精油の α -及び β -pinen の含有量について	同 19 (9) 298~306	同
岩出亥之助	菌草類の特殊成分に関する研究(第3報)	同 414~420	同
三浦伊八郎 他2名	菌草類の化学的組成分及び生理的關係についての研究(第3報)	同 421~429	同
伊藤源治	マツ脂採取事業について	同 19 (12) 678~692	同
岩出亥之助	菌草類の特殊成分に関する研究	同 20 (7) 7~11	1938
原田盛重	マツ脂並びにマツ脂採取に関する本邦文献解説(其の一)	同 21 (5) 44~46	1939
同	マツ脂並びにマツ脂採取に関する本邦文献解説(其の二)	同 21 (6) 33~36	同
松井清 他1名	生マツ脂, 生杉葉中のクロール定量について	同 23 (10) 13~19	1941
同	クロマツ幹材部の樹脂道並びに髓線の分布について(第1報)	同 24 (8) 9~12	1942
同	クロマツ幹材部の樹脂道並びに髓線の分布について(第2報)	同 24 (12) 14~23	同
同	生マツ脂収量と切付位置の高さの關係について	同 25 (11) 13~15	1943
同	生マツ脂流出の時間的経過について	同 25 (1) 8~13	同
尾石元興	生マツ脂増収法について 内皮及び材の交互切付法(予報)	同 25 (4) 1~4	同
日下部兼道	松井, 喜多両氏の「生マツ脂採取量と切付位置の高さの關係について」について	同 25 (8) 23~24	同

同	マツ脂の採取に関する基礎的研究	同	25 (7) 34~44	同
幡 克 美	アカマツ材のパルプに関する研究 第2報 アカマツ材の化学的成分について	同	32 (1.2) 8~12	1950
同	アカマツ材のパルプに関する研究 第3報 アカマツ材の春材部及び秋材部の 化学的組成成分について	同	32 (7) 257~259	同
同	アカマツ材のパルプに関する研究 第6報 アカマツ材の硫酸塩法蒸解につ いて	同	32 (11) 383~387	同
同	アカマツ材のパルプに関する研究 第1報 アカマツ仮導管の長さ及び長径比 について	同	32 (1.2) 1~7	同
矢 沢 亀 吉 他2名	アカマツの樹幹、枝条における生林含水率、 比重、体積収縮率及び春秋材別の比重、生材 含水率等について	同	32 (4) (要旨) 147	同
中 村 克 哉 他1名	アカマツこぶ病材の解剖学的性質について	同	32 (4) (要旨) 136	同
矢 沢 亀 吉 他	アカマツの樹幹枝条における生材含水率、比 重体積、収縮率及び春秋材別比重、生材含水 率について	同	33 (1) 34~39	1951
幡 克 美 他	アカマツ材のパルプに関する研究(第7報) 亜硫酸パルプノットに関する2・3の実験	同	1~3	同
同	アカマツ材のパルプに関する研究(第9報) アテの化学的組成並びにそのパルプにつ いて	同	33 (4) 136~140	同
同 他1名	アカマツ材のパルプに関する研究(XV) アカマツ心材の亜硫酸蒸解困難について	同	34 (3) 74~76	1952
幡 克 美	アカマツ材のパルプに関する研究(XVII) 亜硫酸蒸解反応について(I)	同	34 (10) 320~335	同
同	アカマツ材のパルプに関する研究(XVII) 酸性亜硫酸蒸解並びに中性亜硫酸蒸解にお よぼす多価フェノールの影響(1)	同	34 (11) 357	同
同 他1名	アカマツ材のパルプに関する研究(XIX) アカマツ心材の亜硫酸蒸解困難について(6)	同	34 (12) 386~389	同
永 友 勇 他1名	材質腐朽に関する研究(VII) 腐朽に対するクロマツ材の比較抵抗力につ いて	同	35 (1) 19~21	1953
幡 克 美	アカマツ材のパルプに関する研究(XX) 本邦産アカマツ心材のフェノール性成分含 有量並びに亜硫酸蒸解試験	同	35 (4) 133~138	同
同	アカマツ材のパルプに関する研究(XXI) アカマツ心材から分離されたフェノール性 分質について(I)	同	35 (6) 199~204	同
長 谷 川 正 男 他1名	アカマツ種子に含まれる有機酸(I)	同	37 (12) 530~532	1955
幡 克 美 他1名	樹皮の化学的研究(I) アカマツ樹皮の化学的組成並びに二、三の 化学的性質	同	38 (12) 473~478	1956
同	樹皮の化学的研究(II) アカマツの外皮の抽出成分特に蠟様物質	同	39 (3) 102~106	1957
勝 田 柁	マツの種子の発芽にともなう貯蔵蛋白質の分 解	同	43 (7) 241~244	1961

小笠原隆三	クロマツの生長物質および抑制物質	同	43 (2) 50~54	同
勝田 柁	マツの種子の成熟にともなう貯蔵蛋白質の合成	同	43 (5) 157~161	同
水本 晋	キカイガラタケ属の腐朽菌に対するアカマツ材の耐久性と伐採季節との関係	同	44 (10) 273~275	1962
同	キカイガラタケ属の腐朽菌によるアカマツ材の腐朽と含水率ならびに空気湿度との関係 (英文)	同	46 (1) 9~13	1964

5. 林業試験場関係

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
守屋物四郎	マツ脂採集試験報告	林試報告 (5)	1908
牧野清利他	マツ根油製造試験報告	同 (9) 125~142	1911
比留間 重次郎	アカマツ材強弱試験 (第1報)	同 (15) 65~93	1917
森 三 郎	屋内乾燥によるアカマツ丸太の重量減失調査	林試彙報 (13) 45~62	1924
望月泰男	マツ脂採集試験 (第1報)	同 (14) 33~55	同
原 耕 太	マツ脂採集試験 (第2報)	同 57~81	同
山本和蔵他1名	アカマツ根部材積についての調査	同 (15) 133~138	1925
北島君三	建築用針葉樹耐朽性に関する研究	林試報 (33) 49~102	1933
三好東一	本邦産主要針葉樹材の化学的性質による識別	林野局林試報 2 (2) 1~41	同
辻 行 雄 他1名	本邦マツ脂業の改善試験 (第1報)	林試彙報 (37) 1~52	1934
佐藤敬二	マツ脂採取における叩打刺激の解剖学的意義	同 (42) 1~20	1937
泉 岩 太	立て掛け置きたる木材の乾燥度及び遠心力応用に依る木材水分の除去について	同 (48) 29~67	1940
羽鳥透雄他1名	アカマツ、スギ、ヒノキ、カラマツの間伐材及びブナ材の亜硫酸法蒸解試験	同 (49) 55~62	同
米沢保正	マツ根より繊維樹脂石鹼、テレピン油等の同時製造を目的とする曹達蒸煮に関する実験	同 (53)	1943
安倍 慎 他1名	アカマツ樹脂採取試験 (I)	林試研報 (62) 21~44	1953
雨宮昭二	簡易木材防腐処理法「拡散法」について(Ⅲ) 異なる含水率のスギ、アカマツならびにカラマツ材を用いての防腐剤浸透試験	同 49~56	1955
同	簡易木材防腐処理法「拡散法」について(Ⅳ) アカマツならびにカラマツ丸太を用いての防腐剤浸透試験	同 (82) 49~56	同
安倍 慎 他2名	天然樹脂(Ⅱ) アカマツ樹脂採取 (2) 硫酸処理2年目の結果	同 (93) 97~111	1957
同 他4名	天然樹脂の研究(Ⅲ) 硫酸処理によって採取したアカマツ生マツ脂の化学的性質	同 (95) 157~180	同
沢田 稔 他2名	アカマツのスcaf接着有効率	同 (116) 85~96	1959
大友榮松 他3名	マツ脂採取と成長との関係について	同 (122) 117~143	1960

6. 林野庁，営林局関係

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
大蔵省臨時建築部	建築用本邦産木材及石材（第1編）	国土再造林技術講演習 大3年	1914
伊 藤 源 治	生マツ脂採取法	林曹会報（258）	1938
同	生マツ脂採取事業について二，三の考察	同（269）	1939
北 島 君 三	アカマツ板材の防菌試験	青森林友（316）	1941
渡 辺 高 由	生マツ脂の採取について	御料林（153）	同
秋 保 生	マツ脂の話	林曹会報（299）	1942
外 山 三 郎 他	4 倍性マツの材幹の特性	アカマツに関する研論集（日 林会関西支部，日林協関西支 部，大阪営林局） 95～102	1954
成 田 恒 美 他	アカマツ針葉の樹脂溝数に関する研究	同 143～150	同
高 瀬 五 郎	パルプ用材としてのアカマツの利用材積につ いて	同 301～311	同
矢 沢 亀 吉	アカマツ樹材の心材率及び心材形成につい ての研究	同 363～373	同
北 村 博 嗣	アカマツ材の乾燥収縮試験及び貯木場にお ける実地調査	同 374～383	同
畔 柳 鎮	生育を異にせるアカマツ樹材の分光分析に よる吸収元素の比較について	同 384～394	同
幡 克 美	アカマツの心材フェノール性成分とその亜硫 酸蒸解に及ぼす影響（続）	同 395～407	同
西 田 屹 二	アカマツ亜硫酸パルプにおける樹脂障害の真 相について	同 408～434	同
近 藤 民 雄 他	マツの心材中における亜硫酸塩蒸解阻害物質 （Ⅲ）阻害物質の定量法について	同 435～441	同
中 村 忠 雄	アカマツ材防腐枕木の評価	同 442～459	同
横 田 徳 郎 他	アカマツ樹脂について硫酸処理による採取試 験並びにこれによって得られた生マツ脂の性 質	同 460～468	同
岸 本 定 吉	アカマツ炭	同 469～472	同
大阪営林局(京大木研)	木材材質に関する調査報告（スギ，ヒノキ， アカマツ，ブナ）	大阪局	1960
佐々木之幸	アカマツ丸太防腐防虫のための薬剤処理につ いて	林技研集録 12～18	1964
野 場 良 吉	アカマツ丸太防腐防虫処理試験について	同 112～116	同
上 原 子 富 蔵	同	同 117～120	同

7. 各 県 関 係

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
大谷桃太郎	マツ脂採取について	広島林業 昭12年2月（99）	1937

藤 原 万 治	生マツ脂採取について	兵庫県山林事報 昭12年7月 (175)	同
山 口 県 農 会	山口マツタケの出荷に就いて	山口農会報 (408) 37~38	同
中 馬 隆	生マツ脂の採取から金にするまで	広島林業 昭13年10月 (113)	1938
山 口 県 農 会	マツタケ、柿の出荷規格と荷作上の注意	山口農会報 (420) 27~28	同
宮 郷 吉 之 助	マツ脂取上に注意すべき事項について	宮城県山林会報 昭13年9月 (37)	同
飯 島 茂 樹	アカマツ林の遺利生マツ脂の採取を奨む	栃木庁内下野山林会 昭14年1月 (52)	1939
野 口 盛 夫	マツ脂採取の奨め	鳥取山林会報昭16年3月(30)	1941
中 島 一 男 他2名	生マツ脂採取試験	福岡林試時報 (1) 33~38	1946
今 野 国 太 郎 他3名	シラハタマツ、オキタマツの機械的性質について	山形農林学会報 (7)	
広島県林業試験場	マツ脂増収試験	広島林試報 昭30年度 69	1955
中 村 徳 孫 他1名	生マツ脂採取に関する試験	同 昭31年度 82~84	1956
三 輪 明 男	P. C. P. によるアカマツの変色菌防除試験	同 87	同
同	亜硫酸ソーダによるアカマツ立木の剥皮試験	同 88~89	同
同 他1名	生立木の含水率調査試験	同 89~91	同
中 村 徳 孫	特殊林産物増殖試験 ——生マツ脂採取試験——	同 昭32年度 115~120	1957
同	木材加工試験 ——アカマツ挽材試験——	同 昭33年度 140~143	1958
同	アカマツ挽材試験 鋸厚とアカマツ製材能率について	同 140~143	同
同	アカマツを挽くときの帯鋸歯の切味(振り分け歯とイチヨウ歯の比較)(予報)	同 143~146	同
同	アカマツ彎曲集成材の強度試験材料の挽材試験	同 昭34年度 149~150	1959
岡 田 剛	丸太防虫試験	同 133~135	同
中 村 徳 孫	製材製品の原価(1) ——マツ材の主として小中丸太を対象の製材歩止まり——	同 137~139	同
同 他1名	アカマツ貼合せ縁甲板試作試験(1)	同 昭35年度 141~149	1960
勝 部 理 市	アカマツ材の青変色の脱色について	島根林試報 昭37年度 103	1962
杉 原 幸 雄	島根県アカマツの曲げ剛性測定試験	同 99~100	同
中 村 徳 孫 他1名	アカマツ挽板の曲げヤング率について	広島林試報 昭38年度 112~114	1963
井 口 明	アカマツの挽板の曲げヤング率(第2報)	同 昭39年度 118~121	1964
広島県林業試験場	アカマツ挽板の曲げヤング率(第2報)	広島林試報 昭39年度	同
岡 田 武 次 他1名	マツ丸太のマツクイムシ穿入防止効果試験	和歌山林試報 (20) 72~76	同
同	マツ丸太のマツクイムシ穿入防止試験	和歌山林試業績報 (22) 147~150	1965

8. そ の 他

著 者 名	題 名	掲 載 書 名	発行 年度
川 島 秀 男	平壤付近主要炭石鉱に於けるアカマツ坑木の 需要状況	朝鮮山林会報 昭3年3月 (37)	1928
温 水 竹 則	生マツ脂の採取に関する調査報告 (一)	滿洲国林野局実験林時報 昭9年3(2)	1934
同	同 (二)	同 昭10年54(1)	1935
真 田 武 夫	生マツ脂採取講習会	林業国 昭11年(257~259)	1936
高 瀬 五 郎	安州地方アカマツの坑木用テーパーテーブル	朝鮮山林会報(143)	1937
尾 石 元 興	朝鮮におけるマツ脂採取	同 (148)	同
林 泰 治	江原道山アカマツの単木幹材積胸高形数表並 びに材積表	同 (157)	1938
古 賀 明	枝打跡(残枝)より粗マツ脂を採取する方法 について	同 (170)	1939
柳 田 貫 一 郎	マツ脂採取に関する話	人と山 昭16年6月	1941
野 沢 六 郎	生マツ脂採取奨励について	同 昭16年5月(133)	同
八 浜 義 和 他3名	アカマツ材の亜硫酸法パルプ化(第3報) アカマツ心材成分とその亜硫酸蒸解防害作 用	工化(55)151	1952
幡 克 美	アカマツ心材特殊成分とその亜硫酸蒸解に及 ぼす影響	同 277	同
八 浜 義 和 他3名	アカマツ材の亜硫酸法パルプ化(II) Formalin 添加亜硫酸蒸解法の顕微鏡的研 究	繊維科研年報(6)52	同
荒 川 守 正	マツ樹精油に関する研究(1)	日化年講集 1210	同
山陽木材防腐 K.K. 広島 工場	マツ枕木注入最適油温の調査	防腐木研資料 III 42~59	1953
同	未乾燥マツ枕木注入法の一観察	同 III 60~68	同
同	マツ枕木クレオソート油注入の際油温に関す る一考察	木材工業(8)261~262	同
三 位 道 夫	硬質繊維板に関する研究(11) 湿式法硬質繊維板原料としてのアカマツ S P ノットスクリーン粕	同 73~74	同
八 浜 義 和 外2名	アカマツ材の亜硫酸法パルプ化(IV) アカマツ材のフォルマリン添加亜硫酸蒸解 法の蒸解条件	工化(56)277~279	同
榎 沢 享	アカマツ材のシーズニングについて	パルプ紙工誌(7)182~188	同
祖 父 江 寛 他1名	アカマツの亜硫酸蒸解について	工化(58)708~711	1955
波 多 腰 順 治 他3名	アカマツの亜硫酸蒸煮廃液混合蒸解について	紙パ技協誌(9)149~151	同
近 藤 民 雄 他1名	マツの心材中における亜硫酸蒸解阻害物質 (I) その存在様式を中心として	同 187~191	同

梶野 治 憲	アンモニアベース SP 製造に関する研究(I) 酸性アンモニア法によるアカマツ材の蒸煮 について	同 22~27	同
同	アンモニアベース SP 製造に関する研究(II) 酸性アンモニア法によるアカマツ材の蒸煮 について	同 102~107	同
宮崎 信 他1名	天然樹脂(I) アカマツ生マツ脂から palustric acid の 分離	木材誌 (2) 210~212	1956
谷口 栄 一	繊維素物質の結晶領域に関する化学的研究 (XII) アカマツ並びに筍の成長過程における 微細構造の変化	同 152~157	同
刈米 達夫 他1名	植物蠟(VII) クロマツ葉蠟	薬学 (76) 473~474	同
同 他3名	松柏類植物のアルカロイド成分(I)	同 (76) 611	同
西田 乾二 他4名	樹脂障害の真相とその対策(V) アカマツの辺材、心材及びノットの樹脂と オレンジ及び pitch の各成分の比較 (1)	紙パ技協誌 (10) 597~601	同
近藤 民雄 他1名	マツの心材中における亜硫酸蒸解阻害物質 (V) 心材フェノールに対するシーズニングの効 果	同 69~72	同
清 学	四季を通じてのアカマツ立木中のマツ脂分の 変化	同 677~680	同
谷口 栄 一	繊維素物質の結晶領域に関する化学的研究 (第14報) アカマツ並びに筍の生長過程における微細 構造の変化について	木材学会誌 2 (4)	同
西田 乾二 他4名	樹脂障害の真相とその対策について(VI) アカマツの辺材、心材及びノットの樹脂並 びにオレンジと pitch との比較 (2)	同 183~187	1957
黒木 薫	樹脂障害に関する研究(XV) 乾固 (seasoning) によるオレオレジン、 アカマツ辺材及び心材樹脂の樹脂酸 —levopimaric acid の含有量の変化—	木材誌 57~62	同
同	樹脂障害に関する研究(XVI) seasoning (乾固) による oleoresin, ア カマツ辺材および心材の resin acid の理 化学的性状と化学組成及び光学的性状の変 化	同 (3) 85~90	同
幡 克美 他1名	樹皮の化学的研究 (第3報) アカマツ樹皮のリグニンについて	同 4(1)	同
宮崎 信 他1名	天然樹脂の研究(VI) アカマツ生マツ脂中のアルデヒド成分	同 (2) 71~74	1958
田村 弘	マツ丸太皮剥功程並皮剥器の試作について	東京直生事研 (6) 240~242	同
萩原 允隆	亜硫酸アンモニア法によるパルプ製造に関す る研究(VII) アカマツに対する NH ₃ Ca ベース SP 法 の比較	繊維誌 14 (2) 84~91	同

松 崎 啓 他2名	ヘミセルローズに関する研究(I) アカマツパルプ中のグルコマンナン	工化 62 (2) 258~261	1959
西 田 屹 二 他2名	樹脂障害の真相とその対策について(IX) アカマツのオレオレジン辺材及び心材樹脂 の亜硫酸蒸煮による組成成分の変化, 溶出並 びに洗滌と樹脂障害の関係について	紙パ技協誌 13 (11) 800~806	同
工 藤 勝 四 郎 他1名	炭化過程における木材成分の分解過程につい て(II) 主としてアカマツの場合における炭水化物 リグニンの分解について	木材誌 6 (2) 85~86	1960
同	炭水過程における木材成分の分解過程につい て(III) ミズナラとアカマツを同時に炭化した場合 の主として炭化物リグニンの分解	同 87~89	同
松 本 康 吉 他1名	チェンソーによるアカマツ造材作業功程	十条製紙山林報 (7) 23~33	同
川 瀬 馨 他2名	高級溶解用パルプの製造 (1) アカマツの酸アルカリ二段蒸解	農化 34 (12) 981~985	同
同	高級溶解用パルプの製造(2) アカマツの酸アルカリ二段蒸解	同 986~990	同
長 沢 徹 他1名	マツ根油の利用(1)(2)	香料 (62) 53~61	1961
同	同 (3)(4)	同 (63) 45~50	同
貴 島 恒 夫 他1名	アカマツにおける樹脂の顕微鏡的確認	木研 38~48	同
井 上 伊 造	マツタケに関する生化学的研究(III) 良質茸の不良化(腐敗)に伴う窒素成分の変動	栄養と食糧 14 (5) 404~410	1962
森 田 榮 太 郎	アカマツパルプ中のグルコマンナン	工化 65 (4) 566~568	同
同	濃アルカリ溶液抽出によるアカマツサルフェ イトパルプのヘミセルローズ	同 65 (8) 1310~1312	同
安 永 邦 輔 他2名	マツクイムシの誘引物質に関する研究(1) アカマツ樹皮より誘引物質として安息香酸 の分離	農化 36 (10) 802~804	同
同	マツクイムシ誘引物質に関する研究(III) 安息香酸誘導体, 高級脂肪酸およびそのエ ステルならびにテルペン類の誘導性とそれ らの協力作用	同 37 (11) 642~644	1963
勝 又 悌 三 他2名	花粉の生態学(III) アカマツ花粉のアミノ酸	同 37 (8) 439~443	同
寺 島 典 二 他2名	アカマツ材中の一成分	木材誌 9 (4) 130~131	同
越 島 哲 夫	アカマツグルコマンナンの構造とその結晶性	同 132~138	同
十 河 村 男 他2名	樹皮の化学的研究 (第10報) アカマツ外皮リグニンのスルホン化による 溶解性について	同 9 (5)	同
橋 本 静 信 他1名	マツ根油の利用に関する研究 (8) テレピン油とコールタールよりゴムの軟化 剤の製造	同 9 (6) 244~247	同

昭和42年3月25日印刷

昭和42年3月25日発行

発行所 農林省林業試験場関西支場
京都市伏見区桃山町永井久太郎

印刷所 中西印刷株式会社
京都市上京区下立売通小川東入